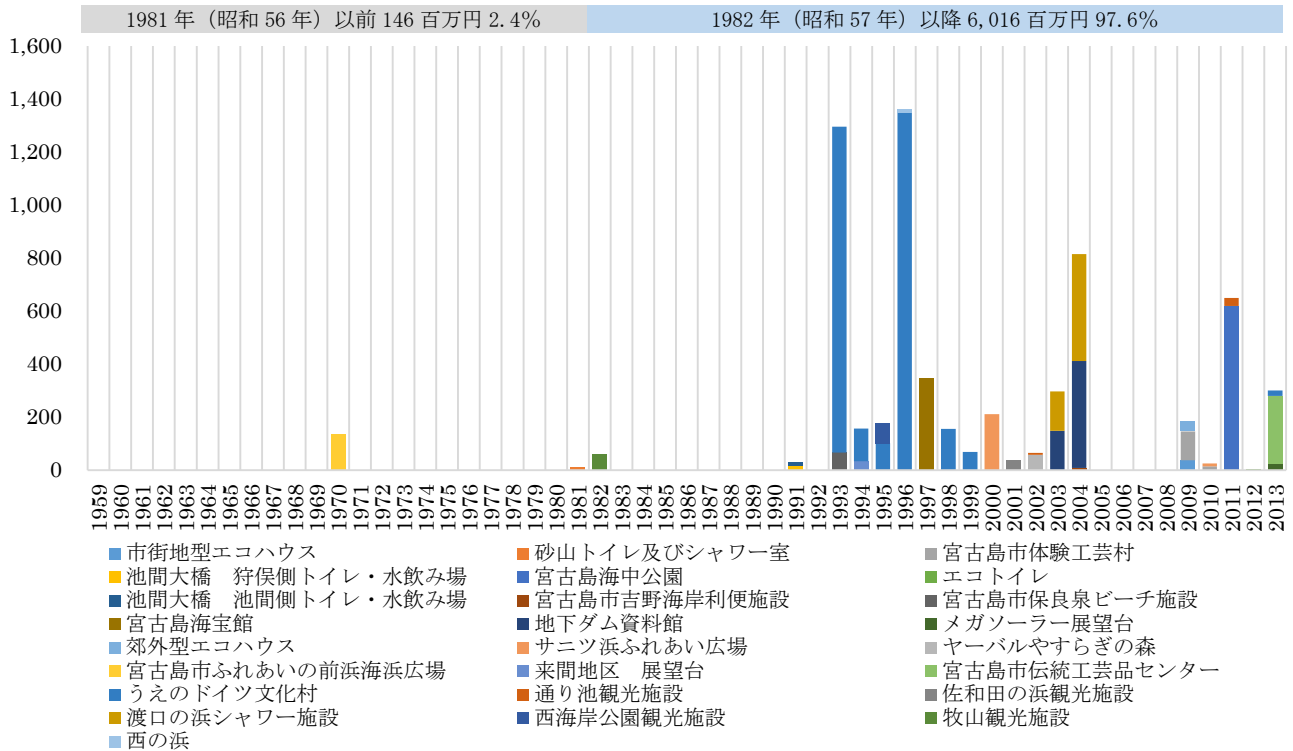


④築年別整備状況

1981年（昭和56年）以前の旧耐震基準の施設が2.4%と1982年（昭和57年）以後の新耐震基準の施設が97.6%となっています。

「宮古島市ふれあいの前浜海浜公園」は、1970年（昭和45年）に建設され築後40年以上経っており、今後、老朽化が課題となってくると考えられます。

図表 築年別整備状況(単位：百万円)



資料：固定資産台帳

⑤建物状況

耐震診断については、27施設中24施設が耐震基準に適合済みとなっており、1施設が不適合となっています。

バリアフリー対応については、「段差無し」となっている施設が27施設中12施設となっています。

第5章 機能別の現状と分析

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	市街地型エコハウス	1	1	—	—	—
	砂山トイレ及びシャワー室	1	—	1	—	—
	宮古島市体験工芸村	11	11	—	—	—
	池間大橋 狩俣側トイレ・水飲み場	1	1	—	—	—
	宮古島海中公園	4	4	—	—	—
	エコトイレ	1	1	—	—	—
旧城辺町	池間大橋 池間側トイレ・水飲み場	1	1	—	—	—
	宮古島市吉野海岸利便施設	1	1	—	—	—
	宮古島市保良泉ビーチ施設	16	16	—	—	—
	宮古島海宝館	1	1	—	—	—
	地下ダム資料館	1	1	—	—	—
	メガソーラー展望台	1	1	—	—	—
旧下地町	郊外型エコハウス	1	1	—	—	—
	サニツ浜ふれあい広場	2	—	—	—	—
	ヤーバルやすらぎの森	—	—	—	—	—
	宮古島市ふれあいの前浜海浜広場	3	3	—	—	—
	エコアイランド宮古島 PR 館	1	1	—	—	—
旧上野村	来間地区 展望台	1	1	—	—	—
	宮古島市伝統工芸品センター	1	1	—	—	—
旧伊良部町	うえのドイツ文化村	13	13	—	—	—
	通り池観光施設	1	1	—	—	—
	佐和田の浜観光施設	3	3	—	—	—
	伊良部入江観光施設	1	1	—	—	—
	渡口の浜シャワー施設	1	1	—	—	—
	西海岸公園観光施設	5	5	—	—	—
	牧山観光施設	2	2	—	—	—
西の浜	1	1	—	—	—	

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
旧平良市	市街地型エコハウス	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	砂山トイレ及びシャワー室	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	宮古島市体験工芸村	○	○	—	○	—	—	—	—	—
	池間大橋 狩俣側トイレ・水飲み場	○	—	—	○	—	—	○	2	—
	宮古島海中公園	○	—	—	○	—	—	○	1	—
	エコトイレ	○	—	—	○	—	—	○	1	—
旧城辺町	池間大橋 池間側トイレ・水飲み場	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	宮古島市吉野海岸利便施設	○	○	—	○	—	—	—	—	—
	宮古島市保良泉ビーチ施設	—	○	—	—	—	—	—	—	—
	宮古島海宝館	○	○	—	○	—	—	○	1	—
	地下ダム資料館	○	○	—	○	—	—	—	—	—
	メガソーラー展望台	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧下地町	郊外型エコハウス	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	サニツ浜ふれあい広場	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ヤーバルやすらぎの森	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	宮古島市ふれあいの前浜海浜広場	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧上野村	エコアイランド宮古島 PR 館	○	○	—	○	—	—	○	1	—
	来間地区 展望台	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧伊良部町	宮古島市伝統工芸品センター	○	○	—	○	—	—	—	—	—
	うえのドイツ文化村	○	○	○	○	—	—	○	2	—
	通り池観光施設	○	○	—	○	—	—	—	—	—
	佐和田の浜観光施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	伊良部入江観光施設	○	—	—	○	—	—	—	—	—
	渡口の浜シャワー施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	西海岸公園観光施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—
牧山観光施設	—	○	—	—	—	—	—	—	—	
西の浜	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

⑥老朽化

老朽化の状況は、27 施設中、老朽化比率 60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）が 1 施設あり老朽化比率 80%以上（更新検討時期施設：図表内“赤”にて表示）が 2 施設あります。特に「砂山トイレ及びシャワー室」・「宮古島市ふれあいの前浜海浜広場」は、早急な対応が必要です。

図表 老朽化状況（単位：千円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率 (%)
旧平良市	市街地型エコハウス	平成 21 年度	29,731	50	4	1,783	6.0
	砂山トイレ及びシャワー室	昭和 56 年度	10,320	38	31	8,413	81.5
	宮古島市体験工芸村	平成 21 年度	11,055	38	4	872	7.9
	池間大橋 狩俣側トイレ・水飲み場	平成 03 年度	10,918	38	22	6,030	55.2
	宮古島海中公園	平成 23 年度	643,200	38	2	—	5.3
	エコトイレ	平成 24 年度	4,097	38	1	0	0.0
	池間大橋 池間側トイレ・水飲み場	平成 03 年度	8,679	38	22	4,793	55.2
旧城辺町	宮古島市吉野海岸利便施設	平成 16 年度	6,605	38	9	1,389	21.0
	宮古島市保良泉ビーチ施設	平成 05 年度	29,675	38	20	14,828	50.0
	宮古島海宝館	平成 09 年度	347,342	50	16	104,202	30.0
	地下ダム資料館	平成 16 年度	138,958	50	9	22,233	16.0
	メガソーラー展望台	平成 25 年度	26,245	50	0	0	0.0
	郊外型エコハウス	平成 21 年度	30,034	50	4	1,801	6.0
旧下地町	サニツ浜ふれあい広場	平成 12 年度	155,086	40	13	46,525	30.0
	ヤーバルやすらぎの森	平成 14 年度	22,515	50	11	4,503	20.0
	宮古島市ふれあいの前浜海浜広場	昭和 45 年度	25,480	38	43	25,479	100.0
	エコアイランド宮古島 PR 館	平成 26 年度	64,601	50	0	0	0.0
	来間地区 展望台	平成 06 年度	33,486	50	19	12,054	36.0
旧上野村	宮古島市伝統工芸品センター	平成 25 年度	199,613	50	0	0	0.0
	うえのドイツ文化村	平成 05 年度	42,676	50	20	16,217	38.0
旧伊良部町	通り池観光施設	平成 14 年度	7,287	50	11	1,457	20.0
	佐和田の浜観光施設	平成 13 年度	11,571	50	12	2,545	22.0
	伊良部入江観光施設	平成 25 年度	20,989	38	0	0	0.0
	渡口の浜シャワー施設	平成 15 年度	24,570	38	10	5,815	23.7
	西海岸公園観光施設	平成 07 年度	570,533	40	18	242,476	42.5
	牧山観光施設	昭和 57 年度	60,400	50	31	36,240	60.0
	西の浜	平成 08 年度	15,000	50	17	4,600	30.7

(2) 利用の実態

①利用状況

「地下ダム資料館」・「郊外型エコハウス」・「宮古島市吉野海岸利便施設」・「宮古島海宝館」は、利用者が増加傾向にあります。その他の施設は、利用者が減少傾向にあります。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／ H22年度	H26開館日 平均(人)
旧平良市	市街地型エコハウス	553	1,072	482	298	180	0.33	0.8
	砂山トイレ及びシャワー室	—	—	—	—	—	—	—
	宮古島市体験工芸村	42,257	45,013	50,615	51,721	36,870	0.87	120.1
	池間大橋 狩俣側トイレ・水飲み場	—	—	—	—	—	—	—
	宮古島海中公園	—	80,547	65,404	53,671	61,212	—	171.5
	エコトイレ	—	—	—	—	—	—	—
	池間大橋 池間側トイレ・水飲み場	—	—	—	—	—	—	—
旧城辺町	宮古島市吉野海岸利便施設	11,301	12,276	15,625	15,645	18,708	1.66	51
	宮古島市保良泉ビーチ施設	—	—	—	—	—	—	.2
	宮古島海宝館	12,001	7,601	35,450	33,550	28,440	2.37	77.9
	地下ダム資料館	4,257	5,481	8,126	7,136	6,791	1.60	28.3
	メガソーラー展望台	—	—	—	—	—	—	—
	郊外型エコハウス	218	492	600	550	598	2.74	2.5
旧下地町	サニツ浜ふれあい広場	—	—	—	—	—	—	—
	ヤーバルやすらぎの森	—	—	—	—	—	—	—
	宮古島市ふれあいの前浜海浜広場	—	—	—	—	—	—	—
	エコアイランド宮古島PR館	—	—	—	—	1,009	—	7.1
	来間地区 展望台	—	—	—	—	—	—	—
旧上野村	宮古島市伝統工芸品センター	—	—	—	694	5,546	—	15.4
	うへのドイツ文化村	—	13,744	16,250	11,196	12,394	—	47.5
旧伊良部町	通り池観光施設	—	—	—	—	—	—	—
	佐和田の浜観光施設	—	—	—	—	—	—	—
	伊良部入江観光施設	—	—	—	—	—	—	—
	渡口の浜シャワー施設	—	—	—	—	—	—	—
	西海岸公園観光施設	—	—	—	—	—	—	—
	牧山観光施設	—	—	—	—	—	—	—
	西の浜	—	—	—	—	—	—	—

(3) 施設コストの実態

各施設の年間コスト状況は以下のとおりです。

平均コストは14,226千円ですが、「宮古島海中公園」・「うえのドイツ文化村」・「西海岸公園観光施設」が平均コストより高い状況にあります。「うえのドイツ文化村」は、施設規模が大きく建物が多いため、年間総額184,261千円の約半分90,349千円が減価償却費となっています。

図表 稼働コスト状況 (単位：千円)

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	延床面積 (㎡)	1㎡ 当たり
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費			
旧平良市	市街地型エコハウス	7,818	134	4,682	1,111	317	14,062	191	73.6
	砂山トイレ及びシャワー室	10	5	2	271	78	366	78	4.7
	宮古島市体験工芸村	1,852	2,601	0	5,611	1,602	11,666	1,164	10.0
	池間大橋 狩俣側トイレ・水飲み場	16	8	3	287	82	395	112	3.5
	宮古島海中公園	329	2	132	29,296	8,365	38,123	1,014	37.6
	エコトイレ	4	2	1	108	31	145	12	12.1
旧城辺町	池間大橋 池間側トイレ・水飲み場	12	6	2	228	65	313	69	4.5
	宮古島市吉野海岸利便施設	272	47	208	1,651	471	2,648	25	105.9
	宮古島市保良泉ビーチ施設	1,282	220	980	5,968	1,704	10,153	1,174	8.6
	宮古島海宝館	2,044	351	1,563	7,169	2,047	13,173	710	18.6
	地下ダム資料館	484	148	922	5,413	1,546	8,513	700	12.2
	メガソーラー展望台	5,474	94	3,278	0	0	8,846	98	90.3
旧下地町	郊外型エコハウス	7,896	135	4,729	1,122	320	14,203	169	84.0
	サニツ浜ふれあい広場	303	237	29	6,695	1,912	9,175	41	223.8
	ヤーバルやすらぎの森	2,178	241	1,703	2,676	764	7,562	30	252.1
	宮古島市ふれあいの前浜海浜広場	428	335	42	163	47	1,014	444	2.3
	エコアイランド宮古島PR館	—	—	—	—	—	—	226	—
旧上野村	来間地区 展望台	91	28	173	670	191	1,152	—	—
	宮古島市伝統工芸品センター	871	892	411	0	0	2,173	1,084	2.0
旧伊良部町	うえのドイツ文化村	26,753	4,587	20,449	90,349	42,122	184,261	9,834	18.7
	通り池観光施設	183	20	163	1,447	413	2,226	204	10.9
	佐和田の浜観光施設	1,484	485	1,750	2,014	575	6,308	65	97.0
	伊良部入江観光施設	101	11	90	0	0	203	58	3.5
	渡口の浜シャワー施設	157	17	140	1,182	337	1,834	67	27.4
	西海岸公園観光施設	3,117	344	2,784	15,868	4,531	26,644	226	117.9
	牧山観光施設	1,089	356	1,284	1,208	345	4,282	138	31.0
西の浜	28	6	13	300	86	432	53	8.2	
合 計		64,276	11,312	45,533	180,807	67,951	369,872	17,760	1,260
平 均		2,472	435	1,751	6,954	2,614	14,226	710	50

5. 学校教育系施設

学校教育系施設は、「5-1. 小学校」「5-2. 中学校」「5-3. その他教育施設」の3項目について分析を行います。

5-1. 小学校

(1) 施設概要

①施設一覧

小学校は、全体で20校あり、旧平良市に11校、旧城辺町に4校、旧下地町に2校、旧上野村に1校、旧伊良部町に2校あります。総延床面積は73,100m²です。

図表 施設一覧

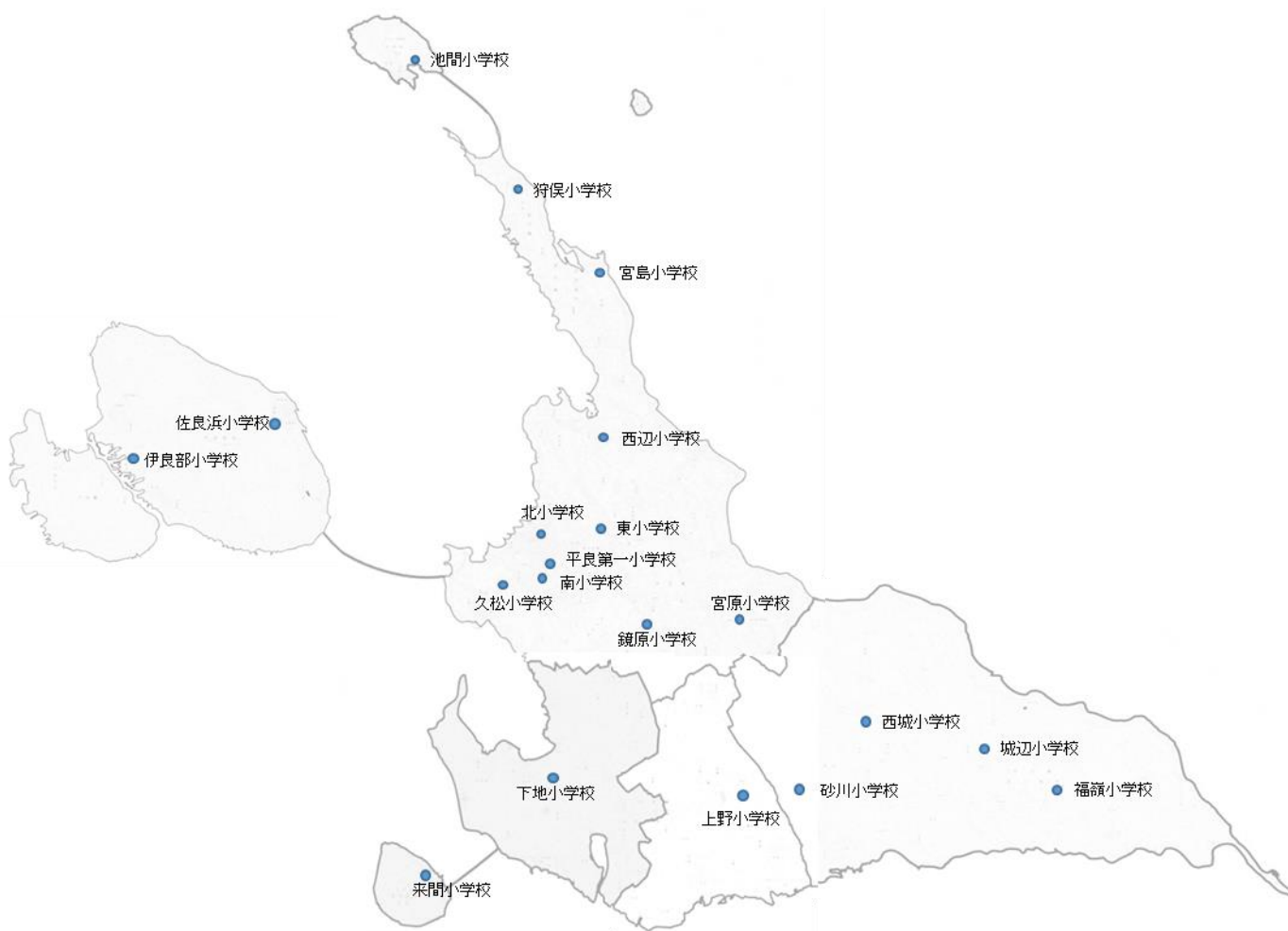
地区	施設名称	所在地	建築年	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
旧平良市	平良第一小学校	下里 1141	1991年度 (平成03年度)	26,269	6,831	2	単独
	南小学校	下里 1068	1986年度 (昭和61年度)	26,250	6,882	2	単独
	北小学校	西里 271	2000年度 (平成12年度)	15,500	5,973	3	単独
	東小学校	東仲宗根 698-2	1989年度 (平成01年度)	27,813	6,757	2	単独
	久松小学校	久貝 933	1974年度 (昭和49年度)	26,344	3,530	3	単独
	鏡原小学校	下里 3107-2	1982年度 (昭和57年度)	14,194	2,635	2	単独
	宮原小学校	東仲宗根添 2928	1977年度 (昭和52年度)	16,991	2,377	3	単独
	西辺小学校	西原 1081	1995年度 (平成07年度)	14,687	2,889	2	単独
	宮島小学校	島尻 1393	1981年度 (昭和56年度)	17,115	1,787	2	単独
	狩俣小学校	狩俣 1242	2015年度 (平成27年度)	13,714	2,287	2	単独
池間小学校	池間 887	2011年度 (平成23年度)	15,545	953	2	単独	
旧城辺町	西城小学校	西里添 1048	1982年度 (昭和57年度)	16,086	3,574	2	単独
	城辺小学校	福里 878	1984年度 (昭和59年度)	13,953	3,958	3	単独
	福嶺小学校	新城 488	1967年度 (昭和42年度)	29,193	3,021	2	単独
	砂川小学校	砂川 605	1983年度 (昭和58年度)	12,950	3,416	2	単独
旧下地町	下地小学校	洲鎌 305	1970年度 (昭和45年度)	21,498	4,225	2	単独
	来間小学校	来間 1	2003年度 (平成15年度)	6,871	2,025	2	単独
旧上野村	上野小学校	野原 734-2	1982年度 (昭和57年度)	19,872	4,303	2	単独
旧伊良部町	伊良部小学校	長浜 14	1975年度 (昭和50年度)	31,668	4,501	2	単独
	佐良浜小学校	前里添 717	1971年度 (昭和46年度)	24,415	5,130	2	単独

※現存する最も古い建物を対象としています。(プール付属室、体育館等含む。)

※単独：単独施設、複合(主)：複合施設の主たる施設、複合(従)：複合施設の従たる施設を示します。

※「狩俣小学校」「池間小学校」「来間小学校」の築年度は、築年数の最も長い建物を築年度としています。

図表 施設配置図



②設置目的等

小学校の設置目的は全校共通しており、以下のとおりです。

宮古島市立学校設置条例

第1条 学校教育法（昭和22年法律第26号）に基づき、小学校、中学校、及び幼稚園を設置する。

③運営状況

各施設の運営状況は以下のとおりです。

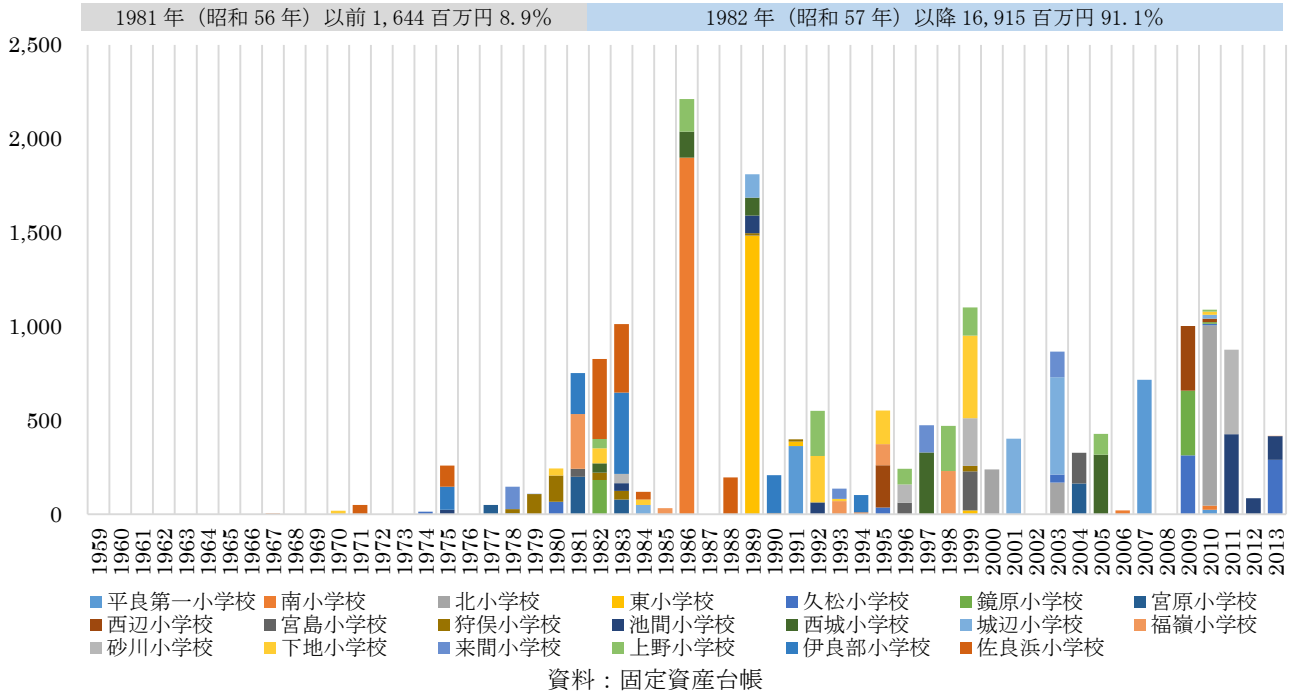
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所（館）日	運営形態	年間開館日数
旧平良市	平良第一小学校	各学校長判断 (概 8 : 15 ~ 16 : 30)	各学校長判断	各学校長	各学校長判断
	南小学校				
	北小学校				
	東小学校				
	久松小学校				
	鏡原小学校				
	宮原小学校				
	西辺小学校				
	宮島小学校				
	狩俣小学校				
池間小学校					
旧城辺町	西城小学校				
	城辺小学校				
	福嶺小学校				
	砂川小学校				
旧下地町	下地小学校				
	来間小学校				
旧上野村	上野小学校				
旧伊良部町	伊良部小学校				
	佐良浜小学校				

④築年別整備状況

1981年（昭和56年）以前の旧耐震基準の施設が8.9%と1982年（昭和57年）以後の新耐震基準の施設が91.1%となっています。

図表 築年別整備状況



⑤建物状況

耐震診断については、20 施設中 15 施設が耐震基準に適合済みとなっており、残りの 5 施設が不適合となっています。

バリアフリー対応については、「段差無し」となっている施設が 20 施設中 10 施設となっています。

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	平良第一小学校	5	5	—	—	—
	南小学校	6	6	—	—	—
	北小学校	4	4	—	—	—
	東小学校	11	11	—	—	—
	久松小学校	5	5	—	—	—
	鏡原小学校	3	3	—	—	—
	宮原小学校	6	2	—	4	—
	西辺小学校	4	4	—	—	—
	宮島小学校	7	7	—	—	—
	狩俣小学校	4	3	1	—	—
池間小学校	6	6	—	—	—	
旧城辺町	西城小学校	7	6	—	1	—
	城辺小学校	8	8	—	—	—
	福嶺小学校	6	4	2	—	—
	砂川小学校	5	5	—	—	—
旧下地町	下地小学校	10	8	2	—	—
	来間小学校	1	1	—	—	—
旧上野村	上野小学校	11	11	—	—	—
旧伊良部町	伊良部小学校	8	6	2	—	—
	佐良浜小学校	9	7	2	—	—

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差 なし	案内設備 案内所	エレ ベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数	
旧平良市	平良第一小学校	○	—	○	—	—	—	—	—	—
	南小学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	北小学校	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	東小学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	久松小学校	○	—	—	○	—	—	○	1	—
	鏡原小学校	○	—	—	○	—	—	○	1	—
	宮原小学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	西辺小学校	○	—	—	○	—	—	○	1	—
	宮島小学校	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	狩俣小学校	○	—	—	○	—	—	○	1	—
池間小学校	○	—	—	○	—	—	○	1	—	
旧城辺町	西城小学校	○	—	—	○	—	—	—	—	—
	城辺小学校	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	福嶺小学校	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	砂川小学校	○	—	—	○	—	—	○	1	—
旧下地町	下地小学校	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	来間小学校	○	—	—	○	—	—	—	—	—
旧上野村	上野小学校	○	—	—	—	—	—	—	—	
旧伊良部町	伊良部小学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	佐良浜小学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—

⑥老朽化

老朽化の状況は、20 施設中、老朽化比率 60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）が 7 施設あり老朽化比率 80%以上（更新検討時期施設：図表内“赤”にて表示）が 6 施設あります。特に「西城小学校」・「福嶺小学校」は早急な対応が必要です。

図表 老朽化状況（単位：千円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却 累計額	老朽化比率 (%)
旧平良市	平良第一小学校	平成 03 年度	209,450	47	22	93,247	44.5
	南小学校	昭和 61 年度	63,664	47	27	35,091	55.1
	北小学校	平成 12 年度	239,374	47	13	60,896	25.4
	東小学校	昭和 64 年度	260,222	47	24	126,884	48.8
	久松小学校	昭和 49 年度	14,150	47	39	11,399	80.6
	鏡原小学校	昭和 57 年度	54,256	47	31	34,507	63.6
	宮原小学校	昭和 52 年度	48,770	47	36	36,187	74.2
	西辺小学校	平成 07 年度	159,426	47	18	57,457	36.0
	宮島小学校	昭和 56 年度	43,352	47	32	28,491	65.7
	狩俣小学校	昭和 53 年度	22,110	47	35	15,936	72.1
池間小学校	昭和 50 年度	23,443	47	38	18,388	78.4	
旧城辺町	西城小学校	昭和 42 年度	3,765	38	46	3,764	100.0
	城辺小学校	昭和 59 年度	48,600	47	29	28,848	59.4
	福嶺小学校	昭和 42 年度	4,267	38	46	4,266	100.0
	砂川小学校	平成 11 年度	255,684	47	14	70,467	27.6
旧下地町	下地小学校	昭和 45 年度	18,124	47	43	16,137	89.0
	来間小学校	昭和 44 年度	13,002	47	44	11,852	91.2
旧上野村	上野小学校	昭和 57 年度	50,407	47	31	32,059	63.6
旧伊良部町	伊良部小学校	昭和 50 年度	122,731	47	38	96,270	78.4
	佐良浜小学校	昭和 46 年度	49,644	47	42	43,150	86.9

※現存する最も古い建物を対象としています。（プール付属室、体育館等含む。）

(2) 利用の実態

①児童数

旧平良市の児童数は増加傾向にありますが、旧城辺町、旧下地町、旧上野村、旧伊良部町は、減少傾向にあります。

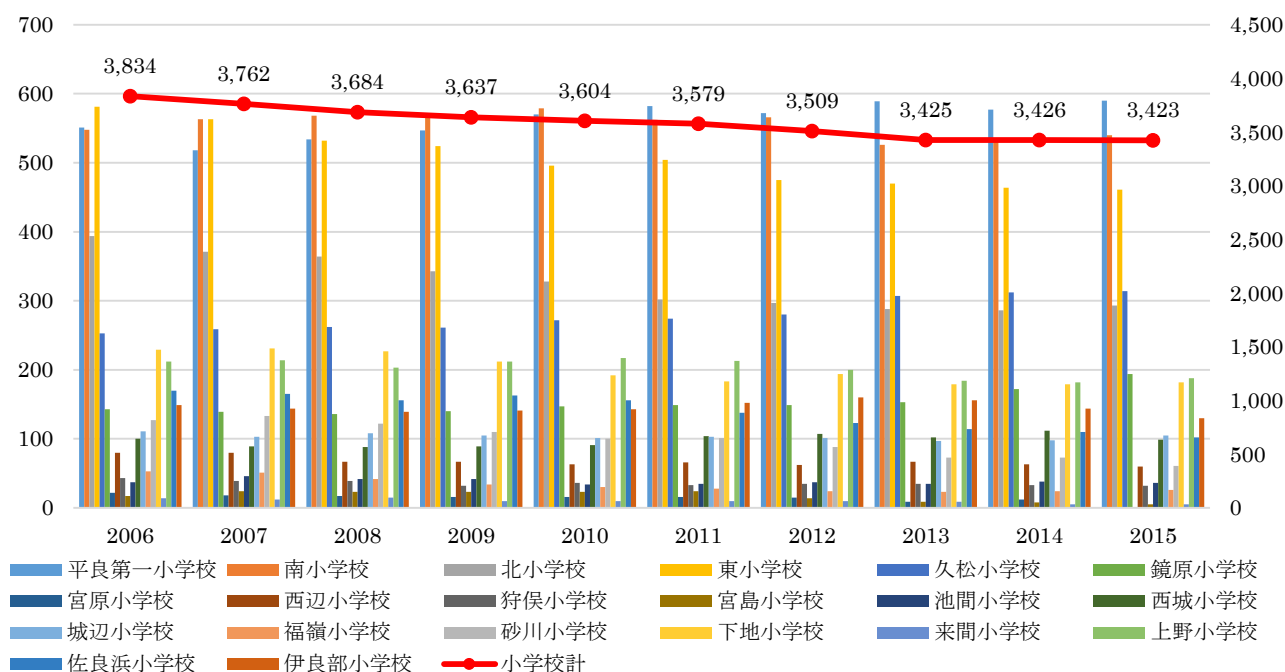
図表 児童数推移

地区	施設名称	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
旧平良市	平良第一小学校	551	518	534	547	570	582	572	589	577	590
	南小学校	548	563	568	566	579	562	566	526	534	540
	北小学校	394	371	364	343	328	302	297	288	286	293
	東小学校	581	563	532	524	496	504	475	470	464	461
	久松小学校	253	259	262	261	272	274	280	307	312	314
	鏡原小学校	143	139	136	140	147	149	149	153	172	194
	宮原小学校	22	18	17	16	16	16	15	9	12	—
	西辺小学校	80	80	67	67	63	66	62	67	63	60
	宮島小学校	17	24	23	23	23	24	14	9	8	5
狩俣小学校	43	39	39	32	36	33	35	35	33	32	
池間小学校	25	25	23	24	23	27	25	23	22	22	
旧城辺町	西城小学校	100	89	88	89	91	104	107	102	112	99
	城辺小学校	111	103	108	105	101	103	101	97	98	105
	福嶺小学校	53	51	42	34	30	28	24	23	24	26
	砂川小学校	127	133	122	110	100	101	88	73	73	61
旧下地町	下地小学校	229	231	227	212	192	183	194	179	179	182
	来間小学校	9	6	7	6	4	6	7	5	5	5
旧上野村	上野小学校	212	214	203	212	217	213	200	184	182	188
旧伊良部町	伊良部小学校	149	144	139	141	143	152	160	156	144	130
	佐良浜小学校	170	165	156	163	156	138	123	114	110	102
小学校計		3,834	3,762	3,684	3,637	3,604	3,579	3,509	3,425	3,426	3,423

※池間小中学校は、児童数（小学校）と生徒数（中学校）を合算

※宮原小学校は2014年度（平成26年度）で閉校（平成27年3月28日 閉校式）

図表 児童数推移



(3) 施設コストの実態

各施設のコスト状況は図表のとおりです。

児童一人当たりの平均コストは281.6千円ですが、旧平良市の「平良第一小学校」・「南小学校」・「東小学校」・「久松小学校」・「鏡原小学校」が平均コストより低い状況にあります。これは児童数が多い学校ほど、児童一人あたりのコストが少ないことが分かります。

図表 稼働コスト状況 (単位：千円)

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	児童数 (人)	児童 一人あたり
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費			
旧平良市	平良第一小学校	16,298	8,015	3,372	32,698	9,337	69,720	589	118.4
	南小学校	20,062	11,573	5,939	47,448	13,548	98,570	526	187.4
	北小学校	13,784	7,928	4,224	48,299	13,792	88,027	288	305.6
	東小学校	14,915	8,853	4,647	28,822	8,230	65,467	470	139.3
	久松小学校	8,680	4,871	2,367	16,875	6,019	38,811	307	126.4
	鏡原小学校	6,072	3,376	1,639	15,916	5,233	32,235	153	210.7
	宮原小学校	2,918	2,303	1,482	11,622	3,319	21,644	9	2,404.9
	西辺小学校	5,027	3,171	1,773	12,928	3,692	26,590	67	396.9
	宮島小学校	3,679	2,499	1,451	12,917	3,688	24,234	9	2,692.7
	狩俣小学校	3,426	2,177	1,216	8,663	2,474	17,956	35	513.0
池間小学校	12,008	9,620	5,568	22,415	5,962	55,573	23	2,416.2	
旧城辺町	西城小学校	7,058	4,731	2,800	21,395	6,970	42,954	102	421.1
	城辺小学校	8,677	5,808	3,369	34,828	9,945	62,627	97	645.6
	福嶺小学校	5,509	3,762	2,219	16,961	4,302	32,754	23	1,424.1
	砂川小学校	8,971	6,135	3,585	24,983	7,134	50,808	73	696.0
旧下地町	下地小学校	9,001	5,696	3,192	26,737	7,635	52,261	179	292.0
	来間小学校	3,129	2,241	1,361	9,951	2,842	19,524	5	3,904.8
旧上野村	上野小学校	8,606	5,526	3,164	28,293	6,936	52,524	184	285.5
旧伊良部町	伊良部小学校	9,755	6,102	3,233	22,561	6,442	48,093	156	308.3
	佐良浜小学校	9,155	6,126	3,566	25,570	14,641	59,058	114	518.1
合計		176,802	110,571	60,205	470,160	142,217	959,955	3,425	18,006.9
平均		8,840	5,529	3,010	23,508	7,111	47,998	170.45	281.6

※児童数は平成25年度時点

※池間小中学校は、児童数（小学校）と生徒数（中学校）を合算

5-2. 中学校

(1) 施設概要

①施設一覧

中学校は、全体で14校あります。旧平良市に6校、旧城辺町に4校、旧下地町に1校、旧上野村に1校、旧伊良部町に2校あります。総延床面積は58,625m²です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	建築年	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	階数	単独 複合
旧平良市	平良中学校	西里 724	1977年度 (昭和52年度)	26,307	6,344	3	単独
	北中学校	西仲宗根 500	1976年度 (昭和51年度)	30,462	8,274	3	単独
	久松中学校	久貝 932	1993年度 (平成05年度)	18,479	3,690	3	単独
	鏡原中学校	下里 3107	1982年度 (昭和57年度)	19,041	3,139	2	単独
	西辺中学校	西原 1138	1967年度 (昭和42年度)	23,812	3,139	2	単独
	狩俣中学校	狩俣 4337	1982年度 (昭和57年度)	33,528	3,354	3	単独
旧城辺町	西城中学校	西里添 1080	1974年度 (昭和49年度)	32,161	3,368	2	単独
	城辺中学校	福里 616	1984年度 (昭和59年度)	38,614	3,497	2	単独
	福嶺中学校	新城 634	1983年度 (昭和58年度)	19,721	2,845	2	単独
	砂川中学校	砂川 599	1982年度 (昭和57年度)	14,934	4,070	2	単独
旧下地町	下地中学校	洲鎌 250	1980年度 (昭和55年度)	31,116	4,572	2	単独
旧上野村	上野中学校	新里 356-1	1973年度 (昭和48年度)	24,611	4,099	2	単独
旧伊良部町	伊良部中学校	国仲 587	1964年度 (昭和39年度)	30,659	4,130	2	単独
	佐良浜中学校	池間添 1720	1988年度 (昭和63年度)	28,117	4,104	2	単独

※現存する最も古い建物を対象としています。(プール付属室、体育館等含む。)

※単独：単独施設、複合（主）：複合施設の主たる施設、複合（従）：複合施設の従たる施設を示します。

図表 施設配置図



②設置目的等

中学校の設置目的は全校共通しており、以下のとおりです。

宮古島市立学校設置条例

第1条 学校教育法（昭和22年法律第26号）に基づき、小学校、中学校、及び幼稚園を設置する。

③運営状況

各施設の運営状況は以下のとおりです。

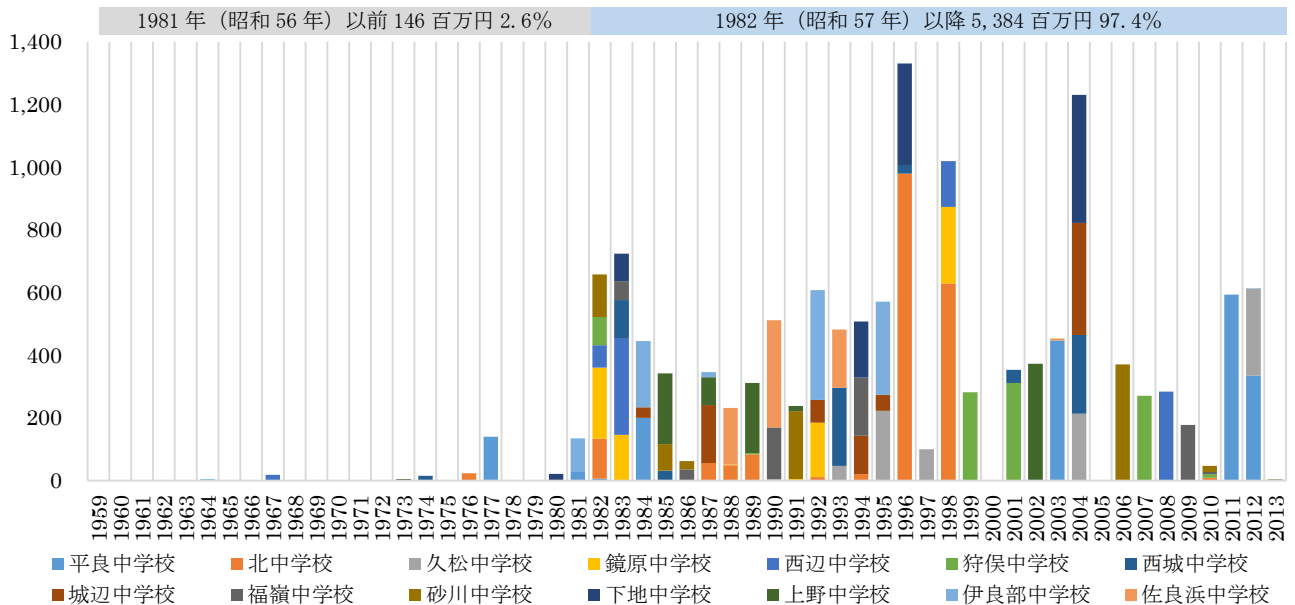
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所（館）日	運営形態	年間開館日数
旧平良市	平良中学校	各学校長判断 (概 8：15～16：30)	各学校長判断	各学校長	各学校長判断
	北中学校				
	久松中学校				
	鏡原中学校				
	西辺中学校				
	狩俣中学校				
旧城辺町	西城中学校				
	城辺中学校				
	福嶺中学校				
	砂川中学校				
旧下地町	下地中学校				
旧上野村	上野中学校				
旧伊良部町	伊良部中学校				
	佐良浜中学校				

④築年別整備状況

1981年（昭和56年）以前の旧耐震基準の施設が2.6%と1982年（昭和57年）以後の新耐震基準の施設が97.4%となっています。1980年代に建設された施設に関しては、築後20年以上経過しているため、今後、建物の老朽化が課題となってくると考えられます。

図表 築年別状況



資料：固定資産台帳

⑤建物状況

耐震診断については、14施設全てが耐震基準に適合済みとなっています。

バリアフリー対応については、「段差無し」となっている施設が14施設中9施設となっています。

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	平良中学校	8	8	—	—	—
	北中学校	12	12	—	—	—
	久松中学校	6	6	—	—	—
	鏡原中学校	8	8	—	—	—
	西辺中学校	10	9	—	1	—
	狩俣中学校	6	6	—	—	—
旧城辺町	西城中学校	9	8	—	1	—
	城辺中学校	6	6	—	—	—
	福嶺中学校	6	6	—	—	—
	砂川中学校	7	7	—	—	—
旧下地町	下地中学校	8	7	—	1	—
旧上野村	上野中学校	7	6	—	1	—
旧伊良部町	伊良部中学校	8	6	—	2	—
	佐良浜中学校	6	6	—	—	—

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
旧平良市	平良中学校	○	—	—	○	—	—	—	—	—
	北中学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	久松中学校	○	—	—	○	—	—	—	—	—
	鏡原中学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	西辺中学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	狩俣中学校	○	—	—	—	—	—	—	—	—
旧城辺町	西城中学校	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	城辺中学校	○	—	—	○	—	—	—	—	—
	福嶺中学校	○	—	—	○	—	—	○	1	—
	砂川中学校	○	—	—	○	—	—	—	—	—
旧下地町	下地中学校	○	—	—	○	—	—	—	—	—
旧上野村	上野中学校	○	—	—	○	—	—	○	2	—
旧伊良部町	伊良部中学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	佐良浜中学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—

⑥老朽化

老朽化の状況は、14 施設中、老朽化比率 60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）が 7 施設あり老朽化比率 80%以上（更新検討時期施設：図表内“赤”にて表示）が 4 施設あります。特に「上野中学校」・「伊良部中学校」は早急な対応が必要です。

図表 老朽化状況（単位：千円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率 (%)
旧平良市	平良中学校	昭和 52 年度	140,000	47	36	103,880	74.2
	北中学校	昭和 51 年度	23,950	47	37	18,278	76.3
	久松中学校	平成 05 年度	39,288	47	20	15,825	40.3
	鏡原中学校	昭和 57 年度	184,936	47	31	117,619	63.6
	西辺中学校	昭和 42 年度	18,950	47	46	18,078	95.4
	狩保中学校	昭和 57 年度	89,337	47	31	56,818	63.6
旧城辺町	西城中学校	昭和 49 年度	15,872	38	39	15,862	100.0
	城辺中学校	昭和 59 年度	34,200	47	29	20,301	59.4
	福嶺中学校	昭和 58 年度	60,060	47	30	36,924	61.5
	砂川中学校	昭和 57 年度	136,203	47	31	86,625	63.6
旧下地町	下地中学校	昭和 55 年度	21,600	47	33	14,653	67.8
旧上野村	上野中学校	昭和 48 年度	5,376	38	40	5,375	100.0
旧伊良部町	伊良部中学校	昭和 39 年度	4,864	38	49	4,863	100.0
	佐良浜中学校	昭和 63 年度	148,000	47	23	75,302	50.9

※現存する最も古い建物を対象としています。（プール付属室、体育館等含む。）

(2) 利用の実態

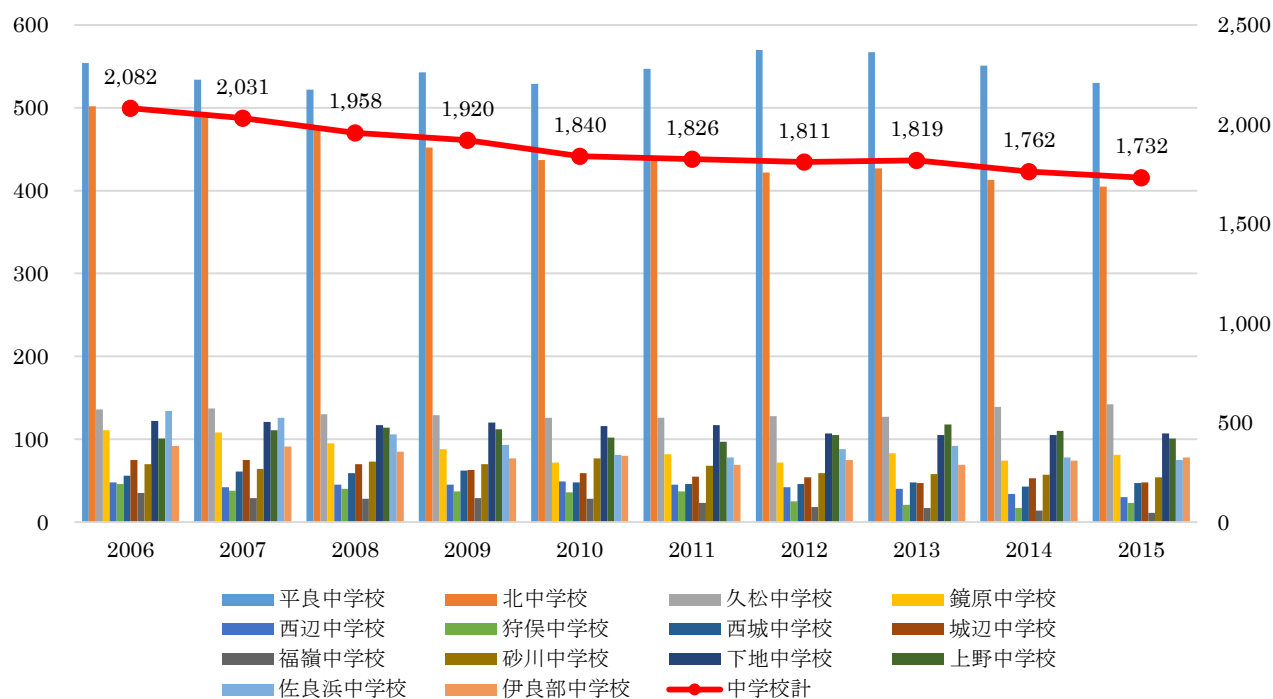
①生徒数

生徒数は、近年減少傾向にあります。

図表 生徒数推移

地区	施設名称	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
旧平良市	平良中学校	554	534	522	543	529	547	570	567	551	530
	北中学校	502	494	474	452	437	436	422	427	413	405
	久松中学校	136	137	130	129	126	126	128	127	139	142
	鏡原中学校	111	108	95	88	72	82	72	83	74	81
	西辺中学校	48	42	45	45	49	45	42	40	34	30
	狩俣中学校	46	38	40	37	36	37	25	21	17	23
旧城辺町	西城中学校	56	61	59	62	48	46	46	48	43	47
	城辺中学校	75	75	70	63	59	55	54	47	53	48
	福嶺中学校	35	29	28	29	28	23	18	17	14	11
	砂川中学校	70	64	73	70	77	68	59	58	57	54
旧下地町	下地中学校	122	121	117	120	116	117	107	105	105	107
旧上野村	上野中学校	101	111	114	112	102	97	105	118	110	101
旧伊良部町	伊良部中学校	134	126	106	93	81	78	88	92	78	75
	佐良浜中学校	92	91	85	77	80	69	75	69	74	78
中学校計		2,082	2,031	1,958	1,920	1,840	1,826	1,811	1,819	1,762	1,732

図表 中学校の生徒数推移



(3) 施設コストの実態

各施設のコスト状況は図表のとおりです。

生徒一人あたりの平均コストは347.6千円ですが、「平良中学校」・「北中学校」・「久松中学校」・「上野中学校」が平均コストより低い状況にあります。これは生徒数が多い学校ほど生徒一人あたりのコストが少ないことが分かります。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	生徒数 (人)	生徒 一人あたり
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費			
旧平良市	平良中学校	17,046	11,972	4,632	54,119	15,453	103,222	567	182.0
	北中学校	15,073	11,128	4,681	46,320	11,485	88,687	427	207.7
	久松中学校	6,980	4,953	2,100	21,925	6,250	42,207	127	332.3
	鏡原中学校	5,439	4,174	1,863	18,074	4,286	33,837	83	407.7
	西辺中学校	4,783	3,948	1,944	18,770	4,857	34,301	40	857.5
	狩俣中学校	5,274	4,434	2,288	28,904	8,253	49,154	21	2,340.7
旧城辺町	西城中学校	4,579	3,634	1,749	18,254	5,210	33,426	48	696.4
	城辺中学校	4,713	3,905	1,922	17,764	5,072	33,376	47	710.1
	福嶺中学校	3,612	2,999	1,484	13,581	3,878	25,554	17	1,503.2
	砂川中学校	5,166	4,174	1,992	21,899	6,253	39,485	58	680.8
旧下地町	下地中学校	6,291	4,956	2,424	24,970	7,130	45,771	105	435.9
旧上野村	上野中学校	6,130	4,769	2,183	19,548	5,582	38,211	118	323.8
旧伊良部町	伊良部中学校	4,256	4,038	2,300	19,808	5,656	36,057	92	391.9
	佐良浜中学校	4,662	3,614	1,676	14,802	4,227	28,980	69	420.0
合 計		94,004	72,698	33,238	338,738	93,592	632,268	1,819	9,490.1
平 均		6,715	5,193	2,374	24,196	6,685	45,162	130	347.6

※児童数は平成25年度時点

5-3. その他教育施設

(1) 施設概要

①施設一覧

その他教育施設は、全体で7施設あります。旧平良市に1施設、旧城辺町に1施設、旧下地町に1施設、旧上野村に1施設、旧伊良部町に3施設あります。総延床面積は3,350m²です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	建築年	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	階数	単独 複合
旧平良市	宮古島市立平良学校給食共同調理場	西仲宗根 745-13	2001年度 (平成13年度)	8,641	1,524	2	単独
旧城辺町	宮古島市立城辺学校給食共同調理場	福里 579-2	1983年度 (昭和58年度)	—	500	2	単独
旧下地町	宮古島市立下地学校給食共同調理場	洲鎌 305	2003年度 (平成15年度)	1,566	370	1	単独
旧上野村	宮古島市立上野学校給食共同調理場	野原 734-2	2001年度 (平成13年度)	—	327	1	単独
旧伊良部町	伊良部共同調理場	前里添 1057	2003年度 (平成15年度)	—	339	1	単独
	伊良部小学校 教員住宅	国仲 587	1997年度 (平成09年度)	—	140	3	単独
	伊良部中学校 教員住宅	国仲 587	1998年度 (平成10年度)	—	150	3	単独

※単独：単独施設、複合（主）：複合施設の主たる施設、複合（従）：複合施設の従たる施設を示します。

図表 施設配置図



②設置目的等

各施設の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
旧平良市	宮古島市立平良学校給食共同調理場	学校給食の普及充実及び学校における食育の推進を図る
旧城辺町	宮古島市立城辺学校給食共同調理場	
旧下地町	宮古島市立下地学校給食共同調理場	
旧上野村	宮古島市立上野学校給食共同調理場	
旧伊良部町	伊良部共同調理場	教職員の住環境の整備に努め、福利厚生の実を充実を図る
	伊良部小学校 教員住宅	
	伊良部中学校 教員住宅	

③運営状況

各施設の運営状況は、以下のとおりです。

各学校給食共同調理場は、全て市の直営で運営されています。

図表 運営状況

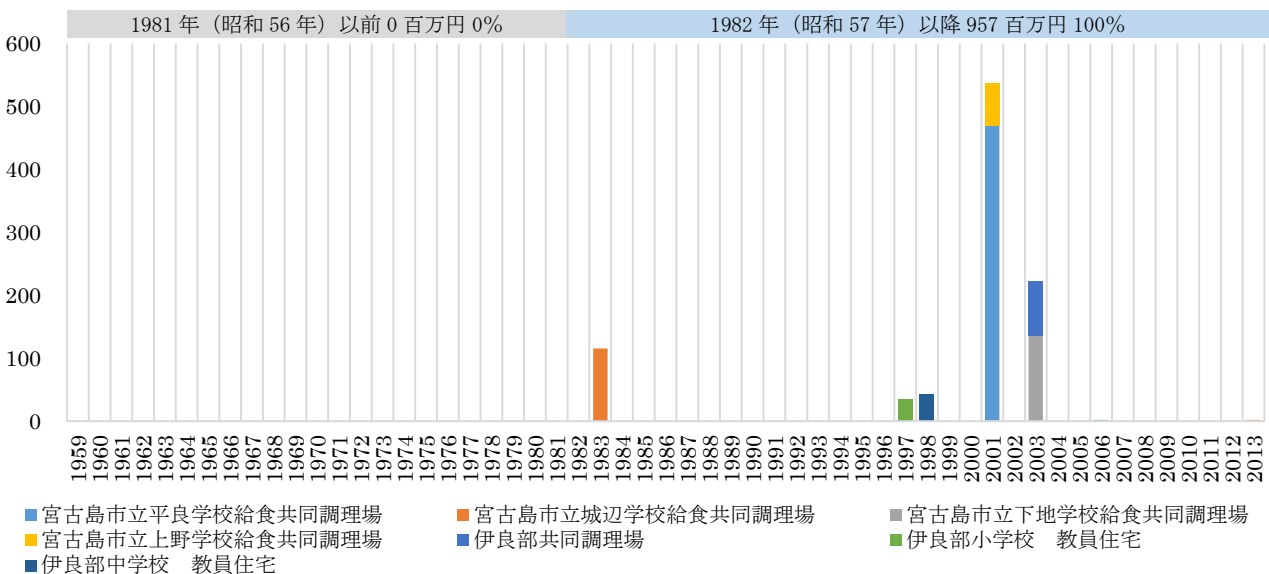
地区	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数
旧平良市	宮古島市立平良学校給食共同調理場	8:00~17:15	土日祝	直営	200
旧城辺町	宮古島市立城辺学校給食共同調理場				
旧下地町	宮古島市立下地学校給食共同調理場				
旧上野村	宮古島市立上野学校給食共同調理場				
旧伊良部町	伊良部共同調理場	—	—	—	—
	伊良部小学校 教員住宅	—	—	—	—
	伊良部中学校 教員住宅	—	—	—	—

④築年別整備状況

全ての施設が1982年(昭和57年)以後の新耐震基準となっています。

「宮古島市立城辺学校給食共同調理場」が築後30年以上経過しています。設備の老朽化が課題となっており、計画的な修繕を行っていく必要があります。

図表 築年別整備状況(単位:百万円)



資料: 固定資産台帳

⑤建物状況

耐震診断については、7施設中全てが耐震基準に適合済みとなっています。
バリアフリーは、全ての施設で未対応になっています。

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	宮古島市立平良学校給食共同調理場	1	1	—	—	—
旧城辺町	宮古島市立城辺学校給食共同調理場	1	1	—	—	—
旧下地町	宮古島市立下地学校給食共同調理場	1	1	—	—	—
旧上野村	宮古島市立上野学校給食共同調理場	1	1	—	—	—
旧伊良部町	伊良部共同調理場	1	1	—	—	—
	伊良部小学校 教員住宅	3	3	—	—	—
	伊良部中学校 教員住宅	3	3	—	—	—

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
旧平良市	宮古島市立平良学校給食共同調理場	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧城辺町	宮古島市立城辺学校給食共同調理場	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧下地町	宮古島市立下地学校給食共同調理場	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧上野村	宮古島市立上野学校給食共同調理場	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧伊良部町	伊良部共同調理場	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	伊良部小学校 教員住宅	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	伊良部中学校 教員住宅	—	—	—	—	—	—	—	—	—

⑥老朽化

「宮古島市立城辺学校給食共同調理場」が、老朽化比率 60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）となっています。

図表 老朽化状況（単位：千円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率 (%)
旧平良市	宮古島市立平良学校給食共同調理場	平成 13 年度	296,394	41	12	79,226	26.7
旧城辺町	宮古島市立城辺学校給食共同調理場	昭和 58 年度	115,383	38	30	88,003	76.3
旧下地町	宮古島市立下地学校給食共同調理場	平成 15 年度	87,344	41	10	19,102	21.9
旧上野村	宮古島市立上野学校給食共同調理場	平成 13 年度	67,280	38	12	19,464	28.9
旧伊良部町	伊良部共同調理場	平成 15 年度	68,250	41	10	14,926	21.9
	伊良部小学校 教員住宅	平成 09 年度	15,071	47	16	4,792	31.8
	伊良部中学校 教員住宅	平成 10 年度	11,340	47	15	3,366	29.7

(2) 利用の実態

①給食提供数

各施設の給食提供数は、下記のとおりです。2010年度（平成22年度）に対する2014年度（平成26年度）の給食提供数は減少しています。

図表 給食提供数

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／ H22年度	H26開館日 平均（人）
旧平良市	宮古島市立平良学校給食共同調理場	4,199	4,178	4,119	4,111	4,057	0.97	
旧城辺町	宮古島市立城辺学校給食共同調理場	652	631	602	571	580	0.89	
旧下地町	宮古島市立下地学校給食共同調理場	372	356	356	343	329	0.88	
旧上野村	宮古島市立上野学校給食共同調理場	355	343	338	334	326	0.92	
旧伊良部町	伊良部共同調理場	526	495	509	494	470	0.89	

(3) 施設コストの実態

各施設のコスト状況は図表のとおりです。

平均コストは約47,469千円ですが、施設規模の大きい「宮古島市立平良学校給食共同調理場」は、年間約202,585千円となっています。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	給食 提供数	1食 あたり
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費			
旧平良市	宮古島市立平良学校給食共同調理場	60,342	24,445	44,214	66,945	6,640	202,585	4,111	49.3
旧城辺町	宮古島市立城辺学校給食共同調理場	12,194	4,940	8,935	4,615	1,198	31,882	571	55.8
旧下地町	宮古島市立下地学校給食共同調理場	13,713	5,555	10,048	5,384	1,537	36,237	343	105.6
旧上野村	宮古島市立上野学校給食共同調理場	8,081	3,274	5,921	1,769	505	19,551	334	58.5
旧伊良部町	伊良部共同調理場	15,014	6,082	11,001	4,980	1,422	38,499	494	77.9
	伊良部小学校 教員住宅	259	211	132	790	223	1,616	—	—
	伊良部中学校 教員住宅	174	172	95	1,263	206	1,910	—	—
合計		109,777	44,679	80,346	85,746	11,731	332,280	3,350	492
平均		15,682	6,383	11,478	12,249	1,676	47,469	479	99

※給食提供数は平成25年度時点

6. 子育て支援施設

子育て支援施設は、「6-1. 保育所」「6-2. 幼稚園」「6-3. 児童館・児童センター」について分析を行います。

6-1. 保育所

(1) 施設概要

①施設一覧

保育所は、全体で10施設あります。旧平良市に3施設、旧城辺町に3施設、旧下地町に1施設、旧上野村に1施設、旧伊良部町に2施設あります。総延床面積は6,424m²です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	建築年	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
旧平良市	馬場保育所	下里 1020-5	1975年度 (昭和50年度)	1,831	465	1	単独
	北保育所	西仲宗根 611-1	2002年度 (平成14年度)	8,136	780	1	複合(従)
	宮古島市立東保育所	東仲宗根 677-8	2010年度 (平成22年度)	2,550	811	1	単独
旧城辺町	西城保育所	西里添 1037	2002年度 (平成14年度)	2,360	538	1	単独
	砂川保育所	砂川 599	1981年度 (昭和56年度)	2,397	368	1	単独
	福里保育所	福里 377-5	1999年度 (平成11年度)	1,894	613	1	複合(従)
旧下地町	下地保育所	洲鎌 309-4	2003年度 (平成15年度)	3,255	810	1	単独
旧上野村	上野保育所	新里 506	2005年度 (平成17年度)	2,981	804	1	単独
旧伊良部町	伊良部保育所(旧南保育所)	長浜 1394	2002年度 (平成14年度)	2,689	862	1	単独
	佐良浜保育所	前里添 437-3	1995年度 (平成07年度)	1,263	373	1	単独

※単独：単独施設、複合（主）：複合施設の主たる施設、複合（従）：複合施設の従たる施設を示します。

図表 施設配置図



②設置目的等

各保育所の設置目的は全施設共通しており、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
旧平良市	馬場保育所	保育を必要とする乳児又は幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため
	北保育所	
	宮古島市立東保育所	
旧城辺町	西城保育所	
	砂川保育所	
	福里保育所	
旧下地町	下地保育所	
旧上野村	上野保育所	
旧伊良部町	伊良部保育所(旧南保育所)	
	佐良浜保育所	

③運営状況

各保育所の運営状況は、以下のとおりです。

「馬場保育所」・「北保育所」・「砂川保育所」・「福里保育所」は委託運営ですが、その他の施設は市の直営で運営しています。

図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所（館）日	運営形態	年間開館日数
旧平良市	馬場保育所	7：30～18：30	日祝	委託	294
	北保育所			直営	
	宮古島市立東保育所				
旧城辺町	西城保育所			委託	
	砂川保育所				
	福里保育所				
旧下地町	下地保育所			直営	
旧上野村	上野保育所				
旧伊良部町	伊良部保育所(旧南保育所)			直営	
	佐良浜保育所				

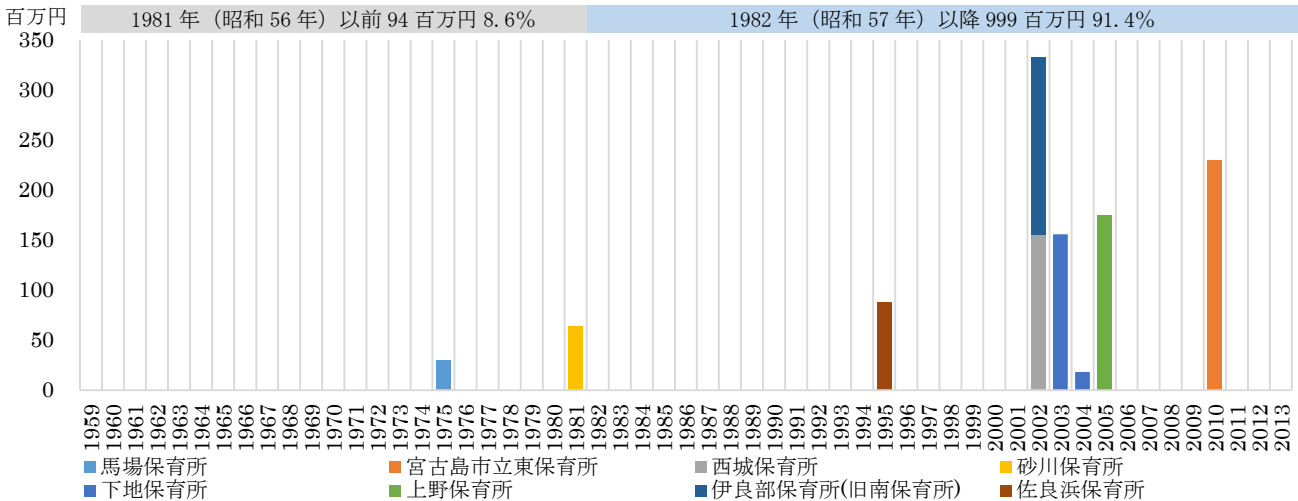
④築年別整備状況

1981年（昭和56年）以前の旧耐震基準の施設が8.6%と1982年（昭和57年）以後の新耐震基準の施設が91.4%となっています。

「馬場保育所」・「砂川保育所」が1981年（昭和56年）以前に建設されており、築後30年以上経過しています。

第5章 機能別の現状と分析

図表 築年別整備状況(単位：百万円)



資料：固定資産台帳

※「北保育所」・「福里保育所」は、市営住宅併設のため、算出していません。

⑤建物状況

耐震診断については、8施設中6施設が耐震基準に適合済みとなっており、残りの2施設「馬場保育所」・「砂川保育所」が不適合となっています。

バリアフリー対応については、「段差無し」となっている施設が8施設中5施設となっています。

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	馬場保育所	1	—	1	—	—
	宮古島市立東保育所	1	1	—	—	—
旧城辺町	西城保育所	1	1	—	—	—
	砂川保育所	1	—	1	—	—
旧下地町	下地保育所	1	1	—	—	—
旧上野村	上野保育所	1	1	—	—	—
旧伊良部町	伊良部保育所(旧南保育所)	1	1	—	—	—
	佐良浜保育所	1	1	—	—	—

※「北保育所」・「福里保育所」は、市営住宅併設のため、表記していません。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
旧平良市	馬場保育所	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	宮古島市立東保育所	○	—	—	○	—	○	—	—	○
旧城辺町	西城保育所	○	—	—	○	—	—	—	—	—
	砂川保育所	○	—	—	—	—	—	—	—	—
旧下地町	下地保育所	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧上野村	上野保育所	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧伊良部町	伊良部保育所(旧南保育所)	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	佐良浜保育所	○	—	—	—	—	—	—	—	—

※「北保育所」・「福里保育所」は、市営住宅併設のため、表記していません。

⑥老朽化

老朽化の状況は、8施設中、老朽化比率60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）が2施設あります。

図表 老朽化状況（単位：千円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率 (%)
旧平良市	馬場保育所	昭和 50 年度	29,490	47	38	23,131	78.4
	宮古島市立東保育所	平成 22 年度	135,315	47	3	5,737	4.2
旧城辺町	西城保育所	平成 14 年度	155,505	47	11	32,967	21.2
	砂川保育所	昭和 56 年度	64,216	47	32	42,202	65.7
旧下地町	下地保育所	平成 15 年度	103,421	47	10	19,732	19.1
旧上野村	上野保育所	平成 17 年度	121,566	47	8	18,040	14.8
旧伊良部町	伊良部保育所(旧南保育所)	平成 14 年度	134,497	47	11	28,513	21.2
	佐良浜保育所	平成 07 年度	69,332	47	18	24,987	36.0

※「北保育所」・「福里保育所」は、市営住宅併設のため、算出していません。

(2) 利用の実態

①園児数

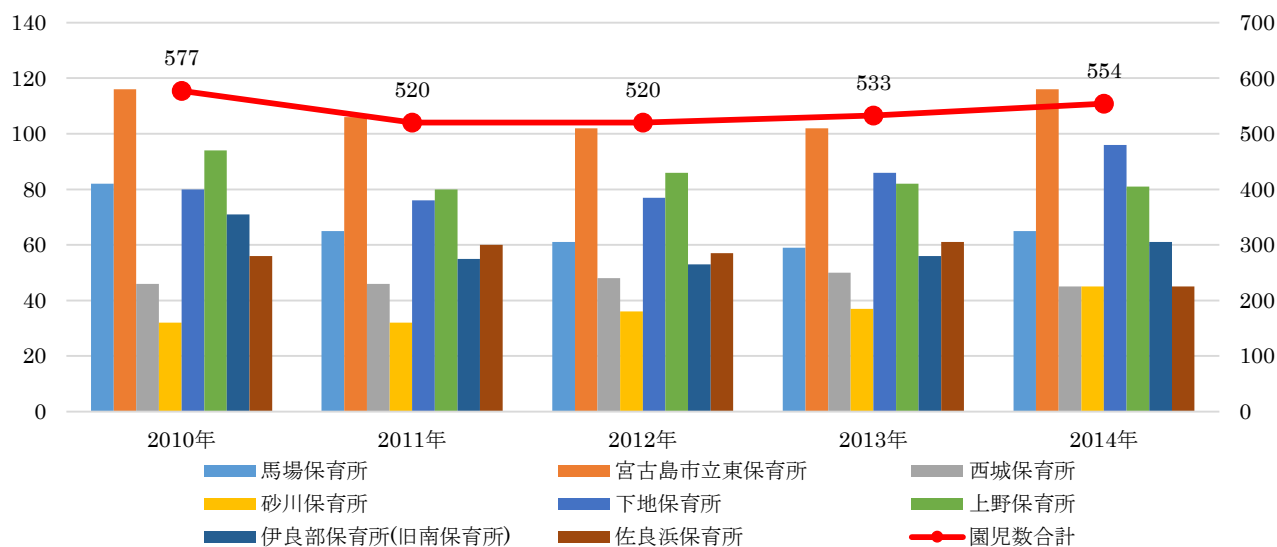
各保育所の園児数推移は以下のとおりです。

2011年度(平成23年度)を境に、増加傾向にあります。わずかな差のため大きな変化はありません。2010年度(平成22年度)と2014年度(平成26年度)を比較すると、若干の減少が見られます。

図表 園児数推移

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／H22年度
旧平良市	馬場保育所	82	65	61	59	65	0.79
	北保育所						
	宮古島市立東保育所	116	106	102	102	116	1.00
旧城辺町	西城保育所	46	46	48	50	45	0.98
	砂川保育所	32	32	36	37	45	1.41
	福里保育所						
旧下地町	下地保育所	80	76	77	86	96	1.20
旧上野村	上野保育所	94	80	86	82	81	0.86
旧伊良部町	伊良部保育所(旧南保育所)	71	55	53	56	61	0.86
	佐良浜保育所	56	60	57	61	45	0.80
園児数合計		577	520	520	533	554	0.96

図表 園児数推移



(3) 施設コストの実態

各保育所の年間コストは、以下のとおりです。

概ね施設規模に応じたコストのかかり方となっていますが、「馬場保育所」の年間コストが他の保育所より低いのは、委託運営により人件費等がかかっていないことや、施設が古いため減価償却費が低くなっているためと考えられます。

図表 稼働コスト状況 (単位：千円)

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	園児数 (人)	園児 一人あたり
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費			
旧平良市	馬場保育所	16,788	1,931	30,412	625	179	49,935	59	846.4
	宮古島市立東保育所	132,776	15,270	240,529	10,054	2,871	401,499	102	3,936.3
旧城辺町	西城保育所	96,000	10,461	167,030	3,624	1,035	278,150	50	5,563.0
	砂川保育所	36,286	4,173	65,733	1,361	389	107,943	37	2,917.4
旧下地町	下地保育所	101,211	11,640	183,347	6,903	1,971	305,072	86	3,547.3
旧上野村	上野保育所	122,913	14,136	222,661	7,507	2,144	369,360	82	4,504.4
旧伊良部町	伊良部保育所(旧南保育所)	102,996	11,845	186,581	5,960	1,702	309,084	56	5,519.4
	佐良浜保育所	49,432	5,685	89,547	1,470	420	146,553	61	2,402.5
合計		658,401	75,139	1,185,842	37,504	10,709	1,967,595	533	29,236.6
平均		82,300	9,392	148,230	4,688	1,339	245,949	67	3,691.5

※園児数は平成25年度時点

※「北保育所」・「福里保育所」は、市営住宅併設のため、算出していません。

6-2. 幼稚園

(1) 施設概要

①施設一覧

幼稚園は、全体で19施設あります。旧平良市に11施設、旧城辺町に4施設、旧下地町に1施設、旧上野村に1施設、旧伊良部町に2施設あります。総延床面積は6,579m²です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	建築年	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	階数	単独複合
旧平良市	平一幼稚園	下里 1141	1993年度 (平成05年度)	1,885	407	1	単独
	南幼稚園	下里 1068	1986年度 (昭和61年度)	812	525	1	単独
	北幼稚園	西里 271	2009年度 (平成21年度)	1,421	400	1	単独
	東幼稚園	東仲宗根 698-2	1989年度 (平成01年度)	1,898	460	1	単独
	久松幼稚園	久貝 933	1978年度 (昭和53年度)	787	360	1	単独
	鏡原幼稚園	下里 3107	1977年度 (昭和52年度)	1,730	420	1	単独
	宮原幼稚園	東仲宗根添 2928	1992年度 (平成04年度)	731	203	1	単独
	西辺幼稚園	西原 425	1973年度 (平成24年度)	587	380	1	単独
	宮島幼稚園	島尻 1393	1995年度 (平成07年度)	1,015	203	1	単独
	狩俣幼稚園	狩俣 1242	1978年度 (昭和53年度)	1,386	196	1	単独
	池間幼稚園	池間 887	1977年度 (昭和52年度)	1,329	196	1	単独
旧城辺町	西城幼稚園	西里添 1048	1983年度 (昭和58年度)	334	334	1	単独
	城辺幼稚園	福里 878	1984年度 (昭和59年度)	397	397	1	単独
	福嶺幼稚園	新城 488	1992年度 (平成04年度)	223	223	1	単独
	砂川幼稚園	砂川 605	1984年度 (昭和59年度)	381	381	1	単独
旧下地町	下地幼稚園	洲鎌 309-4	1982年度 (昭和57年度)	2,738	368	1	単独
旧上野村	上野幼稚園	新里 508	1990年度 (平成02年度)	1,865	299	1	単独
旧伊良部町	伊良部幼稚園	長浜 1401	1980年度 (昭和55年度)	500	500	1	単独
	佐良浜幼稚園	前里添 717	1979年度 (昭和54年度)	327	327	1	単独

※「久松幼稚園」「鏡原幼稚園」は、平成27年度に改築されています。

※単独：単独施設、複合（主）：複合施設の主たる施設、複合（従）：複合施設の従たる施設を示します。

図表 施設配置図



②設置目的等

各幼稚園の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的	
旧平良市	平一幼稚園	宮古島市立学校設置条例 第1条 学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づき、小学校、中学校及び幼稚園を設置する	
	南幼稚園		
	北幼稚園		
	東幼稚園		
	久松幼稚園		
	鏡原幼稚園		
	宮原幼稚園		
	西辺幼稚園		
	宮島幼稚園		
	狩俣幼稚園		
	池間幼稚園		
旧城辺町	西城幼稚園	宮古島市立学校設置条例 第1条 学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づき、小学校、中学校及び幼稚園を設置する	
	城辺幼稚園		
	福嶺幼稚園		
	砂川幼稚園		
旧下地町	下地幼稚園		宮古島市立学校設置条例 第1条 学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づき、小学校、中学校及び幼稚園を設置する
旧上野村	上野幼稚園		
旧伊良部町	伊良部幼稚園		
	佐良浜幼稚園		

③運営状況

各幼稚園の運営状況は、以下のとおりです。

図表 運営状況

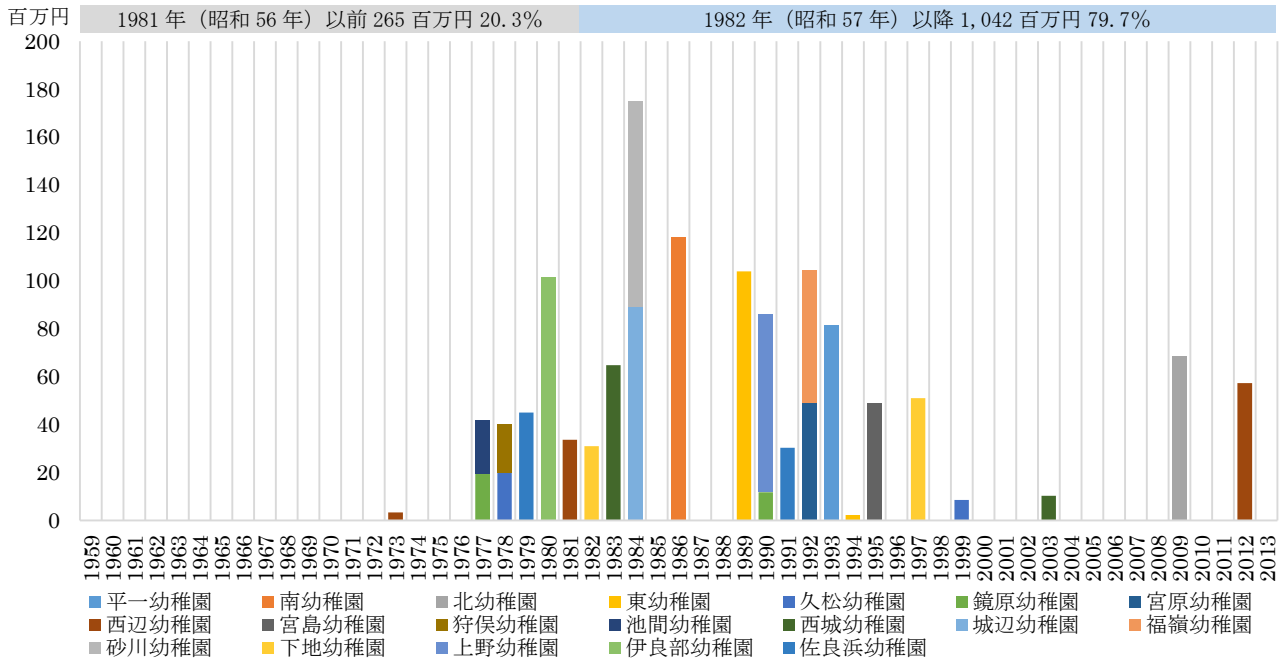
地区	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数				
旧平良市	平一幼稚園	預かり保育を含む (8:15~18:00)	各学校長判断	各学校長	各学校長判断				
	南幼稚園								
	北幼稚園								
	東幼稚園								
	久松幼稚園								
	鏡原幼稚園								
	宮原幼稚園								
	西辺幼稚園								
	宮島幼稚園								
	狩俣幼稚園								
	池間幼稚園								
旧城辺町	西城幼稚園	預かり保育を含む (8:15~18:00)	各学校長判断	各学校長	各学校長判断				
	城辺幼稚園								
	福嶺幼稚園								
	砂川幼稚園								
旧下地町	下地幼稚園					預かり保育を含む (8:15~18:00)	各学校長判断	各学校長	各学校長判断
旧上野村	上野幼稚園								
旧伊良部町	伊良部幼稚園								
	佐良浜幼稚園								

④築年別整備状況

1981年（昭和56年）以前の旧耐震基準の施設が20.3%と1982年（昭和57年）以後の新耐震基準の施設が79.7%となっています。

「久松幼稚園」・「鏡原幼稚園」・「西辺幼稚園」・「狩俣幼稚園」・「池間幼稚園」・「伊良部幼稚園」・「佐良浜幼稚園」が1981年（昭和56年）以前に建設されており、築後30年以上経過しています。

図表 築年別整備状況



⑤建物状況

耐震診断については、19施設中15施設が耐震基準に適合済みとなっており、残りの4施設が未実施・不明となっています。

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	平一幼稚園	1	1	—	—	—
	南幼稚園	1	1	—	—	—
	北幼稚園	1	1	—	—	—
	東幼稚園	2	2	—	—	—
	久松幼稚園	1	1	—	—	—
	鏡原幼稚園	1	1	—	—	—
	宮原幼稚園	1	1	—	—	—
	西辺幼稚園	1	1	—	—	—
	宮島幼稚園	1	1	—	—	—
	狩俣幼稚園	1	—	—	1	—
池間幼稚園	1	—	—	1	—	
旧城辺町	西城幼稚園	1	1	—	—	—
	城辺幼稚園	1	1	—	—	—
	福嶺幼稚園	1	1	—	—	—
	砂川幼稚園	1	1	—	—	—
旧下地町	下地幼稚園	2	2	—	—	—
旧上野村	上野幼稚園	1	1	—	—	—
旧伊良部町	伊良部幼稚園	2	—	—	2	—
	佐良浜幼稚園	2	—	—	2	—

第5章 機能別の現状と分析

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
旧平良市	平一幼稚園	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	南幼稚園	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	北幼稚園	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	東幼稚園	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	久松幼稚園	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	鏡原幼稚園	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	宮原幼稚園	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	西辺幼稚園	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	宮島幼稚園	—	—	—	—	—	—	—	—	—
狩俣幼稚園	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
池間幼稚園	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
旧城辺町	西城幼稚園	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	城辺幼稚園	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	福嶺幼稚園	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	砂川幼稚園	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧下地町	下地幼稚園	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧上野村	上野幼稚園	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧伊良部町	伊良部幼稚園	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	佐良浜幼稚園	—	—	—	—	—	—	—	—	—

⑥老朽化

老朽化の状況は、19施設中、老朽化比率60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）が8施設あります。

図表 老朽化状況（単位：千円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率 (%)
旧平良市	平一幼稚園	平成 05 年度	68,436	47	20	27,566	40.3
	南幼稚園	昭和 61 年度	95,098	47	27	52,418	55.1
	北幼稚園	平成 21 年度	52,870	47	4	3,362	6.4
	東幼稚園	昭和 64 年度	104,014	47	24	50,717	48.8
	久松幼稚園	昭和 53 年度	20,030	47	35	14,437	72.1※
	鏡原幼稚園	昭和 52 年度	19,400	47	36	14,394	74.2※
	宮原幼稚園	平成 04 年度	49,305	47	21	20,905	42.4
	西辺幼稚園	平成 24 年度	47,174	47	0	0	0.0
	宮島幼稚園	平成 07 年度	38,450	47	18	13,857	16.8
狩俣幼稚園	昭和 53 年度	20,170	47	35	14,538	72.1	
池間幼稚園	昭和 52 年度	22,080	47	36	16,383	74.2	
旧城辺町	西城幼稚園	昭和 58 年度	64,800	47	30	39,839	61.5
	城辺幼稚園	昭和 59 年度	89,325	47	29	53,023	59.4
	福嶺幼稚園	平成 04 年度	55,304	47	21	23,448	42.4
	砂川幼稚園	昭和 59 年度	85,725	47	29	50,886	59.4
旧下地町	下地幼稚園	昭和 57 年度	31,050	47	31	19,747	63.6
旧上野村	上野幼稚園	平成 02 年度	74,152	47	23	34,584	46.6
旧伊良部町	伊良部幼稚園	昭和 55 年度	54,501	47	33	36,973	67.8
	佐良浜幼稚園	昭和 54 年度	39,115	47	34	27,364	70.0

※「久松幼稚園」「鏡原幼稚園」は、平成 27 年度に改築されています。

(2) 利用の実態

①園児数

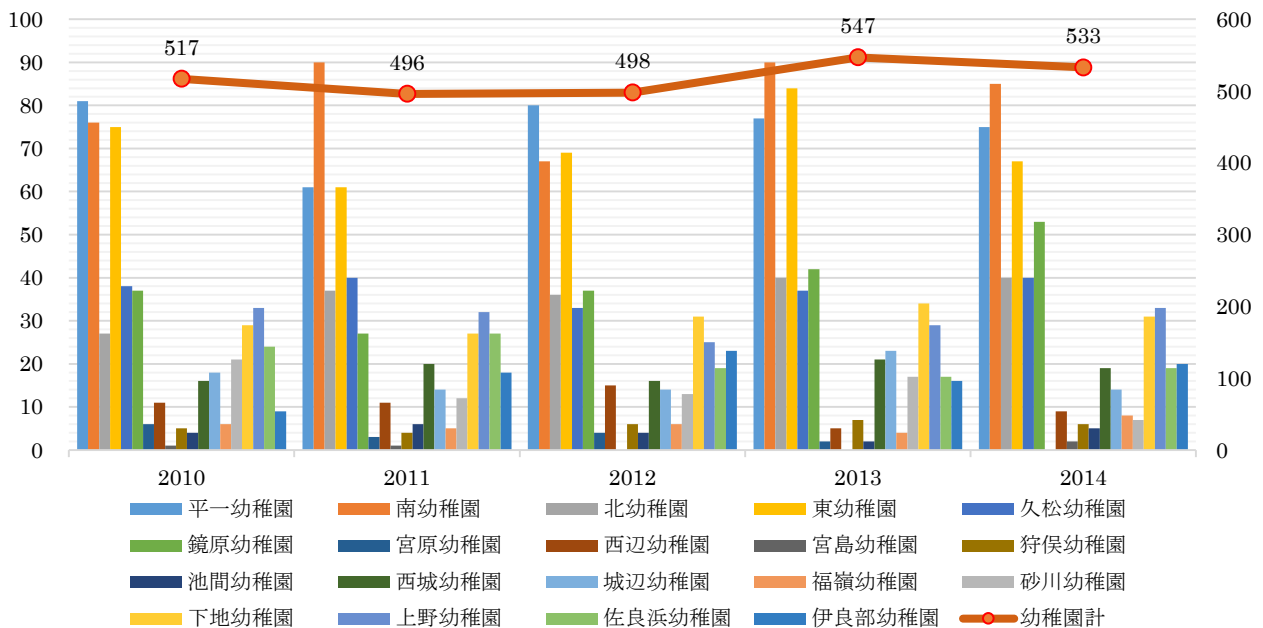
各保育所の園児数推移は以下のとおりです。

2010年度（平成22年度）と2014年度（平成26年度）を比較すると、増加傾向にあります。但し、園児数が減少している宮島幼稚園、池間幼稚園、福嶺幼稚園が2016年度（平成28年度）から休園となる見込みです。これは、市の地域によって園児数が近年減少傾向にあるなかで、小規模園化した状況では、社会性の育ちや体験の広がり・深まりなど、子どもにとって望ましい教育環境の保障が難しくなっており、より質の高い幼稚園教育の環境を整えるための措置です。

図表 園児数推移

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／H22年度
旧平良市	平一幼稚園	81	61	80	77	75	0.93
	南幼稚園	76	90	67	90	85	1.12
	北幼稚園	27	37	36	40	40	1.48
	東幼稚園	75	61	69	84	67	0.89
	久松幼稚園	38	40	33	37	40	1.05
	鏡原幼稚園	37	27	37	42	53	1.43
	宮原幼稚園	6	3	4	2	0	0.00
	西辺幼稚園	11	11	15	5	9	0.82
	宮島幼稚園	1	1	0	0	2	2.00
	狩俣幼稚園	5	4	6	7	6	1.20
池間幼稚園	4	6	4	2	5	1.25	
旧城辺町	西城幼稚園	16	20	16	21	19	1.19
	城辺幼稚園	18	14	14	23	14	0.78
	福嶺幼稚園	6	5	6	4	8	1.33
	砂川幼稚園	21	12	13	17	7	0.33
旧下地町	下地幼稚園	29	27	31	34	31	1.07
旧上野村	上野幼稚園	33	32	25	29	33	1.00
旧伊良部町	伊良部幼稚園	24	27	19	17	19	0.79
	佐良浜幼稚園	9	18	23	16	20	2.22
園児数合計		517	496	498	547	533	1.03

図表 園児数推移表



(3) 施設コストの実態

各保育所の年間コストは、以下のとおりです。

概ね施設規模に応じたコストのかかり方となっていますが、園児数が少ない「宮原幼稚園」・「西辺幼稚園」・「池間幼稚園」・「福嶺幼稚園」では、園児一人あたりのコストは平均より大幅に高くなっています。

図表 稼働コスト状況 (単位：千円)

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	園児数 (人)	園児 一人あたり
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費			
旧平良市	平一幼稚園	16,677	815	1,620	1,486	424	21,022	77	273
	南幼稚園	19,935	1,061	2,303	2,016	576	25,891	90	288
	北幼稚園	13,249	690	1,351	2,163	618	18,070	40	452
	東幼稚園	17,638	907	2,229	2,456	701	23,931	84	285
	久松幼稚園	11,072	568	558	606	173	12,977	37	351
	鏡原幼稚園	11,237	577	608	721	206	13,349	42	318
	宮原幼稚園	1,620	110	977	1,099	314	4,119	2	2,060
	西辺幼稚園	7,833	451	2,039	2,474	706	13,503	5	2,701
	宮島幼稚園	1,589	108	959	815	233	3,704	—	—
	狩俣幼稚園	4,083	215	393	428	122	5,241	7	749
	池間幼稚園	2,702	147	431	468	134	3,882	2	1,941
旧城辺町	西城幼稚園	9,659	520	1,463	1,590	454	13,686	21	652
	城辺幼稚園	7,932	448	1,764	1,894	541	12,578	23	54
	福嶺幼稚園	4,529	236	1,090	1,172	335	7,363	4	1,841
	砂川幼稚園	6,629	380	1,672	1,817	519	11,018	17	648
旧下地町	下地幼稚園	8,125	405	1,626	1,741	497	12,393	34	365
旧上野村	上野幼稚園	9,824	524	1,446	1,572	449	13,816	29	476
旧伊良部町	伊良部幼稚園	9,644	539	1,979	1,913	546	14,622	16	914
	佐良浜幼稚園	7,536	420	1,491	1,471	420	11,337	17	667
合 計		171,514	9,122	26,000	27,901	7,967	242,504	547	15,525
平 均		9,027	480	1,368	1,468	419	12,763	30	420

※園児数は平成25年度時点

※宮原幼稚園は平成26年度で閉園

6-3. 児童館・児童センター

(1) 施設概要

①施設一覧

児童館・児童センターは、全体で5施設あります。旧平良市に1施設、旧下地町に1施設、旧上野村に1施設、旧伊良部町に2施設あります。総延床面積は1,370m²です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	建築年	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
旧平良市	平良児童センター	東仲宗根 593	1980年度 (昭和55年度)	2,054	299	1	単独
旧下地町	下地児童館	上地 628-1	2004年度 (平成16年度)	1,820	210	1	単独
旧上野村	上野児童館	新里地内	2013年度 (平成25年度)	1,499	478	1	複合
旧伊良部町	佐和田児童館	佐和田 1396	1989年度 (平成01年度)	606	193	2	単独
	池間添児童館	池間添 201-14	1989年度 (平成01年度)	284	190	2	単独

※ひらら児童館 東仲宗根 807 2016年度 (平成28年度) 完成

※単独：単独施設、複合（主）：複合施設の主たる施設、複合（従）：複合施設の従たる施設を示します。

図表 施設配置図



②設置目的等

各施設の設置目的は全施設共通しており、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
旧平良市	平良児童センター	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにするため
旧下地町	下地児童館	
旧上野村	上野児童館	
旧伊良部町	佐和田児童館	
	池間添児童館	

③運営状況

各施設の運営状況は、以下のとおりです。

「平良児童センター」・「下地児童館」・「上野児童館」は委託運営されています。

図表 運営状況

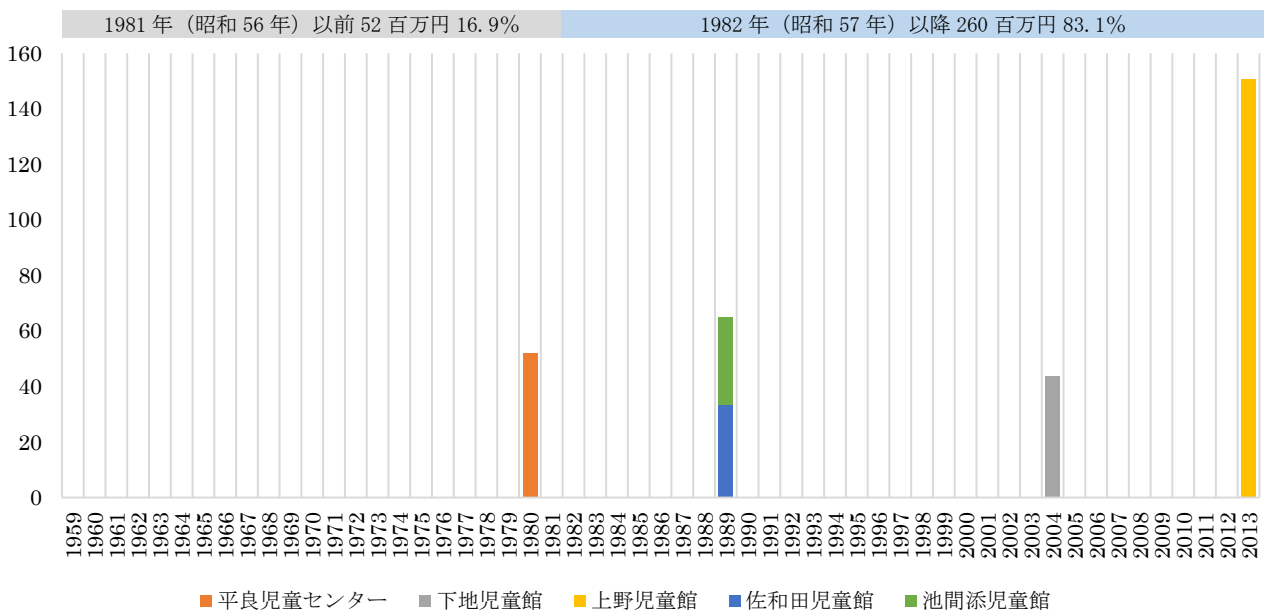
地区	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数
旧平良市	平良児童センター	月～金 10:00～18:00	日祝	委託	294
旧下地町	下地児童館			直営	
旧上野村	上野児童館	土 9:00～17:00	日祝	委託	294
旧伊良部町	佐和田児童館			直営	
		池間添児童館			

④築年別整備状況

1981年(昭和56年)以前の旧耐震基準の施設が16.9%と1982年(昭和57年)以後の新耐震基準の施設が83.1%となっています。

「平良児童センター」が1981年(昭和56年)以前に建設されており、築後30年以上経過しています。

図表 築年別整備状況



資料：固定資産台帳

⑤建物状況

耐震診断については、5施設中4施設が耐震基準に適合済みとなっており、「平良児童センター」が不適合となっています。

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	平良児童センター	1	—	1	—	—
旧下地町	下地児童館	1	1	—	—	—
旧上野村	上野児童館	1	1	—	—	—
旧伊良部町	佐和田児童館	1	1	—	—	—
	池間添児童館	1	1	—	—	—

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
旧平良市	平良児童センター	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧下地町	下地児童館	—	—	—	○	—	—	—	—	—
旧上野村	上野児童館	○	—	—	○	—	—	—	—	—
旧伊良部町	佐和田児童館	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	池間添児童館	—	—	—	—	—	—	—	—	—

⑥老朽化

老朽化の状況は、6施設中、老朽化比率60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）が「平良児童センター」のみです。

図表 老朽化状況（単位：千円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率 (%)
旧平良市	平良児童センター	昭和55年度	45,058	47	33	30,567	67.8
旧下地町	下地児童館	平成16年度	43,981	47	9	7,459	17.0
旧上野村	上野児童館	平成25年度	3,622	50	0	0	0.0
旧伊良部町	佐和田児童館	昭和64年度	28,731	47	24	14,009	48.8
	池間添児童館	昭和64年度	27,192	47	24	13,259	48.8

(2) 利用の実態

①利用状況

各施設の利用状況は、以下のとおりです。

「平良児童センター」は、利用者数が近年減少傾向にありますが、他の施設では、増加傾向にあります。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／ H22年度	H26開館日 平均(人)
旧平良市	平良児童センター	10,495	11,882	10,707	11,012	9,677	0.92	32.9
旧下地町	下地児童館	10,437	9,886	11,190	10,687	10,967	1.05	37.3
旧上野村	上野児童館	—	—	—	—	11,000	—	37.4
旧伊良部町	佐和田児童館	7,259	10,683	12,487	7,921	9,991	1.38	34.0
	池間添児童館	8,265	9,534	8,849	7,031	9,934	1.20	33.8

(3) 施設コストの実態

各施設の年間コストは、以下のとおりです。

「上野児童館」は施設規模が大きいため、人件費と経費が他の施設より多くかかっています。

図表 稼働コスト状況(単位:千円)

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	地区別 人口	1人あ たり(円)
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費			
旧平良市	平良児童センター	3,006	289	6,238	955	273	10,761	36,922	291
旧下地町	下地児童館	2,463	237	5,111	932	266	9,009	3,043	2,961
旧上野村	上野児童館	14,933	998	22,742	453	129	39,256	2,991	13,125
旧伊良部町	佐和田児童館	1,877	180	3,896	609	174	6,736	5,386	1,251
	池間添児童館	1,760	169	3,653	576	165	6,323		1,174
合計		24,039	1,873	41,640	3,525	1,007	72,085	48,342	18,802
平均		4,808	375	8,328	705	201	14,417	—	3,760

7. 保健医療福祉施設

保健医療福祉施設は、「7-1. 保健医療福祉施設」について分析を行います。

7-1. 保健医療福祉施設

(1) 施設概要

①施設一覧

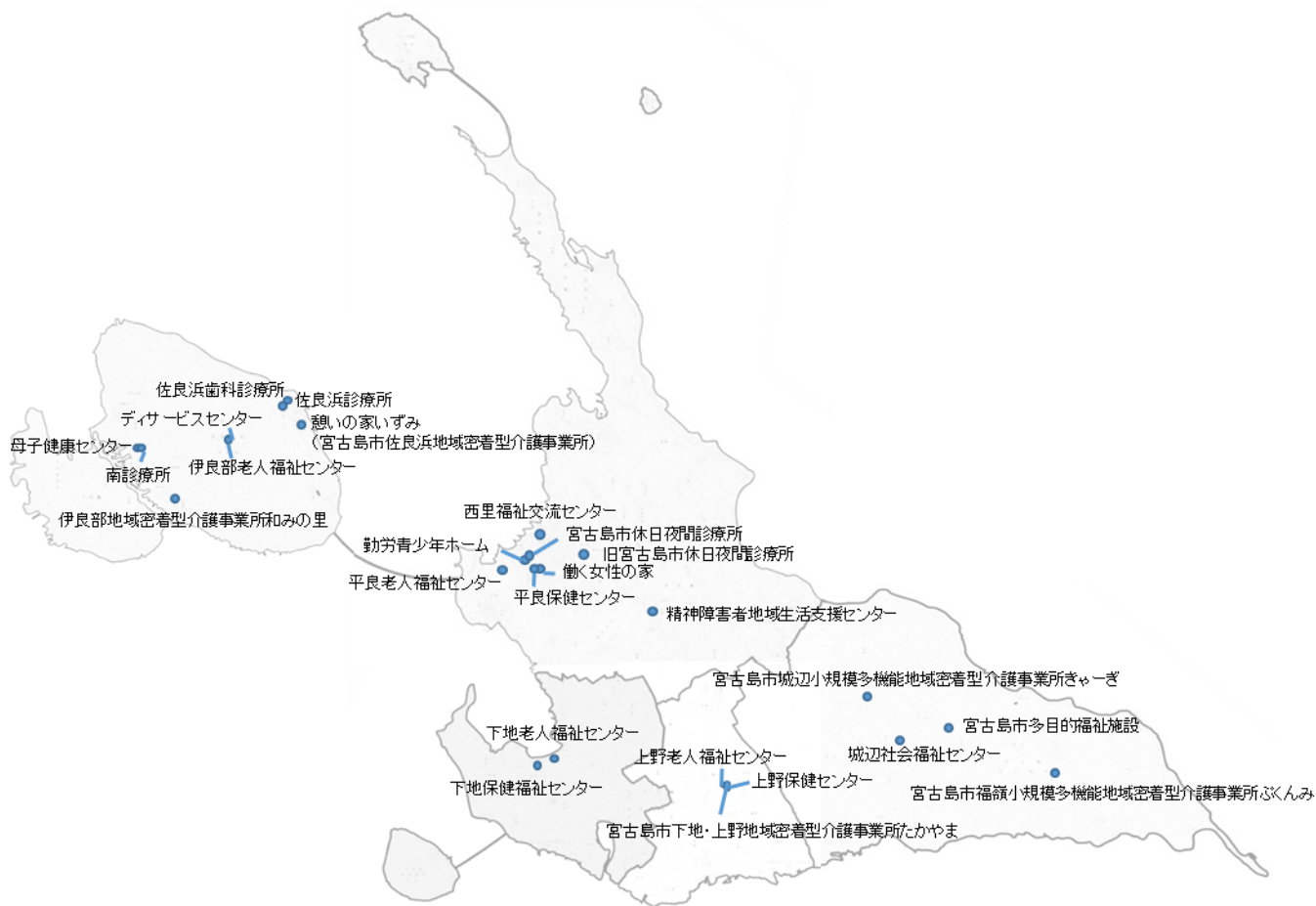
保健医療福祉施設は、全体で25施設あります。旧平良市に8施設、旧城辺町に4施設、旧下地町に2施設、旧上野村に3施設、旧伊良部町に8施設あります。総延床面積は12,232m²です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	建築年	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
旧平良市	宮古島市休日夜間診療所	下里 427-1	2012年度 (平成24年度)	176	176	1	単独
	平良保健センター	下里 422	1987年度 (昭和62年度)	1,595	601	1	単独
	勤労青少年ホーム	下里 416-4	1978年度 (昭和53年度)	660	660	1	単独
	働く女性の家	下里 442	1990年度 (平成02年度)	1,195	644	2	単独
	西里福祉交流センター (平良地区地域密着型事業所)	西里 162	2005年度 (平成17年度)	400	573	3	単独
	旧宮古島市休日夜間診療所	東仲宗根 807-5	1986年度 (昭和61年度)	500	469		単独
	平良老人福祉センター	久貝 706-1	1981年度 (昭和56年度)	2,567	819	1	単独
	精神障害者地域生活支援センター (ふれあいプラザ)	西里 1472-82	2003年度 (平成15年度)	440	147	1	単独
旧城辺町	城辺社会福祉センター	西里添 788-3	2001年度 (平成13年度)	2,815	1,272	1	単独
	宮古島市城辺小規模多機能地域密着型 介護事業所きゅーぎ	長間 1419-1	1977年度 (昭和52年度)	2,410	498	1	単独
	宮古島市多目的福祉施設	福里 583-3	1984年度 (昭和59年度)	509	509		単独
	宮古島市福嶺小規模多機能地域密着型 介護事業所ぶくんみ	新城 606	1990年度 (平成02年度)	1,449	298	1	単独
旧下地町	下地老人福祉センター	上地 628-7	1981年度 (昭和56年度)	1,940	504	1	単独
	下地保健福祉センター	上地 505	2005年度 (平成17年度)	961	836	1	単独
旧上野村	上野老人福祉センター	新里 420-2	1982年度 (昭和57年度)	3,337	502	1	単独
	宮古島市下地・上野地域密着型介 護事業所たかやま	新里 420-3	1990年度 (平成02年度)	2,154	381	1	単独
	上野保健センター	新里 420-3	1988年度 (昭和63年度)	2,500	500	1	単独
旧伊良部町	伊良部地域密着型介護事業所和みの里	伊良部 98-2	1977年度 (昭和52年度)	907	390	1	単独
	母子健康センター	長浜 1392-2	1978年度 (昭和53年度)	2,141	274	1	単独
	南診療所	長浜 1392-7	1986年度 (昭和61年度)	1,000	270		単独
	ディサービスセンター	前里添 1100-12	1994年度 (平成06年度)	1,670	350	1	単独
	伊良部老人福祉センター	前里添 1101	1986年度 (昭和61年度)	4,000	550	1	単独
	佐良浜歯科診療所	前里添 593-42	1982年度 (昭和57年度)	197	167	2	単独
	佐良浜診療所	前里添 645	1992年度 (平成04年度)	1,480	453	2	単独
	憩いの家いずみ (宮古島市佐良浜地域密着型介護事業所)	池間添 265	1978年度 (昭和53年度)	2,156	389	1	単独

※単独：単独施設、複合（主）：複合施設の主たる施設、複合（従）：複合施設の従たる施設を示します。

図表 施設配置図



②設置目的等

各施設の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
旧平良市	宮古島市休日夜間診療所	救急の医療を必要とする者に対し応急の診療を行うため、休日夜間救急診療所を設置
	平良保健センター	市民の健康増進及び疾病の予防並びに機能回復訓練等の保健事業を総合的に実施し健康づくりを推進
	勤労青少年ホーム	勤労青少年の健全な育成と福祉の増進を図るため、勤労青少年福祉法第15条第1項の規定に基づき、宮古島市勤労青少年ホームを設置する
	働く女性の家	女性の福祉の増進及び自立に関する事業を総合的に行う
	西里福祉交流センター (平良地区地域密着型事業所)	地域福祉交流事業の実施
	旧宮古島市休日夜間診療所	夜間の救急医療体制を確保し、圏域住民が安心して適切な医療が受けられるよう設置された
	平良老人福祉センター	老人福祉に関する各種相談に応じ、高齢者の健康増進や教養の向上、またはレクリエーションなどの機会を総合的に提供することを目的とする
	精神障害者地域生活支援センター (ふれあいプラザ)	地域住民の社会福祉の向上を図ることを目的としてふれあいプラザ宮古を設置する
旧城辺町	城辺社会福祉センター	高齢者等の保健福祉の増進と各種福祉サービスの提供、市民と各種福祉団体等との協力による福祉活動の推進など総合的な市民の保健福祉の向上を図ることを目的とする
	宮古島市城辺小規模多機能地域密着型介護事業所きゅーぎ	介護保険法に規定する地域密着型介護事業所の運営を行い、高齢者の介護予防や自立した生活の支援のために必要な事業を行うことにより、高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする
	宮古島市多目的福祉施設	倉庫として使用
	宮古島市福嶺小規模多機能地域密着型介護事業所ぶくんみ	介護保険法に規定する地域密着型介護事業所の運営を行い、高齢者の介護予防や自立した生活の支援のために必要な事業を行うことにより、高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする
旧下地町	下地老人福祉センター	老人福祉に関する各種相談に応じ、高齢者の健康増進や教養の向上、またはレクリエーションなどの機会を総合的に提供することを目的とする
	下地保健福祉センター	市民の健康増進及び疾病の予防並びに機能回復訓練等の保健事業を総合的に実施し健康づくりを推進
旧上野村	上野老人福祉センター	老人福祉に関する各種相談に応じ、高齢者の健康増進や教養の向上、またはレクリエーションなどの機会を総合的に提供することを目的とする
	宮古島市下地・上野地域密着型介護事業所たかやま	介護保険法に規定する地域密着型介護事業所の運営を行い、高齢者の介護予防や自立した生活の支援のために必要な事業を行うことにより、高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする
	上野保健センター	市民の健康増進及び疾病の予防並びに機能回復訓練等の保健事業を総合的に実施し健康づくりを推進
旧伊良部町	伊良部地域密着型介護事業所和みの里	介護保険法に規定する地域密着型介護事業所の運営を行い、高齢者の介護予防や自立した生活の支援のために必要な事業を行うことにより、高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする
	母子健康センター	社会福祉（多目的）
	南診療所	市民の健康保持に必要な医療を提供するため
	ディサービスセンター	ディサービスセンター
	伊良部老人福祉センター	老人福祉に関する各種相談に応じ、高齢者の健康増進や教養の向上、またはレクリエーションなどの機会を総合的に提供することを目的とする
	佐良浜歯科診療所	市民の健康保持に必要な医療を提供するため
	佐良浜診療所	
憩いの家いずみ (宮古島市佐良浜地域密着型介護事業所)	介護保険法に規定する地域密着型介護事業所の運営を行い、高齢者の介護予防や自立した生活の支援のために必要な事業を行うことにより、高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする	

③運営状況

各施設の運営状況は、以下のとおりです。

旧宮古島市休日夜間診療所は、2013年度（平成25年度）に新宮古病院に併設され移転しています。

図表 運営状況

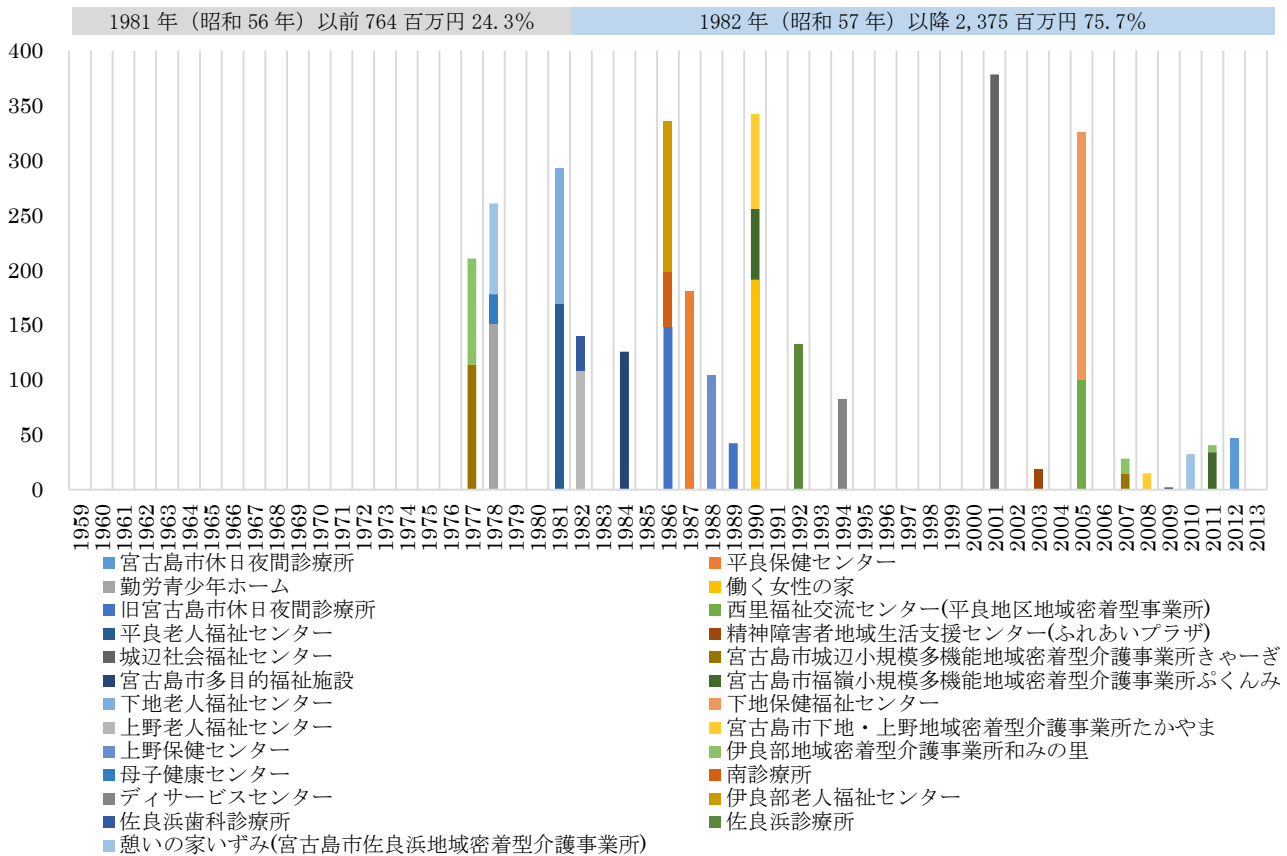
地区	施設名称	運営時間	休所（館）日	運営形態	年間開館日数
旧平良市	宮古島市休日夜間診療所	17：00～23：00	—	直営	365
	平良保健センター	8：30～17：15	土日		240
	勤労青少年ホーム	9：00～17：00	月		290
	働く女性の家	9：00～21：00			294
	西里福祉交流センター (平良地区地域密着型事業所)	0：00～24：00	—	その他	365
	旧宮古島市休日夜間診療所	—	—	—	—
	平良老人福祉センター	8：30～17：15	土日祝	指定管理	250
旧城辺町	精神障害者地域生活支援センター (ふれあいプラザ)	9：00～18：00	金	その他	290
	城辺社会福祉センター	8：30～17：15	土日祝	指定管理	252
	宮古島市城辺小規模多機能地域密着型 介護事業所きゅらぎ	—	—		365
	宮古島市多目的福祉施設	—	—	—	—
旧下地町	宮古島市福嶺小規模多機能地域密着型 介護事業所ぶくみ	—	—	指定管理	365
	下地老人福祉センター	8：30～17：15	土日祝	直営	241
下地保健福祉センター	土日		240		
旧上野村	上野老人福祉センター	—	土日祝	指定管理	241
	宮古島市下地・上野地域密着型 介護事業所たかやま	—	—		365
	上野保健センター	—	—	閉鎖	—
旧伊良部町	伊良部地域密着型介護事業所和みの里	—	—	指定管理	365
	母子健康センター	8：30～17：15	土日祝	その他	240
	南診療所	—	—	停止	—
	ディサービスセンター	8：00～17：15	日	指定管理	290
	伊良部老人福祉センター	8：30～17：15	土日祝		252
	佐良浜歯科診療所	9：00～17：30	日祝・水(午後)	委託	260
	佐良浜診療所	—	—	—	—
憩いの家いずみ (宮古島市佐良浜地域密着型介護事業所)	—	—	指定管理	365	

④築年別整備状況

1981年（昭和56年）以前の旧耐震基準の施設が24.3%と1982年（昭和57年）以後の新耐震基準の施設が75.7%となっています。

「勤労青少年ホーム」・「平良老人福祉センター」・「宮古島市城辺小規模多機能地域密着型介護事業所きゅーぎ」・「下地老人福祉センター」・「伊良部地域密着型介護事業所和みの里」・「母子健康センター」・「憩いの家いずみ(宮古島市佐良浜地域密着型介護事業所)」が1981年（昭和56年）以前に建設されており、築後30年以上経過しています。

図表 築年別整備状況(単位：百万円)



資料：固定資産台帳

⑤建物状況

耐震診断については、25 施設中 20 施設が耐震基準に適合済みとなっており、「勤労青年ホーム」が不適合となっています。また、「平良老人福祉センター」・「伊良部地域密着型介護事業所和みの里」・「母子健康センター」・「憩いの家いずみ(宮古島市佐良浜地域密着型介護事業所)」は耐震診断が未実施となっています。

バリアフリーについては、「段差なし」が 17 施設対応しています。すべて未対応は 5 施設あります。

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	宮古島市休日夜間診療所	1	1	—	—	—
	平良保健センター	1	1	—	—	—
	勤労青少年ホーム	1	—	1	—	—
	働く女性の家	1	1	—	—	—
	西里福祉交流センター (平良地区地域密着型事業所)	1	1	—	—	—
	旧宮古島市休日夜間診療所	1	1	—	—	—
	平良老人福祉センター	1	—	—	1	—
旧城辺町	精神障害者地域生活支援センター (ふれあいプラザ)	1	1	—	—	—
	城辺社会福祉センター	1	1	—	—	—
	宮古島市城辺小規模多機能地域密着型 介護事業所きやーぎ	1	1	—	—	—
	宮古島市多目的福祉施設	1	1	—	—	—
旧下地町	宮古島市福嶺小規模多機能地域密着型 介護事業所ぶくんみ	1	1	—	—	—
	下地老人福祉センター	1	1	—	—	—
旧上野村	下地保健福祉センター	1	1	—	—	—
	上野老人福祉センター	1	1	—	—	—
	宮古島市下地・上野地域密着型 介護事業所たかやま	1	1	—	—	—
旧伊良部町	上野保健センター	1	1	—	—	—
	伊良部地域密着型介護事業所和みの里	1	—	—	1	—
	母子健康センター	1	—	—	1	—
	南診療所	1	1	—	—	—
	ディサービスセンター	1	1	—	—	—
	伊良部老人福祉センター	1	1	—	—	—
	佐良浜歯科診療所	1	1	—	—	—
憩いの家いずみ (宮古島市佐良浜地域密着型介護事業所)	1	—	—	—	1	—

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差 なし	案内設備 案内所	エレ ベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数	
旧平良市	宮古島市休日夜間診療所	○	—	—	○	○	○	○	9	—
	平良保健センター	○	○	—	○	—	—	—	—	—
	勤労青少年ホーム	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	働く女性の家	○	○	—	○	—	—	○	1	—
	西里福祉交流センター (平良地区地域密着型事業所)	○	○	○	○	—	—	○	1	—
	旧宮古島市休日夜間診療所	○	○	—	—	—	—	—	—	—
	平良老人福祉センター	○	○	—	○	—	—	○	1	—
旧城辺町	精神障害者地域生活支援センター (ふれあいプラザ)	○	○	—	—	—	—	○	5	—
	城辺社会福祉センター	○	○	—	○	—	—	○	2	—
	宮古島市城辺小規模多機能地域密着型 介護事業所きやーぎ	○	○	—	○	—	—	—	—	—

第5章 機能別の現状と分析

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
	宮古島市多目的福祉施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	宮古島市福嶺小規模多機能地域密着型介護事業所ぶくんみ	○	—	—	○	—	—	—	—	—
旧下地町	下地老人福祉センター	—	○	—	○	—	—	—	—	—
	下地保健福祉センター	○	○	—	○	—	—	—	1	—
旧上野村	上野老人福祉センター	—	○	—	○	—	—	—	—	—
	宮古島市下地・上野地域密着型介護事業所たかやま	○	○	—	○	—	—	—	—	—
	上野保健センター	○	○	—	○	—	—	—	—	—
旧伊良部町	伊良部地域密着型介護事業所和みの里	○	—	—	○	—	—	—	—	—
	母子健康センター	—	—	—	—	—	—	○	10	—
	南診療所	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ディサービスセンター	○	○	—	○	—	—	—	—	—
	伊良部老人福祉センター	○	○	—	○	—	—	○	4	—
	佐良浜歯科診療所	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	佐良浜診療所	—	—	—	—	—	—	—	—	—
憩いの家いずみ (宮古島市佐良浜地域密着型介護事業所)	○	—	—	○	—	—	—	—	—	

⑥老朽化

老朽化の状況は、25施設中、老朽化比率60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）が10施設あります。

図表 老朽化状況（単位：千円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率(%)
旧平良市	宮古島市休日夜間診療所	平成24年度	30,975	50	1	0	0.0
	平良保健センター	昭和62年度	134,459	50	26	67,229	50.0
	勤労青少年ホーム	昭和53年度	105,499	47	35	76,044	72.1
	働く女性の家	平成02年度	139,399	47	23	65,015	46.6
	西里福祉交流センター (平良地区地域密着型事業所)	平成17年度	100,400	50	8	14,056	14.0
	旧宮古島市休日夜間診療所	昭和61年度	99,449	39	27	66,193	66.6
	平良老人福祉センター	昭和56年度	130,143	47	32	85,530	65.7
旧城辺町	精神障害者地域生活支援センター (ふれあいプラザ)	平成15年度	18,774	47	10	3,582	19.1
	城辺社会福祉センター	平成13年度	261,967	47	12	61,090	23.3
	宮古島市城辺小規模多機能地域密着型介護事業所きゅらぎ	昭和52年度	114,256	47	36	84,778	74.2
	宮古島市多目的福祉施設	昭和59年度	125,840	47	29	74,698	59.4
旧下地町	宮古島市福嶺小規模多機能地域密着型介護事業所ぶくんみ	平成02年度	64,585	47	23	30,123	46.6
	下地老人福祉センター	昭和56年度	123,043	47	32	80,863	65.7
旧上野村	下地保健福祉センター	平成17年度	168,039	50	8	23,525	14.0
	上野老人福祉センター	昭和57年度	108,601	47	31	69,070	63.6
	宮古島市下地・上野地域密着型介護事業所たかやま	平成02年度	86,463	47	23	40,326	46.6
旧伊良部町	上野保健センター	昭和63年度	77,408	50	25	37,155	48.0
	伊良部地域密着型介護事業所和みの里	昭和52年度	82,189	47	36	60,984	74.2
	母子健康センター	昭和53年度	26,501	47	35	19,102	72.1
	南診療所	昭和61年度	136,808	47	27	75,409	55.1
	ディサービスセンター	平成06年度	65,145	47	19	24,859	38.2
	伊良部老人福祉センター	昭和61年度	136,808	47	27	75,409	55.1
	佐良浜歯科診療所	昭和57年度	31,395	50	31	18,837	60.0
佐良浜診療所	平成04年度	110,553	50	21	44,221	40.0	
憩いの家いずみ (宮古島市佐良浜地域密着型介護事業所)	昭和53年度	82,905	47	35	59,758	72.1	

(2) 利用の実態

①利用状況

各施設の利用状況は、以下のとおりです。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／ H22年度	H26開館日 平均(人)
旧平良市	宮古島市休日夜間診療所	—	—	—	—	3,458	—	9.5
	平良保健センター	20,000	19,950	19,900	19,700	19,600	0.98	81.0
	勤労青少年ホーム	4,958	3,187	13,630	10,616	11		
	働く女性の家	12,595	14,821	14,962	13,436	13,533	1.07	46.0
	西里福祉交流センター (平良地区地域密着型事業所)	10	10	10	10	10	1.00	
	旧宮古島市休日夜間診療所	3,113	3,229	2,743	4,307	—	—	—
	平良老人福祉センター	7,000	7,000	7,325	7,350	7,381	1.05	29.5
精神障害者地域生活支援センター (ふれあいプラザ)	—	—	—	4,426	4,281	—	14.8	
旧城辺町	城辺社会福祉センター	10,632	10,866	20,568	22,784	23,110	2.17	91.7
	宮古島市城辺小規模多機能地域密着型 介護事業所きゅーぎ	229	251	243	238	242	1.06	
	宮古島市多目的福祉施設	—	—	—	—	—	—	—
	宮古島市福嶺小規模多機能地域密着型 介護事業所ぶくんみ	—	—	4,733	5,184	5,213	—	14.3
旧下地町	下地老人福祉センター	6,325	6,132	6,271	6,218	6,322	1.00	26.2
	下地保健福祉センター	4,500	4,450	4,400	4,400	4,400	0.98	18.0
旧上野村	上野老人福祉センター	2,271	2,116	2,156	2,322	2,415	1.06	10.0
	宮古島市下地・上野地域密着型 介護事業所たかやま	2,659	3,300	2,829	3,278	4,644	1.75	12.7
	上野保健センター	0	0	0	0	0	0	0
旧伊良部町	伊良部地域密着型介護事業所和みの里	7,972	8,259	8,326	8,216	8,708	1.09	23.9
	母子健康センター	—	—	—	2,556	1,170	—	4.9
	南診療所	—	—	—	—	—	—	—
	ディサービスセンター	4,802	5,185	4,683	5,320	3,937	0.82	13.6
	伊良部老人福祉センター	675	646	685	694	1,536	2.28	6.1
	佐良浜歯科診療所	4,584	4,451	3,834	4,361	4,074	0.89	15.7
	佐良浜診療所	—	—	—	—	—	—	—
憩いの家いずみ (宮古島市佐良浜地域密着型介護事業所)	—	3,229	5,414	5,300	5,017	—	13.7	

第5章 機能別の現状と分析

(3) 施設コストの実態

各施設の年間コストは、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況 (単位：千円)

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	地区別人口	1人あたり(円)
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費			
旧平良市	宮古島市休日夜間診療所	56,679	6,895	3,443	6,019	1,669	74,705	36,922	2,023
	平良保健センター	1,247	1,261	1,094	2,689	768	7,059		191
	勤労青少年ホーム	1,126	1,149	455	2,237	639	5,604		152
	働く女性の家	8,145	1,746	3,052	2,955	844	16,743		453
	西里福祉交流センター (平良地区地域密着型事業所)	9	0	177	2,008	573	2,768		75
	平良老人福祉センター	16	0	303	2,759	788	3,865		105
	精神障害者地域生活支援センター (ふれあいプラザ)	12,760	219	98,854	594	170	112,597		3,050
旧城辺町	城辺社会福祉センター	42	0	808	16,964	4,844	22,658	6,131	3,696
	宮古島市城辺小規模多機能地域密着型 介護事業所きゅーぎ	12	0	227	2,727	779	3,745		611
	宮古島市多目的福祉施設	7,472	702	4,452	2,715	775	16,115		2,628
	宮古島市福嶺小規模多機能地域密着型 介護事業所ぶくんみ	9	0	173	2,700	771	3,653		596
旧下地町	下地老人福祉センター	11	0	217	2,609	1,403	4,241	3,043	1,394
	下地保健福祉センター	1,570	1,588	1,377	7,388	2,109	14,033		4,612
旧上野村	上野老人福祉センター	10	0	192	2,302	657	3,162	2,991	1,057
	宮古島市下地・上野地域密着型 介護事業所たかやま	9	0	179	2,150	614	2,953		987
	上野保健センター	722	730	633	1,548	442	4,076		1,363
旧伊良部町	伊良部地域密着型介護事業所和みの里	11	0	209	2,841	811	3,873	5,386	719
	母子健康センター	2	0	47	562	160	772		143
	南診療所	5	0	88	997	285	1,375		255
	ディサービスセンター	8	0	146	1,381	394	1,929		358
	伊良部老人福祉センター	13	0	242	2,900	828	3,983		740
	佐良浜歯科診療所	3	0	55	628	179	866		161
	佐良浜診療所	12	0	235	2,211	631	3,090		574
憩いの家いずみ (宮古島市佐良浜地域密着型介護事業所)	11	0	207	2,982	851	4,051	752		
合計		89,904	14,290	116,865	74,866	21,984	317,916	54,473	26,694
平均		3,746	595	4,869	3,119	916	13,247	—	5,836

8. 行政系施設

行政系施設は、「8-1. 庁舎等」「8-2. 防災施設」の2項目について分析を行います。

8-1. 庁舎等

(1) 施設概要

①施設一覧

庁舎等は、全体で7施設あります。旧平良市に2施設、旧城辺町に1施設、旧下地町に1施設、旧上野村に1施設、旧伊良部町に2施設あります。総延床面積は23,648 m²です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	建築年	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	階数	単独 複合
旧平良市	市役所庁舎(平良庁舎)	西里 186	1992年度(平成04年度)	4,819	8,119	8	単独
	市役所庁舎(平良第二庁舎)	西里 187	1972年度(昭和47年度)	3,162	1,628	2	複合(主)
旧城辺町	城辺庁舎	福里 600-1	2003年度(平成15年度)	16,000	4,572	3	複合(主)
旧下地町	下地庁舎	上地 472 番地 39	2000年度(平成12年度)	15,217	3,904	3	単独
旧上野村	上野庁舎	上野 395-1	1985年度(昭和60年度)	8,575	2,416	2	単独
旧伊良部町	伊良部庁舎(旧伊良部議会庁舎)	長浜 1296	1980年度(昭和55年度)	22,654	2,789	2	単独
	佐良浜支所庁舎	前里添 4	1987年度(昭和62年度)	318	220	2	単独

※単独：単独施設、複合（主）：複合施設の主たる施設、複合（従）：複合施設の従たる施設を示します。

図表 施設配置図



②設置目的等

各庁舎の設置目的は、全施設共通しており、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
旧平良市	市役所庁舎(平良庁舎)	公務の正常かつ円滑な執行を確保する為
	市役所庁舎(平良第二庁舎)	
旧城辺町	城辺庁舎	
旧下地町	下地庁舎	
旧上野村	上野庁舎	
旧伊良部町	伊良部庁舎(旧伊良部議会庁舎)	
	佐良浜支所庁舎	

③運営状況

各庁舎の運営状況は、全施設共通しており、以下のとおりです。

図表 運営状況

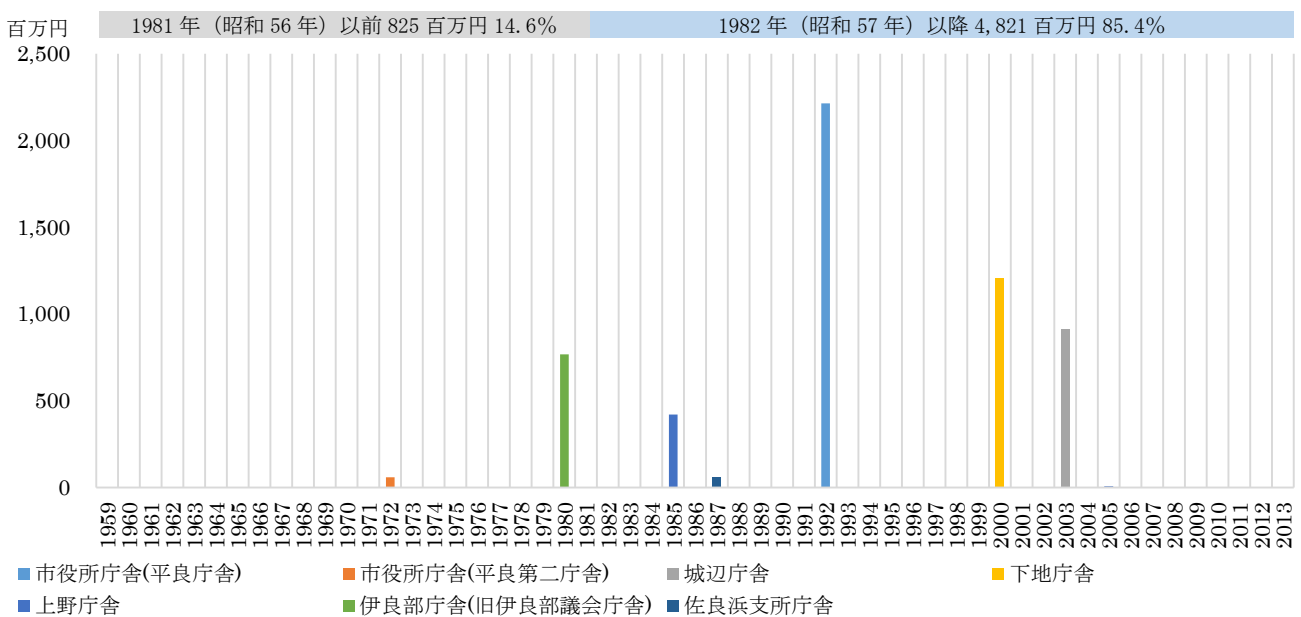
地区	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態
旧平良市	市役所庁舎(平良庁舎)	8:30~17:15	土日祝	直営
	市役所庁舎(平良第二庁舎)			
旧城辺町	城辺庁舎			
旧下地町	下地庁舎			
旧上野村	上野庁舎			
旧伊良部町	伊良部庁舎(旧伊良部議会庁舎)			
	佐良浜支所庁舎			

④築年別整備状況

1981年(昭和56年)以前の旧耐震基準の施設が14.6%と1982年(昭和57年)以後の新耐震基準の施設が85.4%となっています。

1981年(昭和56年)以前に建設された、「市役所庁舎(平良第二庁舎)」は築後40年以上、「伊良部庁舎(旧伊良部議会庁舎)」は築後30年以上経過しています。

図表 築年別整備状況(単位:百万円)



資料: 固定資産台帳

⑤建物状況

耐震診断については、7施設中5施設が耐震基準に適合済みとなっており、「市役所庁舎（平良第二庁舎）」・「伊良部庁舎（旧伊良部議会庁舎）」が不適合となっています。

バリアフリーについては、「段差なし」が4施設対応しています。すべて未対応は「佐良浜支所庁舎」のみです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	市役所庁舎(平良庁舎)	1	1	—	—	—
	市役所庁舎(平良第二庁舎)	6	—	6	—	—
旧城辺町	城辺庁舎	2	2	—	—	—
旧下地町	下地庁舎	1	1	—	—	—
旧上野村	上野庁舎	1	1	—	—	—
旧伊良部町	伊良部庁舎(旧伊良部議会庁舎)	2	—	2	—	—
	佐良浜支所庁舎	1	1	—	—	—

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
旧平良市	市役所庁舎(平良庁舎)	○	○	○	○	○	—	○	2	—
	市役所庁舎(平良第二庁舎)	—	—	—	○	—	—	—	—	—
旧城辺町	城辺庁舎	○	○	○	○	△	○	○	2	—
旧下地町	下地庁舎	○	—	○	○	—	○	○	1	—
旧上野村	上野庁舎	—	—	—	○	—	—	—	—	—
旧伊良部町	伊良部庁舎(旧伊良部議会庁舎)	○	○	—	—	—	—	—	—	—
	佐良浜支所庁舎	—	—	—	—	—	—	—	—	—

⑥老朽化

老朽化の状況は、7施設中、老朽化比率60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）が2施設あり老朽化比率80%以上（更新検討時期施設：図表内“赤”にて表示）1施設あります。

図表 老朽化状況（単位：千円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率(%)
旧平良市	市役所庁舎(平良庁舎)	平成04年度	2,213,543	50	21	1,343,207	60.7%
	市役所庁舎(平良第二庁舎)	昭和47年度	59,911	50	41	48,068	80.2%
旧城辺町	城辺庁舎	平成15年度	1,183,407	50	10	575,742	48.7%
旧下地町	下地庁舎	平成12年度	1,153,045	50	13	447,724	38.8%
旧上野村	上野庁舎	昭和60年度	427,401	50	28	228,429	53.4%
旧伊良部町	伊良部庁舎(旧伊良部議会庁舎)	昭和55年度	768,386	50	33	490,688	63.9%
	佐良浜支所庁舎	昭和62年度	60,500	50	26	30,250	50.0%

(2) 施設コストの実態

各庁舎の年間コストは、以下のとおりです。

「市役所庁舎（平良庁舎）」の年間コストの総額が、約 188,415 千円と最も高くなっていて、総額の約 5 割が人件費となっています。

「市役所庁舎（平良第二庁舎）」の年間コストの総額は 72,217 千円で、その内約 7 割が人件費になっています。これは「市役所庁舎（平良第二庁舎）」の中に「宮古島市立図書館」が入っていて、司書等の職員の配置が必要であるため、人件費にかかるコストの発生が多くなっていると思われます。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	平成 25 年度施設費用					総額	延床面積 (㎡)	1 ㎡ あたり
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費			
旧平良市	市役所庁舎(平良庁舎)	88,863	22,605	36,617	29,257	11,073	188,415	8,119	23
	市役所庁舎(平良第二庁舎)	52,737	12,809	5,218	1,130	323	72,217	1,628	44
旧城辺町	城辺庁舎	51,048	12,986	21,035	36,713	10,483	132,266	4,572	29
旧下地町	下地庁舎	48,368	12,304	19,931	37,360	10,668	128,630	3,904	33
旧上野村	上野庁舎	18,096	4,603	7,457	8,590	2,453	41,198	2,416	17
旧伊良部町	伊良部庁舎(旧伊良部議会庁舎)	30,809	7,837	12,695	15,532	5,219	72,092	2,789	26
	佐良浜支所庁舎	2,424	617	999	1,210	346	5,595	220	25
合 計		292,344	73,761	103,951	129,792	40,564	640,413	23,648	198
平 均		41,763	10,537	14,850	18,542	5,795	91,488	3,378	27

8-2. 消防施設

(1) 施設概要

①施設一覧

消防施設は、全体で10施設あります。旧平良市に4施設、旧城辺町に1施設、旧下地町に2施設、旧上野村に1施設、旧伊良部町に2施設あります。総延床面積は3,583m²です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	建築年	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
旧平良市	消防本部署庁舎	下里 1792-6	1987年度(昭和62年度)	1,992	2	単独
	宮古島市消防本部訓練棟	下里 1792-6	1987年度(昭和62年度)	198	7	単独
	池間消防詰所	池間 90-9	1985年度(昭和60年度)	78	1	単独
	大神消防用ポンプ小屋	大神	1985年度(昭和60年度)	1	1	単独
旧城辺町	城辺消防詰所	福里 600-1	2003年度(平成15年度)	99	1	単独
旧下地町	下地消防詰所	上地 547-1	1986年度(昭和61年度)	78	1	単独
	消防来間島ポンプ小屋	来間地番内	1984年度(昭和59年度)	6	1	単独
旧上野村	上野出張所(消防)	新里 235-253	1984年度(昭和59年度)	468	1	単独
旧伊良部町	水難救助艇格納庫	前里添 1101-11	2001年度(平成23年度)	35	1	単独
	消防伊良部出張所	前里添 1101-11	1994年度(平成06年度)	628	2	単独

※単独：単独施設、複合（主）：複合施設の主たる施設、複合（従）：複合施設の従たる施設を示します。

図表 施設配置図



②設置目的等

各施設の設置目的は全施設共通であり、以下のとおりです。

図表 設置目的等

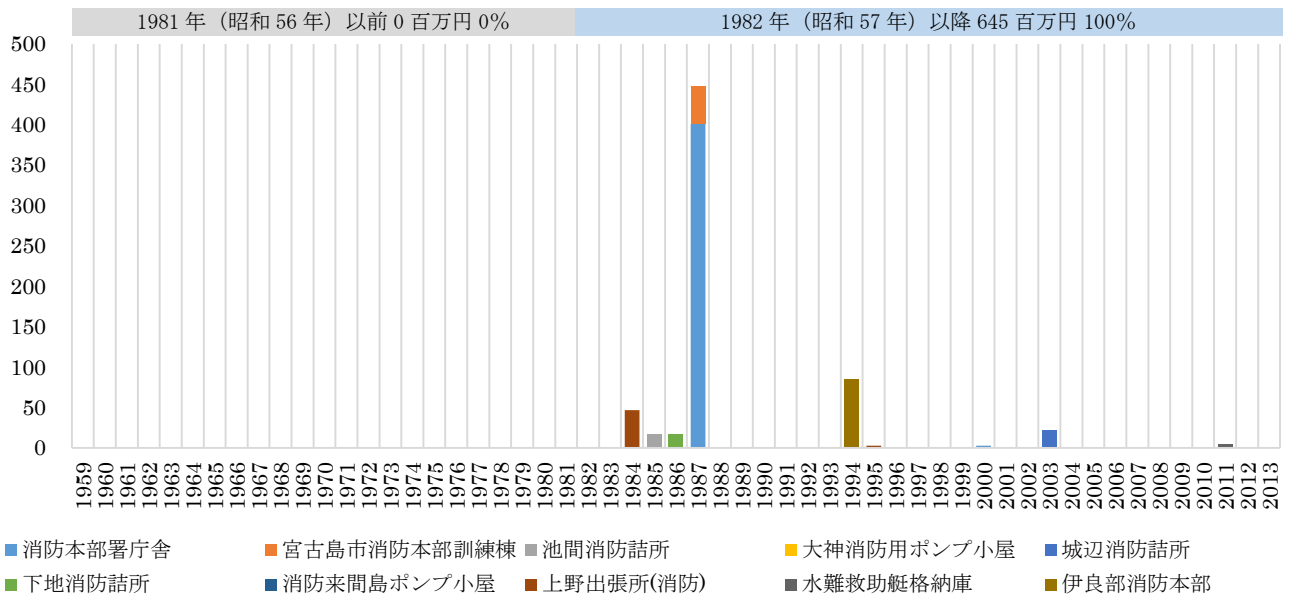
地区	施設名称	設置目的
旧平良市	消防本部署庁舎	消防事務を処理するため（消防組織法第9条）
	宮古島市消防本部訓練棟	
	池間消防詰所	
	大神消防用ポンプ小屋	
旧城辺町	城辺消防詰所	
旧下地町	下地消防詰所	
	消防来間島ポンプ小屋	
旧上野村	上野出張所(消防)	
旧伊良部町	水難救助艇格納庫	
	消防伊良部出張所	

③築年別整備状況

全ての施設が1982年（昭和57年）以後に建設されていて、新耐震基準となっています。

施設規模の大きい「消防本部署庁舎」が、築後25年を経過しているため、今後、建物の老朽化が課題となってくると考えられ、計画的な修繕を行っていく必要があります。

図表 築年別整備状況(単位：百万円)



資料：固定資産台帳

⑤建物状況

全ての施設で、耐震基準に適合済みとなっています。

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	消防本部署庁舎	1	1	—	—	—
	宮古島市消防本部訓練棟	1	1	—	—	—
	池間消防詰所	1	1	—	—	—
	大神消防用ポンプ小屋	1	1	—	—	—
旧城辺町	城辺消防詰所	1	1	—	—	—
旧下地町	下地消防詰所	1	1	—	—	—
	消防来間島ポンプ小屋	1	1	—	—	—
旧上野村	上野出張所(消防)	2	2	—	—	—
旧伊良部町	水難救助艇格納庫	1	1	—	—	—
	消防伊良部出張所	1	1	—	—	—

⑥老朽化

「宮古島市消防本部訓練棟」・「消防来間島ポンプ小屋」の2施設が、老朽化比率60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）となっています。

図表 老朽化状況（単位：千円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率 (%)
旧平良市	消防本部署庁舎	昭和62年度	274,013	50	26	137,006	50.0
	宮古島市消防本部訓練棟	昭和62年度	40,803	38	26	26,828	65.8
	池間消防詰所	昭和60年度	16,537	50	28	8,930	54.0
	大神消防用ポンプ小屋	昭和60年度	0	34	28	0	0.0
旧城辺町	城辺消防詰所	平成15年度	19,350	50	10	3,483	18.0
旧下地町	下地消防詰所	昭和61年度	16,972	50	27	8,825	52.0
	消防来間島ポンプ小屋	昭和59年度	679	34	29	559	62.3
旧上野村	上野出張所(消防)	昭和59年度	38,509	50	29	21,565	56.0
旧伊良部町	水難救助艇格納庫	平成23年度	4,389	31	2	141	3.2
	消防伊良部出張所	平成06年度	59,561	50	19	21,442	36.0

(2) 施設コストの実態

各施設の年間コストは、以下のとおりです。

施設規模の大きい「消防本部署庁舎」のコストの総額が最も高く、約9割が人件費となっています。

また、全施設のコスト総額は市民一人あたり（平成25年度の人口：54,996人）に換算すると15,676円になります。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	延床面積 (㎡)	1㎡ あたり
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費			
旧平良市	消防本部署庁舎	552,711	31,691	28,925	19,333	7,463	640,122	1,992	321
	宮古島市消防本部訓練棟	52,345	3,001	2,739	1,073	306	59,465	198	300
	池間消防詰所	23,384	362	2,328	331	94	26,499	78	340
旧城辺町	城辺消防詰所	30,629	474	3,049	541	154	34,847	99	352
旧下地町	下地消防詰所	23,999	371	2,389	339	97	27,195	78	349
	消防来間島ポンプ小屋	960	15	96	20	6	1,097	6	183
旧上野村	上野出張所(消防)	30,369	2,970	759	2,209	563	36,869	468	79
旧伊良部町	水難救助艇格納庫	1,015	117	25	141	40	1,339	35	38
	消防伊良部出張所	26,666	3,070	667	3,607	724	34,735	628	55
合 計		742,079	42,070	40,978	27,594	9,448	862,169	3,582	2,017
平 均		82,453	4,674	4,553	3,066	1,050	95,797	398	241

9. 公営住宅等

公営住宅等は、「9-1. 公営住宅等」の1項目について分析を行います。

9-1. 公営住宅等

(1) 施設概要

①施設一覧

公営住宅等は、全体で77施設あります。旧平良市に11施設、旧城辺町に22施設、旧下地町に20施設、旧上野村に18施設、旧伊良部町に6施設あります。総延床面積は96,774m²です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	建築年	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	階数	単独 複合
旧平良市	平良馬場市営住宅	下里 1009-1	1989年度(昭和64年度)	23,376	11,667	4	単独
	平良荷川取市営住宅	荷川取 139-1	1987年度(昭和62年度)	3,947	1,519	3	単独
	平良北市営住宅	西仲宗根 611-1	2001年度(平成13年度)	8,184	3,746	5	単独
	平良上原市営住宅	西仲宗根 745-1	1981年度(昭和56年度)	14,720	4,136	3	単独
	平良松原市営住宅	松原 308	1982年度(昭和57年度)	4,652	1,427	3	単独
	平良鏡原市営住宅	西里 1472-62	1983年度(昭和58年度)	13,434	3,961	3	単独
	平良宮原市営住宅	東仲宗根添 2924-10	1987年度(昭和62年度)	2,742	764	3	単独
	平良西原市営住宅	西原 262	1985年度(昭和60年度)	4,186	762	3	単独
	平良島尻市営住宅	島尻 243	1983年度(昭和58年度)	2,783	790	3	単独
	平良狩俣第2市営住宅	狩俣 1125	2002年度(平成14年度)	410	880	3	単独
平良狩俣市営住宅	狩俣 1127-1	1995年度(平成07年度)	335	841	3	単独	
旧城辺町	城辺西城市営住宅	西里添 1043-1	1978年度(昭和53年度)	6,472	3,940	3	単独
	城辺農村型西中市営住宅	西里添 704-8	1992年度(平成04年度)	2,000	312	1	単独
	城辺西東市営住宅	西里添 77	2005年度(平成17年度)	2,568	638	2	単独
	城辺長北市営住宅	長間 2109-3	2005年度(平成17年度)	1,200	319	2	単独
	城辺比嘉市営住宅	比嘉 167-7	1993年度(平成05年度)	2,000	829	2	単独
	城辺長中市営住宅	長間 1473-2	2003年度(平成15年度)	2,302	307	2	単独
	城辺福中市営住宅	福里 1138	2008年度(平成20年度)	630	286	2	単独
	城辺福東市営住宅	福里 1466-15	1997年度(平成09年度)	2,333	578	2	単独
	城辺福北市営住宅	福里 288-11	2008年度(平成20年度)	900	280	2	単独
	城辺福里市営住宅	福里 377-5	1999年度(平成11年度)	8,307	2,893	3	単独
	城辺福里第2市営住宅	福里 575-1	1985年度(昭和60年度)	6,251	3,060	3	単独
	城辺福南市営住宅	福里 844-4	1998年度(平成10年度)	2,107	599	2	単独
	城辺仲原市営住宅	友利 1417-2	2010年度(平成22年度)	2,232	566	2	単独
	城辺福嶺市営住宅	新城 606	1981年度(昭和56年度)	2,920	1,495	3	単独
	城辺農村型福嶺市営住宅	新城 608	1991年度(平成03年度)	1,247	312	1	単独
	城辺新城市営住宅	新城 750-6	1992年度(平成04年度)	1,397	392	3	単独
	城辺保良市営住宅	保良 346-3	1995年度(平成07年度)	2,500	550	2	単独
	城辺農村型下南市営住宅	下里添 62-9	1991年度(平成03年度)	1,200	312	1	単独
	城辺農村型下北市営住宅	下里添 940-1	1991年度(平成03年度)	2,919	624	1	単独
	城辺砂川第2市営住宅	砂川 198-5	1995年度(平成07年度)	2,500	826	2	単独
城辺砂川市営住宅	砂川 606-5	1982年度(昭和57年度)	3,860	1,519	3	単独	
城辺友利市営住宅	友利 139-3	2004年度(平成16年度)	2,696	614	2	単独	
旧下地町	下地入江市営住宅	嘉手苺 385-3	1995年度(平成07年度)	2,258	295	1	単独
	下地第2入江市営住宅	嘉手苺 437-15	2004年度(平成16年度)	874	279	2	単独
	下地嘉手苺市営住宅	嘉手苺 790-1	1995年度(平成07年度)	794	146	1	単独
	下地第2嘉手苺市営住宅	嘉手苺 815-1	2003年度(平成15年度)	734	279	2	単独
	下地棚根市営住宅	洲鎌 1079-8	1995年度(平成07年度)	1,977	296	1	単独
	下地第2棚根市営住宅	洲鎌 1079-11	2004年度(平成16年度)	839	279	2	単独
	下地洲鎌市営住宅	洲鎌 415	1995年度(平成07年度)	1,699	292	1	単独
	下地第3上地市営住宅	上地 609-1	1997年度(平成09年度)	2,751	960	3	単独
	下地第2上地市営住宅	上地 623-13	1993年度(平成05年度)	3,571	1,569	3	単独
下地第4上地市営住宅	上地 628-1	2002年度(平成14年度)	1,954	952	3	単独	

第5章 機能別の現状と分析

地区	施設名称	所在地	建築年	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
	下地上地市営住宅	上地 628-1	1998年度 (平成10年度)	10,529	3,335	3	単独
	下地第5上地市営住宅	上地 628-1	2003年度 (平成15年度)	816	227	1	単独
	下地高千穂市営住宅	川満 1323-3	1995年度 (平成07年度)	887	146	1	単独
	下地川満市営住宅	川満 1684-1	1984年度 (昭和59年度)	7,713	3,865	3	単独
	下地第2高千穂市営住宅	川満 986-6	2003年度 (平成15年度)	864	279	2	単独
	下地与那覇市営住宅	与那覇 1042-1	1990年度 (平成02年度)	2,590	1,519	3	単独
	下地皆愛市営住宅	与那覇 1407-40	2007年度 (平成19年度)	1,500	515	2	単独
	下地第2与那覇市営住宅	与那覇 184-17	2005年度 (平成17年度)	2,800	1,184	2	単独
	下地第2来間市営住宅	来間 133-1	2000年度 (平成12年度)	1,031	275	2	単独
旧上野村	下地来間市営住宅	来間 380-1	1996年度 (平成08年度)	1,061	275	2	単独
	上野宮国市営住宅	宮国 1243	1990年度 (平成02年度)	1,595	312	1	単独
	上野大嶺市営住宅	宮国 1301-2	1992年度 (平成04年度)	2,167	302	1	単独
	上野名嘉山市営住宅	宮国 1542-6	2001年度 (平成13年度)	1,800	579	2	単独
	上野博愛市営住宅	宮国 765-1	1994年度 (平成06年度)	1,818	612	3	単独
	上野宮国第2市営住宅	宮国 824-4	1996年度 (平成08年度)	1,794	299	2	単独
	上野第1市営住宅	上野 392	1998年度 (平成10年度)	9,295	3,330	3	単独
	上野第2市営住宅	上野 404	1982年度 (昭和57年度)	5,240	2,351	3	単独
	上野ガーラバル市営住宅	上野 58-6	2008年度 (平成20年度)	1,500	515	2	単独
旧伊良部町	上野新里第3市営住宅	新里 131-1	2007年度 (平成19年度)	1,927	586	2	単独
	上野新里第2市営住宅	新里 144-7	1996年度 (平成08年度)	1,800	299	2	単独
	上野高田第2市営住宅	新里 524-1	1994年度 (平成06年度)	1,882	899	3	単独
	上野新里市営住宅	新里 752-3	1989年度 (平成01年度)	1,525	271	1	単独
	上野東青原市営住宅	新里 653	2012年度 (平成24年度)	864	382	2	単独
	上野野原市営住宅	野原 273-1	1991年度 (平成03年度)	2,394	280	1	単独
	上野千代田第2市営住宅	野原 398-21	2003年度 (平成15年度)	2,080	590	2	単独
	上野豊原市営住宅	野原 616-5	2002年度 (平成14年度)	2,000	592	2	単独
	上野高田市営住宅	野原 742	1987年度 (昭和62年度)	8,670	3,501	3	単独
	上野千代田市営住宅	野原 79-3	1993年度 (平成05年度)	2,570	302	1	単独
	伊良部新生市営住宅	国仲 587	1998年度 (平成10年度)	10,818	3,058	3	単独
伊良部仲地市営住宅	仲地 95-1	1995年度 (平成07年度)	5,417	1,750	2	単独	
伊良部平江市営住宅	長浜 1822-6	1987年度 (昭和62年度)	4,895	761	2	単独	
伊良部鯖置市営住宅	前里添 588-24	1998年度 (平成10年度)	6,728	1,733	3	単独	
伊良部鯖置第2市営住宅	前里添 588-24	1984年度 (昭和59年度)	11,978	1,522	2	単独	
伊良部横嶽市営住宅	池間添 723-1	1998年度 (平成10年度)	9,481	3,237	3	単独	

※単独：単独施設、複合（主）：複合施設の主たる施設、複合（従）：複合施設の従たる施設を示します。

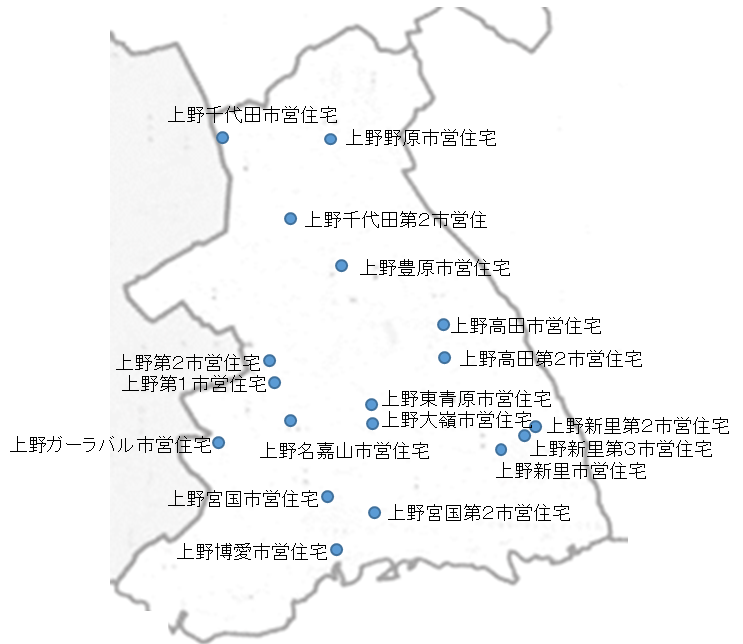
図表 施設配置図



旧下地町



旧上野村



旧伊良部町



②設置目的等

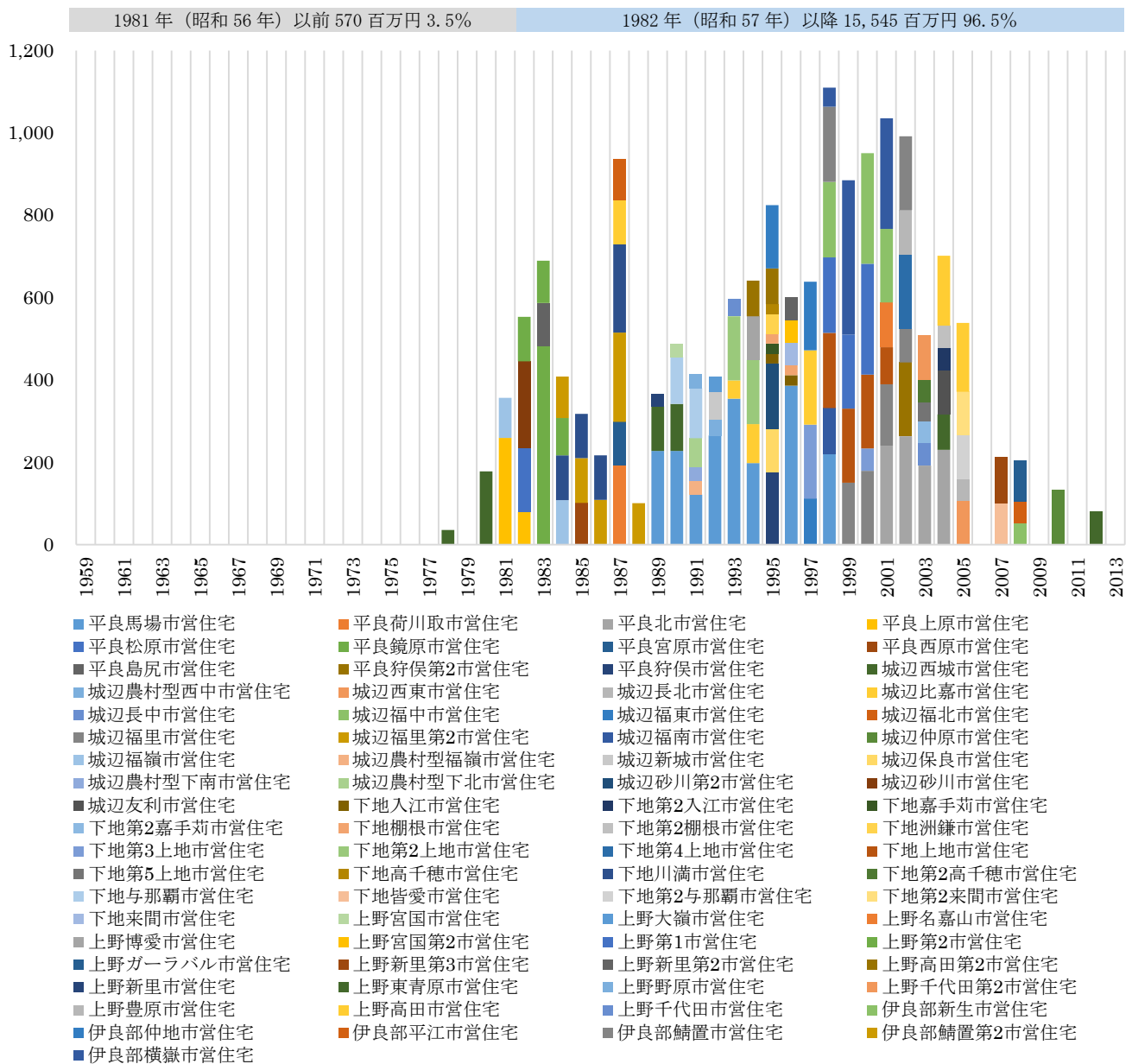
各施設の設置目的は、全施設共通しており、以下のとおりです。

低額所得者に低廉な家賃で市営住宅に入居させるため

④築年別整備状況

1981年（昭和56年）以前の旧耐震基準の施設が3.5%、1982年（昭和57年）以後の新耐震基準の施設が96.5%となっています。1980年代に建設された建物の老朽化が今後の課題となってくると考えられ、計画的な修繕をおこなっていく必要があります

図表 築年別整備状況(単位：百万円)



資料：固定資産台帳

⑤建物状況

耐震診断については、77 施設中 74 施設が耐震基準に適合済みとなっており、「平良上原市営住宅」の 4 棟・「城辺西城市営住宅」の 3 棟・「城辺福嶺市営住宅」の 1 棟が未実施・不明となっています。

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	平良馬場市営住宅	13	13	—	—	—
	平良荷川取市営住宅	2	2	—	—	—
	平良北市営住宅	4	4	—	—	—
	平良上原市営住宅	6	2	—	4	—
	平良松原市営住宅	2	2	—	—	—
	平良鏡原市営住宅	5	5	—	—	—
	平良宮原市営住宅	1	1	—	—	—
	平良西原市営住宅	1	1	—	—	—
	平良島尻市営住宅	1	1	—	—	—
	平良狩俣第2市営住宅	1	1	—	—	—
平良狩俣市営住宅	1	1	—	—	—	
旧城辺町	城辺西城市営住宅	6	3	—	3	—
	城辺農村型西中市営住宅	2	2	—	—	—
	城辺西東市営住宅	2	2	—	—	—
	城辺長北市営住宅	1	1	—	—	—
	城辺比嘉市営住宅	3	3	—	—	—
	城辺長中市営住宅	1	1	—	—	—
	城辺福中市営住宅	1	1	—	—	—
	城辺福東市営住宅	2	2	—	—	—
	城辺福北市営住宅	1	1	—	—	—
	城辺福里市営住宅	7	7	—	—	—
	城辺福里第2市営住宅	4	4	—	—	—
	城辺福南市営住宅	2	2	—	—	—
	城辺仲原市営住宅	1	1	—	—	—
	城辺福嶺市営住宅	2	1	—	1	—
	城辺農村型福嶺市営住宅	2	2	—	—	—
	城辺新城市営住宅	1	1	—	—	—
	城辺保良市営住宅	2	2	—	—	—
	城辺農村型下南市営住宅	2	2	—	—	—
	城辺農村型下北市営住宅	4	4	—	—	—
	城辺砂川第2市営住宅	3	3	—	—	—
城辺砂川市営住宅	2	2	—	—	—	
城辺友利市営住宅	2	2	—	—	—	
旧下地町	下地入江市営住宅	2	2	—	—	—
	下地第2入江市営住宅	1	1	—	—	—
	下地嘉手苺市営住宅	1	1	—	—	—
	下地第2嘉手苺市営住宅	1	1	—	—	—
	下地棚根市営住宅	2	2	—	—	—
	下地第2棚根市営住宅	1	1	—	—	—
	下地洲鎌市営住宅	2	2	—	—	—
	下地第3上地市営住宅	2	2	—	—	—
	下地第2上地市営住宅	3	3	—	—	—
	下地第4上地市営住宅	2	3	—	—	—
	下地上地市営住宅	7	7	—	—	—
	下地第5上地市営住宅	1	1	—	—	—
	下地高千穂市営住宅	1	1	—	—	—
	下地川満市営住宅	5	5	—	—	—
	下地第2高千穂市営住宅	1	1	—	—	—
	下地与那覇市営住宅	2	2	—	—	—
	下地皆愛市営住宅	1	1	—	—	—
	下地第2与那覇市営住宅	2	2	—	—	—
下地第2来間市営住宅	1	1	—	—	—	
下地来間市営住宅	1	1	—	—	—	
旧上野村	上野宮国市営住宅	2	2	—	—	—

第5章 機能別の現状と分析

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
	上野大嶺市営住宅	2	2	—	—	—
	上野名嘉山市営住宅	2	2	—	—	—
	上野博愛市営住宅	2	2	—	—	—
	上野宮国第2市営住宅	1	1	—	—	—
	上野第1市営住宅	7	7	—	—	—
	上野第2市営住宅	4	4	—	—	—
	上野ガーラバル市営住宅	1	1	—	—	—
	上野新里第3市営住宅	1	1	—	—	—
	上野新里第2市営住宅	1	1	—	—	—
	上野高田第2市営住宅	2	2	—	—	—
	上野新里市営住宅	2	2	—	—	—
	上野東青原市営住宅	1	1	—	—	—
	上野野原市営住宅	2	2	—	—	—
	上野千代田第2市営住宅	2	2	—	—	—
	上野豊原市営住宅	2	2	—	—	—
	上野高田市営住宅	8	8	—	—	—
上野千代田市営住宅	2	2	—	—	—	
旧伊良部町	伊良部新生市営住宅	7	7	—	—	—
	伊良部仲地市営住宅	12	12	—	—	—
	伊良部平市営住宅	3	3	—	—	—
	伊良部鯖置市営住宅	4	4	—	—	—
	伊良部鯖置第2市営住宅	6	6	—	—	—
	伊良部横嶽市営住宅	8	8	—	—	—

⑥老朽化

老朽化の状況は、77施設中、「平良上原市営住宅」・「平良松原市営住宅」・「城辺西城市営住宅」・「城辺福嶺市営住宅」・「城辺砂川市営住宅」・「上野第2市営住宅」が老朽化比率60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）となっています。

図表 老朽化状況（単位：千円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率 (%)
旧平良市	平良馬場市営住宅	昭和64年度	113,760	50	24	52,329	46.0
	平良荷川取市営住宅	昭和62年度	95,674	50	26	47,837	50.0
	平良北市営住宅	平成13年度	240,160	50	12	52,835	22.0
	平良上原市営住宅	昭和56年度	64,787	50	32	40,168	62.0
	平良松原市営住宅	昭和57年度	77,529	50	31	46,517	60.0
	平良鏡原市営住宅	昭和58年度	40,345	50	30	23,400	58.0
	平良宮原市営住宅	昭和62年度	106,749	50	26	53,374	50.0
	平良西原市営住宅	昭和60年度	101,439	50	28	54,777	54.0
	平良島尻市営住宅	昭和58年度	103,669	50	30	60,128	58.0
	平良狩俣第2市営住宅	平成14年度	179,400	50	11	35,880	20.0
平良狩俣市営住宅	平成07年度	174,240	50	18	59,241	34.0	
旧城辺町	城辺西城市営住宅	昭和53年度	35,400	50	35	24,072	68.0
	城辺農村型西中市営住宅	平成04年度	19,120	50	21	7,648	40.0
	城辺西東市営住宅	平成17年度	53,040	50	8	7,425	14.0
	城辺長北市営住宅	平成17年度	53,120	50	8	7,436	14.0
	城辺比嘉市営住宅	平成05年度	44,320	50	20	16,841	38.0
	城辺長中市営住宅	平成15年度	54,200	50	10	9,756	18.0
	城辺福中市営住宅	平成20年度	53,279	50	5	4,262	8.0
	城辺福東市営住宅	平成09年度	55,520	50	16	16,656	30.0
	城辺福北市営住宅	平成20年度	50,280	50	5	4,022	8.0
	城辺福里市営住宅	平成11年度	559,960	50	14	156,000	27.9
	城辺福里第2市営住宅	昭和60年度	108,240	50	28	58,449	54.0
	城辺福南市営住宅	平成10年度	56,080	50	15	15,702	28.0
	城辺仲原市営住宅	平成22年度	132,688	50	3	5,307	4.0
	城辺福嶺市営住宅	昭和56年度	97,248	50	32	60,293	62.0
城辺農村型福嶺市営住宅	平成03年度	16,280	50	22	6,837	42.0	

第5章 機能別の現状と分析

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率 (%)	
	城辺新城市営住宅	平成 04 年度	66,240	50	21	26,496	40.0	
	城辺保良市営住宅	平成 07 年度	53,600	50	18	18,224	34.0	
	城辺農村型下南市営住宅	平成 03 年度	17,360	50	22	7,291	42.0	
	城辺農村型下北市営住宅	平成 03 年度	17,360	50	22	7,291	42.0	
	城辺砂川第 2 市営住宅	平成 07 年度	158,400	50	18	17,408	11.0	
	城辺砂川市営住宅	昭和 57 年度	105,600	50	31	63,360	60.0	
	城辺友利市営住宅	平成 16 年度	53,840	50	9	8,614	16.0	
	旧下地町	下地入江市営住宅	平成 07 年度	24,000	50	18	8,160	34.0
		下地第 2 入江市営住宅	平成 16 年度	53,840	50	9	8,614	16.0
		下地嘉手苅市営住宅	平成 07 年度	24,000	50	18	8,160	34.0
		下地第 2 嘉手苅市営住宅	平成 15 年度	54,200	50	10	9,756	18.0
		下地棚根市営住宅	平成 07 年度	24,000	50	18	8,160	34.0
下地第 2 棚根市営住宅		平成 16 年度	53,840	50	9	8,614	16.0	
下地洲鎌市営住宅		平成 07 年度	24,000	50	18	8,160	34.0	
下地第 3 上地市営住宅		平成 09 年度	90,240	50	16	27,072	30.0	
下地第 2 上地市営住宅		平成 05 年度	155,520	50	20	59,097	38.0	
下地第 4 上地市営住宅		平成 14 年度	89,700	50	11	17,940	20.0	
下地上地市営住宅		平成 10 年度	91,560	50	15	25,636	28.0	
下地第 5 上地市営住宅		平成 15 年度	44,704	50	10	8,046	18.0	
下地高千穂市営住宅		平成 07 年度	24,000	50	29	8,160	34.0	
下地川満市営住宅		昭和 59 年度	108,240	50	29	60,614	56.0	
下地第 2 高千穂市営住宅		平成 15 年度	54,200	50	10	9,756	18.0	
下地与那覇市営住宅		平成 02 年度	113,760	50	23	50,054	44.0	
下地皆愛市営住宅		平成 19 年度	100,560	50	6	10,056	10.0	
下地第 2 与那覇市営住宅		平成 17 年度	106,080	50	8	14,851	14.0	
下地第 2 来間市営住宅	平成 12 年度	54,360	50	13	13,046	24.0		
下地来間市営住宅	平成 08 年度	53,600	50	17	17,152	32.0		
旧上野村	上野宮国市営住宅	平成 02 年度	16,280	50	23	7,163	44.0	
	上野大嶺市営住宅	平成 04 年度	19,120	50	21	7,648	40.0	
	上野名嘉山市営住宅	平成 13 年度	54,440	50	12	1,976	3.6	
	上野博愛市営住宅	平成 06 年度	51,840	50	19	18,662	36.0	
	上野宮国第 2 市営住宅	平成 06 年度	54,760	50	17	17,523	32.0	
	上野第 1 市営住宅	平成 10 年度	91,560	50	15	25,636	28.0	
	上野第 2 市営住宅	昭和 57 年度	55,440	50	31	33,264	60.0	
	上野ガーラバル市営住宅	平成 20 年度	100,560	50	5	8,044	8.0	
	上野新里第 3 市営住宅	平成 19 年度	111,581	50	6	11,158	10.0	
	上野新里第 2 市営住宅	平成 08 年度	54,760	50	17	17,523	32.0	
	上野高田第 2 市営住宅	平成 06 年度	86,760	50	19	31,233	36.0	
	上野新里市営住宅	昭和 64 年度	15,480	50	24	7,120	46.0	
	上野東青原市営住宅	平成 24 年度	64,577	50	1	0	0.0	
	上野野原市営住宅	平成 03 年度	17,360	50	22	7,291	42.0	
	上野千代田第 2 市営住宅	平成 15 年度	54,120	50	10	9,741	18.0	
	上野豊原市営住宅	平成 14 年度	54,320	50	11	10,864	20.0	
	上野高田市営住宅	昭和 62 年度	54,120	50	26	27,060	50.0	
上野千代田市営住宅	平成 05 年度	20,720	50	20	7,873	38.0		
旧伊良部町	伊良部新生市営住宅	平成 10 年度	91,560	50	15	25,636	28.0	
	伊良部仲地市営住宅	平成 07 年度	25,600	50	18	8,704	34.0	
	伊良部平江市営住宅	昭和 62 年度	33,440	50	26	16,720	50.0	
	伊良部鯖置市営住宅	平成 10 年度	91,560	50	15	25,636	28.0	
	伊良部鯖置第 2 市営住宅	昭和 59 年度	33,440	50	29	18,726	56.0	
	伊良部横嶽市営住宅	平成 10 年度	45,780	50	15	12,818	28.0	

※「宮古島市公営住宅等長寿命化計画」では、計画前モデルの使用年数を、塩害による影響を考慮し 40 年と設定されています。計画後モデルの使用年数は、長寿命化により 15 年延命を図ることが出来ると想定し 55 年と設定されています。

(2) 利用の実態

①入居者数

各施設の入居者数は、以下のとおりです。

図表 入居者数

地区	施設名称	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H26 年度／ H22 年度
旧平良市	平良馬場市営住宅	176	173	172	173	173	0.98
	平良荷川取市営住宅	24	24	24	24	24	1.00
	平良北市営住宅	60	60	60	59	60	1.00
	平良上原市営住宅	72	71	70	69	69	0.94
	平良松原市営住宅	24	24	24	24	24	1.00
	平良鏡原市営住宅	60	60	60	60	60	1.00
	平良宮原市営住宅	12	12	11	12	12	1.00
	平良西原市営住宅	12	12	12	11	11	0.92
	平良島尻市営住宅	11	12	12	11	11	1.00
	平良狩俣第2市営住宅	11	11	11	12	12	1.09
平良狩俣市営住宅	12	11	11	11	10	0.91	
旧城辺町	城辺西城市営住宅	56	57	59	59	57	1.02
	城辺農村型西中市営住宅	4	4	4	3	3	0.75
	城辺西東市営住宅	8	8	8	8	8	1.00
	城辺長北市営住宅	4	4	4	4	4	1.00
	城辺比嘉市営住宅	12	12	12	12	11	0.92
	城辺長中市営住宅	4	3	4	4	4	1.00
	城辺福中市営住宅	4	4	4	4	3	0.75
	城辺福東市営住宅	8	8	8	8	7	0.86
	城辺福北市営住宅	4	4	4	4	4	1.00
	城辺福里市営住宅	38	38	38	37	36	0.95
	城辺福里第2市営住宅	48	44	44	44	46	0.96
	城辺福南市営住宅	8	8	8	8	8	1.00
	城辺仲原市営住宅	8	8	8	8	8	1.00
	城辺福嶺市営住宅	20	19	22	22	22	1.10
	城辺農村型福嶺市営住宅	4	4	4	4	4	1.00
	城辺新城市営住宅	6	5	6	5	4	0.67
	城辺保良市営住宅	8	8	8	8	7	0.86
	城辺農村型下南市営住宅	4	4	4	4	4	1.00
	城辺農村型下北市営住宅	8	7	8	8	8	1.00
	城辺砂川第2市営住宅	12	12	12	12	12	1.00
城辺砂川市営住宅	24	24	21	21	22	0.92	
城辺友利市営住宅	8	8	7	8	8	1.00	
旧下地町	下地入江市営住宅	4	3	4	4	4	1.00
	下地第2入江市営住宅	4	4	4	4	4	1.00
	下地嘉手苧市営住宅	2	2	2	1	2	1.00
	下地第2嘉手苧市営住宅	4	3	4	4	3	0.75
	下地棚根市営住宅	4	4	4	4	4	1.00
	下地第2棚根市営住宅	4	2	4	4	4	1.00
	下地洲鎌市営住宅	4	4	4	4	4	1.00
	下地第3上地市営住宅	11	12	12	12	12	1.09
	下地第2上地市営住宅	24	24	24	23	22	0.92
	下地第4上地市営住宅	12	11	12	12	11	0.92
	下地上地市営住宅	42	42	41	42	42	1.00
	下地第5上地市営住宅	4	4	4	4	4	1.00
	下地高千穂市営住宅	2	2	2	2	2	1.00
	下地川満市営住宅	60	60	60	58	59	0.98
	下地第2高千穂市営住宅	4	4	4	4	4	1.00
	下地与那覇市営住宅	24	24	24	23	23	0.96
	下地皆愛市営住宅	8	8	8	8	8	1.00
	下地第2与那覇市営住宅	16	16	16	13	16	1.00
下地第2来間市営住宅	4	4	4	4	4	1.00	
下地来間市営住宅	4	4	4	4	4	1.00	

第5章 機能別の現状と分析

地区	施設名称	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H26 年度／ H22 年度
旧上野村	上野宮国市営住宅	4	4	4	4	4	1.00
	上野大嶺市営住宅	3	4	4	4	4	1.33
	上野名嘉山市営住宅	8	8	8	8	8	1.00
	上野博愛市営住宅	8	6	8	8	8	1.00
	上野宮国第2市営住宅	4	4	4	3	4	1.00
	上野第1市営住宅	42	42	41	41	41	0.98
	上野第2市営住宅	36	36	36	35	35	0.97
	上野ガーラバル市営住宅	8	7	8	8	8	1.00
	上野新里第3市営住宅	8	8	8	8	7	0.86
	上野新里第2市営住宅	4	4	4	4	4	1.00
	上野高田第2市営住宅	12	10	11	12	11	0.92
	上野新里市営住宅	4	4	4	4	4	1.00
	上野東青原市営住宅	—	—	4	4	4	—
	上野野原市営住宅	4	4	4	4	4	1.00
	上野千代田第2市営住宅	8	8	8	8	8	1.00
	旧伊良部町	伊良部新生市営住宅	38	38	36	35	35
伊良部仲地市営住宅		24	23	24	23	23	0.96
伊良部平江市営住宅		12	12	12	11	12	1.00
伊良部鯖置市営住宅		24	24	23	23	24	1.00
伊良部鯖置第2市営住宅		24	24	24	24	24	1.00
伊良部横嶽市営住宅		45	45	43	42	46	1.02

第5章 機能別の現状と分析

(3) 施設コストの実態

各施設の年間コストは、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況 (単位：千円)

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	地区別人口	1人あたり(円)
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費			
旧平良市	平良馬場市営住宅	2,610	936	10,363	39,976	11,415	65,301	36,922	1,769
	平良荷川取市営住宅	250	90	992	3,827	1,093	6,251		169
	平良北市営住宅	1,209	433	4,800	18,514	5,287	30,243		819
	平良上原市営住宅	441	158	1,753	6,761	1,931	11,044		299
	平良松原市営住宅	203	73	804	3,101	886	5,066		137
	平良鏡原市営住宅	631	226	2,505	9,662	2,759	15,783		427
	平良宮原市営住宅	139	50	553	2,135	610	3,487		94
	平良西原市営住宅	132	47	526	2,029	579	3,314		90
	平良島尻市営住宅	135	49	538	2,073	592	3,387		92
	平良狩俣第2市営住宅	234	84	930	3,588	1,025	5,861		159
平良狩俣市営住宅	228	82	903	3,485	995	5,692	154		
旧城辺町	城辺西城市営住宅	681	244	2,702	10,424	2,977	17,028	6,131	2,777
	城辺農村型西中市営住宅	50	18	198	765	218	1,249		204
	城辺西東市営住宅	139	50	550	2,122	606	3,466		565
	城辺長北市営住宅	69	25	275	1,062	303	1,735		283
	城辺比嘉市営住宅	182	65	723	2,787	796	4,553		743
	城辺長中市営住宅	71	25	281	1,084	310	1,771		289
	城辺福中市営住宅	70	25	276	1,066	304	1,741		284
	城辺福東市営住宅	145	52	576	2,221	634	3,628		592
	城辺福北市営住宅	66	24	261	1,006	287	1,643		268
	城辺福里市営住宅	731	262	2,903	11,199	3,198	18,294		2,984
	城辺福里第2市営住宅	566	203	2,246	8,662	2,474	14,150		2,308
	城辺福南市営住宅	146	52	582	2,243	641	3,664		598
	城辺仲原市営住宅	173	62	688	2,654	758	4,335		707
	城辺福嶺市営住宅	268	96	1,065	4,110	1,174	6,713		1,095
	城辺農村型福嶺市営住宅	43	15	169	651	186	1,064		174
	城辺新城市営住宅	87	31	343	1,325	378	2,164		353
	城辺保良市営住宅	140	50	556	2,144	612	3,502		571
	城辺農村型下南市営住宅	45	16	180	694	198	1,134		185
	城辺農村型下北市営住宅	91	33	360	1,389	397	2,269		370
	城辺砂川第2市営住宅	207	74	821	3,168	905	5,175		844
城辺砂川市営住宅	276	99	1,095	4,224	1,206	6,900	1,125		
城辺友利市営住宅	141	50	558	2,154	615	3,518	574		
旧下地町	下地入江市営住宅	64	23	255	982	281	1,605	3,043	527
	下地第2入江市営住宅	70	25	279	1,077	307	1,759		578
	下地嘉手苅市営住宅	31	11	124	480	137	784		258
	下地第2嘉手苅市営住宅	71	25	281	1,084	310	1,771		582
	下地棚根市営住宅	64	23	255	982	281	1,605		527
	下地第2棚根市営住宅	70	25	279	1,077	307	1,759		578
	下地洲鎌市営住宅	63	22	249	960	274	1,568		515
	下地第3上地市営住宅	236	84	936	3,610	1,031	5,896		1,938
	下地第2上地市営住宅	406	146	1,613	6,221	1,776	10,162		3,339
	下地第4上地市営住宅	234	84	930	3,588	1,025	5,861		1,926
	下地上地市営住宅	825	296	3,276	12,638	3,609	20,645		6,784
	下地第5上地市営住宅	58	21	232	894	255	1,460		480
	下地高千穂市営住宅	31	11	124	480	137	784		258
	下地川満市営住宅	703	252	2,791	10,765	3,074	17,585		5,779
	下地第2高千穂市営住宅	71	25	281	1,084	310	1,771		582
	下地与那覇市営住宅	307	110	1,219	4,704	1,343	7,684		2,525
	下地皆愛市営住宅	131	47	521	2,011	574	3,285		1,080
	下地第2与那覇市営住宅	277	99	1,100	4,243	1,212	6,931		2,278
下地第2来間市営住宅	71	25	282	1,087	310	1,776	584		
下地来間市営住宅	70	25	278	1,072	306	1,751	575		

第5章 機能別の現状と分析

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	地区別人口	1人あたり(円)
旧上野村	上野宮国市営住宅	43	15	169	651	186	1,064	2,991	356
	上野大嶺市営住宅	50	18	198	765	218	1,249		418
	上野名嘉山市営住宅	142	51	565	2,178	622	3,557		1,189
	上野博愛市営住宅	138	50	549	2,117	604	3,458		1,156
	上野宮国第2市営住宅	72	26	284	1,095	313	1,789		598
	上野第1市営住宅	825	296	3,277	12,641	3,610	20,649		6,904
	上野第2市営住宅	394	141	1,565	6,038	1,724	9,863		3,298
	上野ガーラバル市営住宅	131	47	521	2,011	574	3,285		1,098
	上野新里第3市営住宅	146	52	579	2,232	637	3,645		1,219
	上野新里第2市営住宅	72	26	284	1,095	313	1,789		598
	上野高田第2市営住宅	227	81	900	3,470	991	5,669		1,895
	上野新里市営住宅	40	14	161	619	177	1,011		338
	上野東青原市営住宅	112	40	446	2,601	743	3,943		1,318
	上野野原市営住宅	45	16	180	694	198	1,134		379
	上野千代田第2市営住宅	141	51	561	2,165	618	3,536		1,182
	上野豊原市営住宅	142	51	563	2,173	620	3,549		1,187
	上野高田市営住宅	816	293	3,242	12,504	3,571	20,425		6,829
上野千代田市営住宅	54	19	215	829	237	1,354	453		
旧伊良部町	伊良部新生市営住宅	824	295	3,272	12,622	3,604	20,617	5,386	3,828
	伊良部仲地市営住宅	418	150	1,660	6,403	1,828	10,460		1,942
	伊良部平江市営住宅	131	47	520	2,006	573	3,277		608
	伊良部鱈置市営住宅	473	170	1,880	7,250	2,070	11,843		2,199
	伊良部鱈置第2市営住宅	262	94	1,040	4,013	1,146	6,555		1,217
	伊良部横嶽市営住宅	900	323	3,574	13,787	3,937	22,520		4,181
合計	21,054	7,545	83,585	323,305	92,318	527,806	54,473	98,184	
平均	273	98	1,086	4,199	1,199	6,855	—	9,689	

10. その他・処理施設等

その他・処理施設等は、「10-1. 処理施設」「10-2. その他施設」の2項目について分析を行います。

10-1. 処理施設

(1) 施設概要

①施設一覧

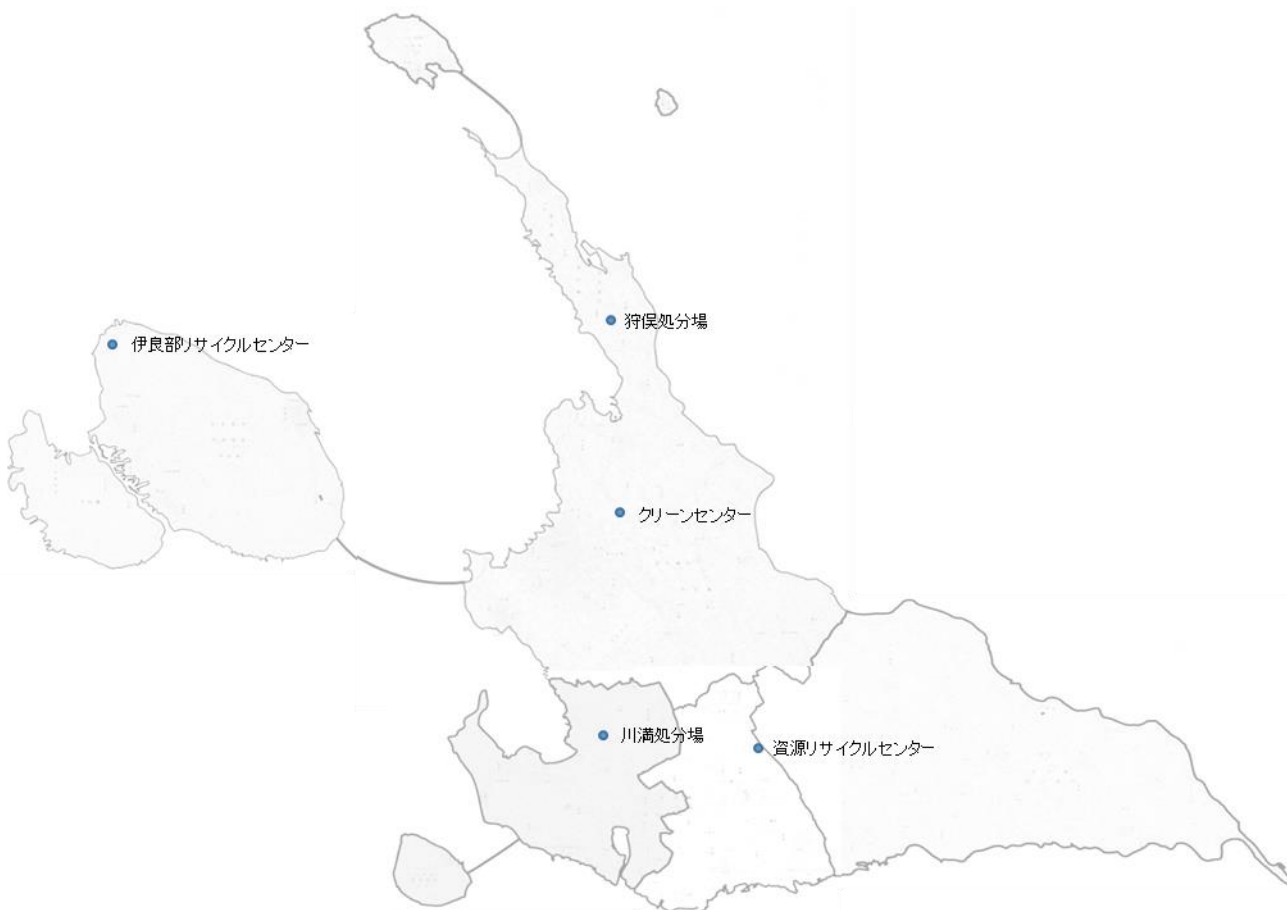
処理施設は、全体で6施設あります。旧平良市に3施設、旧下地町に1施設、旧上野村に1施設、旧伊良部町に1施設あります。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	建築年	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	階数	単独 複合
旧平良市	クリーンセンター	西仲宗根 565 番地 1	1976 年度 (昭和 51 年度)		1,129	1	単独
	狩俣処分場浸出水処理施設	狩俣 4103-10	1993 年度 (平成 05 年度)		464	1	単独
	狩俣処分場最終処分場	狩俣 4103-10	1993 年度 (平成 05 年度)	62,000	—	1	単独
旧下地町	川満処分場	川満 680-1	1996 年度 (平成 08 年度)		52,598	1	単独
旧上野村	宮古島市資源リサイクルセンター	野原 1190-212	2005 年度 (平成 17 年度)		10,808	1	単独
旧伊良部町	伊良部リサイクルセンター 資源ごみストックヤード	佐和田 909	2007 年度 (平成 19 年度)		448	1	単独

※単独：単独施設、複合（主）：複合施設の主たる施設、複合（従）：複合施設の従たる施設を示します。

図表 施設配置図



②設置目的等

各施設の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
旧平良市	クリーンセンター	一般廃棄物を衛生的に処理し、公衆衛生の向上を図るため
	狩俣処分場浸出水処理施設	
	狩俣処分場最終処分場	
旧下地町	川満処分場	宮古島市資源リサイクル堆肥化推進
旧上野村	宮古島市資源リサイクルセンター	
旧伊良部町	伊良部リサイクルセンター 資源ごみストックヤード	一般廃棄物を衛生的に処理し、公衆衛生の向上を図るため

③運営状況

各施設の運営状況は、以下のとおりです。「宮古島市資源リサイクルセンター」のみ指定管理で運営されています。

図表 運営状況

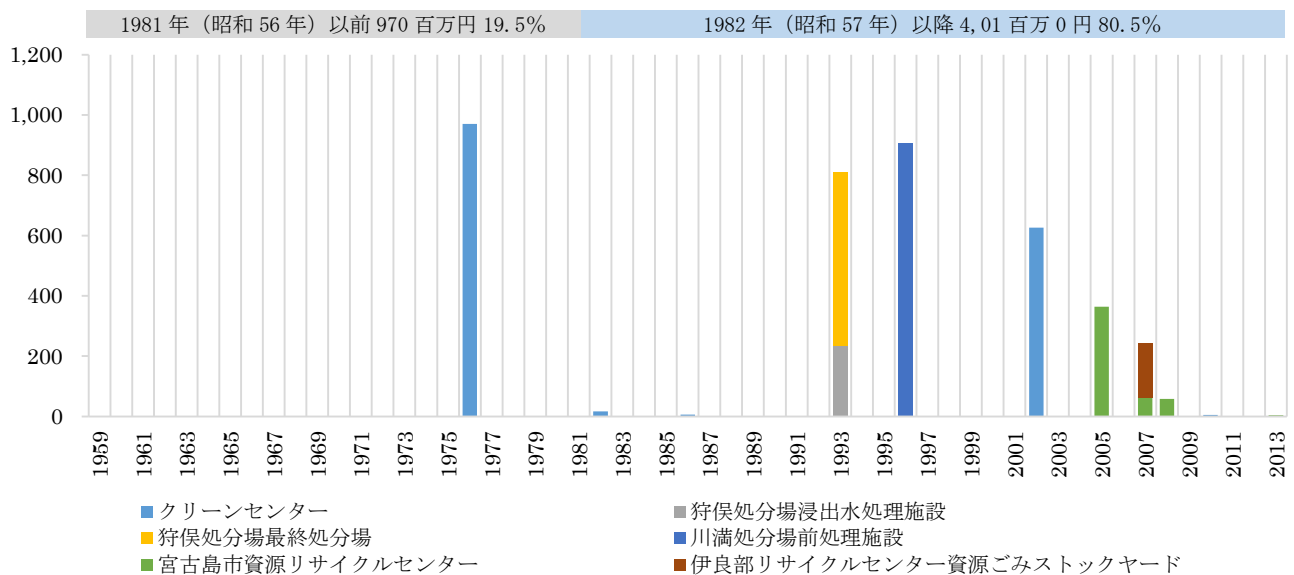
地区	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数
旧平良市	クリーンセンター	8:30~17:15	土日祝・年末年始	直営	240
	狩俣処分場浸出水処理施設				
	狩俣処分場最終処分場				
旧下地町	川満処分場	8:30~17:15	土日祝・年末年始	直営	250
旧上野村	宮古島市資源リサイクルセンター	8:30~18:00	日	指定管理	240
旧伊良部町	伊良部リサイクルセンター 資源ごみストックヤード	8:30~17:15	土日祝・年末年始	直営	250

④築年別整備状況

1981年(昭和56年)以前の旧耐震基準の施設が19.5%、1982年(昭和57年)以後の新耐震基準の施設が80.5%となっています。

1981年(昭和56年)以前に建設された、「クリーンセンター」は築後35年以上経過して老朽化が課題となっていて、建替えの計画があります。

図表 築年別整備状況(単位:百万円)



資料: 固定資産台帳

第5章 機能別の現状と分析

⑤建物状況

耐震診断については、6施設中5施設が耐震基準に適合済みとなっており、「クリーンセンター」の5棟が不適合となっています。

バリアフリーについては、すべての施設で未対応です。

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	クリーンセンター	11	6	5	—	—
	狩俣処分場浸出水処理施設	1	1	—	—	—
	狩俣処分場最終処分場	1	1	—	—	—
旧下地町	川満処分場	3	3	—	—	—
旧上野村	宮古島市資源リサイクルセンター	7	7	—	—	—
旧伊良部町	伊良部リサイクルセンター 資源ごみストックヤード	1	1	—	—	—

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
旧平良市	クリーンセンター	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	狩俣処分場浸出水処理施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	狩俣処分場最終処分場	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧下地町	川満処分場	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧上野村	宮古島市資源リサイクルセンター	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧伊良部町	伊良部リサイクルセンター 資源ごみストックヤード	—	—	—	—	—	—	—	—	—

⑥老朽化

老朽化の状況は、「クリーンセンター」が老朽化比率60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）となっています。

図表 老朽化状況（単位：千円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率(%)
旧平良市	クリーンセンター	昭和51年度	7,222	50	37	5,200	72.0
	狩俣処分場浸出水処理施設	平成05年度	233,425	39	20	113,537	48.6
	狩俣処分場最終処分場	平成05年度	576,155	38	20	287,904	50.0
旧下地町	川満処分場	平成08年度	324,450	38	17	136,528	42.1
旧上野村	宮古島市資源リサイクルセンター	平成17年度	139,440	31	8	31,429	22.5
旧伊良部町	伊良部リサイクルセンター 資源ごみストックヤード	平成19年度	154,068	38	6	20,259	13.1

※クリーンセンターのごみ処理施設は、平成28年4月から新施設が稼働しています。現在、リサイクル施設の整備が進められています。

(2) 施設コストの実態

各施設の年間コストは、以下のとおりです。

また、市民一人あたり（平成25年度の人口：54,996人）に換算（旧上野村にある「宮古島市資源リサイクルセンター」を除く）すると、10,531円になります。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	延床面積 (㎡)	1㎡ あたり
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費			
旧平良市	クリーンセンター	56,161	31,003	120,689	44,317	12,505	264,676	1,129	234
	狩俣処分場浸出水処理施設	8,024	4,429	17,243	5,976	1,706	37,378	464	81
	狩俣処分場最終処分場	19,805	10,933	42,560	15,153	4,327	92,778	—	—
旧下地町	川満処分場	31,157	17,200	66,955	30,031	8,575	153,918	52,598	3
旧上野村	宮古島市資源リサイクルセンター	1,238	0	0	33,992	9,706	44,936	10,808	4
旧伊良部町	伊良部リサイクルセンター 資源ごみストックヤード	6,208	3,427	13,341	5,819	1,662	30,456	448	68
合 計		122,593	66,993	260,788	135,288	38,481	624,143	65,447	390
平 均		20,432	11,166	43,465	22,548	6,414	104,024	13,089	78

10-2. その他施設

(1) 施設概要

①施設一覧

その他施設は、旧平良市に1施設、旧伊良部町に1施設あります。総延床面積は1,758m²です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	建築年	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	階数	単独 複合
旧平良市	宮古島市斎苑	東仲宗根添 3408	2011年度(平成23年度)	9,600	1,630	2	単独
旧伊良部町	白鳥苑火葬場	佐和田 908-3	1982年度(昭和57年度)	30,790	128	1	単独

※単独：単独施設、複合（主）：複合施設の主たる施設、複合（従）：複合施設の従たる施設を示します。

図表 施設配置図



②設置目的等

各施設の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
旧平良市	宮古島市斎苑	宮古島市火葬場設置及び管理条例による公営葬祭場の設置
旧伊良部町	白鳥苑火葬場	火葬場と白鳥霊園として

③運営状況

各施設の運営状況は、以下のとおりです。運営形態は全て直営にて行われています。

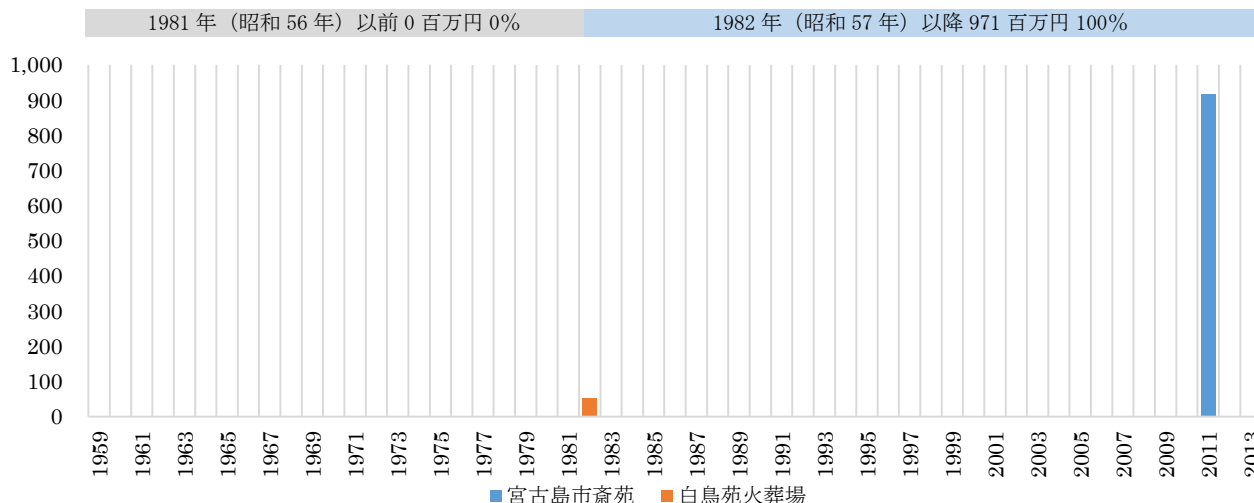
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所（館）日	運営形態	年間開館日数
旧平良市	宮古島市斎苑	8：30～17：00	1月1日	直営	344
旧伊良部町	白鳥苑火葬場	9：00～17：00	台風・停電時のみ	直営	365

④築年別整備状況

2施設とも、1982年（昭和57年）以降の建築であり、新耐震基準には適合しています。

図表 築年別整備状況(単位：百万円)



資料：固定資産台帳

⑤建物状況

耐震診断については、2施設とも耐震基準に適合済みとなっています。

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	宮古島市斎苑	1	1	—	—	
旧伊良部町	白鳥苑火葬場	1	1	—	—	

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
旧平良市	宮古島市斎苑	○	—	—	○	—	—	○	2	—
旧伊良部町	白鳥苑火葬場	—	—	—	—	—	—	—	—	—

⑥老朽化状況

老朽化の状況は、「白鳥苑火葬場」が老朽化比率60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）となっています。

図表 老朽化状況（単位：千円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率(%)
旧平良市	宮古島市斎苑	平成23年度	385,392	38	2	10,135	2.6
旧伊良部町	白鳥苑火葬場	昭和57年度	52,864	50	31	31,718	60.0

(2) 利用の実態

①利用状況

過去5年間の利用者数の推移は以下のとおりです。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／H22年度	H26開館日平均(人)
旧平良市	宮古島市斎苑	—	488	591	523	588	—	1.7
旧伊良部町	白鳥苑火葬場	—	101	84	72	100	—	0.3

(3) 施設コストの実態

各施設の年間コストは、以下のとおりです。

また、市民一人あたり（平成25年度の人口：54,996人）に換算すると1,509円になります。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	延床面積(m ²)	1 m ² あたり
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費			
旧平良市	宮古島市斎苑	7,580	8,792	20,418	33,269	9,500	79,560	1,630	49
旧伊良部町	白鳥苑火葬場	437	507	1,176	1,057	302	3,479	128	27
合計		8,017	9,299	21,594	34,326	9,802	83,038	1,758	76
平均		4,009	4,649	10,797	17,163	4,901	41,519	879	47

第6章 今後整備予定の施設

1. 新設施設

地区	用途	施設名称	場所	時期
旧上野村	産業系施設	新技術実証栽培施設		H26
旧下地町	行政系施設	与那覇地区防災センター		H26
旧伊良部町	行政系施設	伊良部地区津波避難施設		H26
旧上野村	その他・ 処理施設等	宮古島市資源リサイクルセンター（発酵槽）	リサイクルセンター	H26
旧平良市	行政系施設	宮古島市消防本部消防格納庫		H27
旧平良市	産業系施設	海ぶどう集出荷施設	高野漁港	H28
		未来創造センター		H28～H29
		スポーツ観光交流拠点施設		H24～H28
	その他・ 処理施設等	ごみ処理施設等整備事業		H24～H30

2. 建て替え施設

地区	用途	施設名称	場所	時期
旧平良市	産業系施設	水産物加工施設	狩俣漁港	H27
旧下地町	産業系施設	防暑施設	川満漁港	H27
旧平良市	その他・ 処理施設等	ごみ焼却施設等	クリーンセンター	H27

3. 大規模修繕施設

地区	用途	施設名称	場所	時期
旧平良市	社会教育系施設	中央公民館	中央公民館	H26
旧平良市	社会教育系施設	西原地区公民館	西原地区公民館	H26
旧平良市	社会教育系施設	宮古島市総合体育館	宮古島市総合体育館	H26
旧平良市	スポーツ系施設	宮古島市民球場	宮古島市民球場	H26
旧平良市	スポーツ系施設	平良多目的屋内運動場	平良多目的屋内運動場	H26
旧平良市	スポーツ系施設	平良多目的前福運動場	平良多目的前福運動場	H26
旧平良市	産業系施設	宮古島市体験工芸村	宮古島市体験工芸村	H26
旧上野村	産業系施設	うへのドイツ文化村	うへのドイツ文化村	H26
旧伊良部町	産業系施設	佐和田の浜観光施設	佐和田の浜観光施設	H26
旧伊良部町	産業系施設	牧山観光施設	牧山観光施設	H26
旧平良市	学校教育系施設	鏡原小学校	鏡原小学校	H26
旧平良市	学校教育系施設	狩俣小学校	狩俣小学校	H26
旧平良市	学校教育系施設	東小学校	東小学校	H26
旧平良市	学校教育系施設	久松小学校	久松小学校	H26
旧平良市	学校教育系施設	平一小学校	平一小学校	H26
旧平良市	学校教育系施設	南小学校	南小学校	H26
旧城辺町	学校教育系施設	城辺小学校	城辺小学校	H26
旧城辺町	学校教育系施設	砂川小学校	砂川小学校	H26
旧城辺町	学校教育系施設	西城小学校	西城小学校	H26
旧城辺町	学校教育系施設	西辺小学校	西辺小学校	H26
旧城辺町	学校教育系施設	福嶺小学校	福嶺小学校	H26
旧下地町	学校教育系施設	来間小学校	来間小学校	H26
旧下地町	学校教育系施設	下地小学校	下地小学校	H26
旧上野村	学校教育系施設	上野小学校	上野小学校	H26
旧伊良部町	学校教育系施設	伊良部小学校	伊良部小学校	H26

第6章 今後整備予定の施設

地区	用途	施設名称	場所	時期
旧伊良部町	学校教育系施設	佐良浜小学校	佐良浜小学校	H26
旧平良市	学校教育系施設	鏡原中学校	鏡原中学校	H26
旧平良市	学校教育系施設	狩俣中学校	狩俣中学校	H26
旧平良市	学校教育系施設	北中学校	北中学校	H26
旧平良市	学校教育系施設	平良中学校	平良中学校	H26
旧平良市	学校教育系施設	久松中学校	久松中学校	H26
旧城辺町	学校教育系施設	砂川中学校	砂川中学校	H26
旧城辺町	学校教育系施設	西城中学校	西城中学校	H26
旧城辺町	学校教育系施設	西辺中学校	西辺中学校	H26
旧上野村	学校教育系施設	上野中学校	上野中学校	H26
旧伊良部町	学校教育系施設	伊良部中学校	伊良部中学校	H26
旧伊良部町	学校教育系施設	佐良浜中学校	佐良浜中学校	H26
旧城辺町	学校教育系施設	城辺学校給食共同調理場	城辺学校給食共同調理場	H26
旧平良市	子育て支援施設	東保育所	東保育所	H26
旧伊良部町	子育て支援施設	佐良浜保育所	佐良浜保育所	H26
旧城辺町	子育て支援施設	砂川保育所	砂川保育所	H26
旧平良市	子育て支援施設	馬場保育所	馬場保育所	H26
旧下地町	子育て支援施設	下地児童館	下地児童館	H26
旧上野村	子育て支援施設	上野児童館	上野児童館	H26
旧伊良部町	子育て支援施設	池間添児童館	池間添児童館	H26
旧平良市	行政系施設	消防本部庁舎 発電機室・トイレドア	消防本部庁舎	H26
旧上野村	公営住宅等	博愛市営住宅	博愛市営住宅	H26
旧平良市	市民文化系施設	ロビー空調設備	文化ホール	H27
		音響設備改修		H27
旧平良市	産業系施設	観察施設 通路テント設置	宮古島海中公園	H27
旧平良市	産業系施設	真謝漁港 用地舗装	真謝漁港	H27
旧平良市	産業系施設	久松漁港 排水路蓋設置	久松漁港	H27
旧城辺町	産業系施設	博愛漁港（友利地区）遊歩道補修	友利漁港	H27
旧城辺町	産業系施設	浦底漁港 水道減圧弁設置	浦底漁港	H27
旧上野村	産業系施設	リフレッシュパーク棟 外壁補修	うえのドイツ文化村	H27
		城門棟 補修		H27
		博愛記念館 消防用設備改修		H27
旧下地町	産業系施設	ウィンディー前浜水道管移設	うえのドイツ文化村	H27
旧平良市	産業系施設	体験工芸村 料理工房空調機取付	体験工芸村	H27
旧平良市	学校教育系施設	池間小 体育館周り芝張り	池間小学校	H27
旧平良市	学校教育系施設	平一小 エレベーター不適合改善	平一小学校	H27
旧平良市	学校教育系施設	東小 天井扇取付	東小学校	H27
		東小 渡り廊下設置（校舎から食堂）		H27
旧平良市	学校教育系施設	南小 天井扇取付	南小学校	H27
		南小 体育館水銀灯取替		H27
旧城辺町	学校教育系施設	砂川小 プールコート塗装	砂川小学校	H27
旧城辺町	学校教育系施設	福嶺小 高圧気中負荷開閉器取替	福嶺小学校	H27
旧城辺町	学校教育系施設	西城小 高圧気中負荷開閉器取替	西城小学校	H27
旧城辺町	学校教育系施設	福嶺小 コンピュータ室天井照明	福嶺小学校	H27
旧伊良部町	学校教育系施設	伊良部小 スロープ	伊良部小学校	H27
旧城辺町	学校教育系施設	砂川中 体育館水銀灯取替	砂川中学校	H27
		砂川中 高圧引込設備		H27
旧平良市	学校教育系施設	鏡原中 天井扇取付	鏡原中学校	H27
旧平良市	学校教育系施設	北中 吊り下げ式バスケット台	北中学校	H27
旧伊良部町	学校教育系施設	伊良部中 体育館屋根改修	伊良部中学校	H27
		伊良部中 運動場トラック整地		H27
旧平良市	学校教育系施設	平良調理場 倉庫製作設置	平良学校共同調理場	H27
旧伊良部町	学校教育系施設	伊良部調理場 洗浄機撤去及び取付	伊良部共同調理場	H27
旧上野村	子育て支援施設	上野保育所 保育室（5歳児用）	上野保育所	H27
旧城辺町	子育て支援施設	福里保育所	福里保育所	H27
旧上野村	子育て支援施設	上野幼稚園 天井扇取付	上野幼稚園	H27

第6章 今後整備予定の施設

地区	用途	施設名称	場所	時期
旧平良市	子育て支援施設	鏡原幼稚園 ブランコ購入	鏡原幼稚園	H27
旧平良市	子育て支援施設	久松幼稚園 ブランコ購入	久松幼稚園	H27
旧城辺町	公営住宅等	城辺西城市営住宅 6棟	城辺西城市営住宅	H27
		城辺西城市営住宅 5棟		H27
旧下地町	公営住宅等	下地川満市営住宅 1棟	下地川満市営住宅	H27
旧平良市	行政系施設	平良庁舎電気自動車導入	平良庁舎	H27
旧平良市	行政系施設	池間地区防災センター	池間地区防災センター	H27
旧平良市	その他・ 処理施設等	斎苑火葬炉	宮古島市斎苑	H27

第7章 将来の施設更新投資等の試算（財務シミュレーション）

1. 更新投資試算の方法

各施設について、固定資産台帳において計上されている当該施設の試算に基づいて試算します。

施設の更新時期は、各資産の取得年度から固定資産台帳で位置づけられた耐用年数が経過した時点（法定耐用年数経過時点）で、固定資産台帳で設定している再調達価格で再整備することとします。

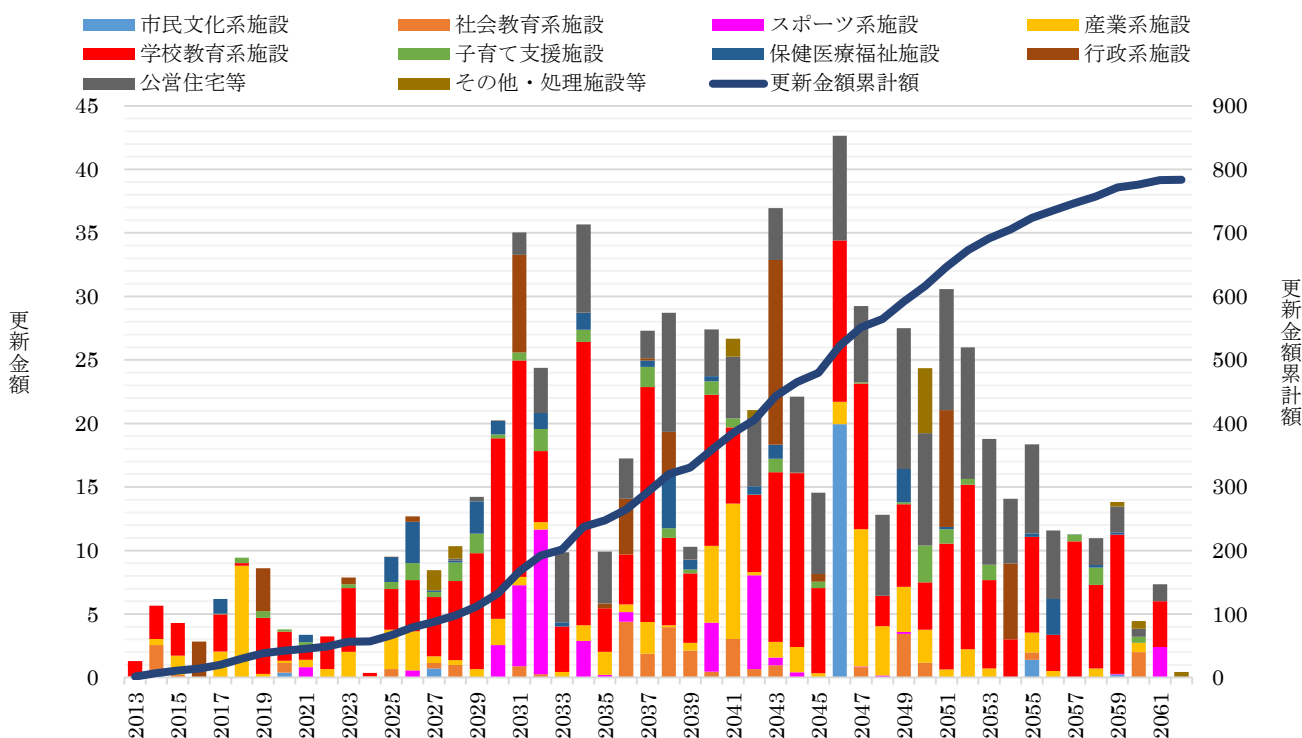
なお、上水道については、上水道の固定資産台帳に基づいて算出しています。

2. 公共建築物に係る更新投資の試算

公共建築物の今後50年間の更新投資を試算すると下図のようになります。耐用年数に応じて施設の建替を想定すると**今後50年間で約784億円の更新投資が必要**になります。

50年間の平均年間必要更新投資額は、年間約15.7億円必要です。今後10年間の平均で年間約4.9億円、今後20年間の平均で年間約9.6億円必要になります。今後30年間の平均で年間約13.5億円必要、今後40年間の平均で年間約16.8億円必要となります。これから40年間、更新投資が膨らむ時期となり、年々増加している状況です。

図表 公共建築物の年度別更新金額（単位：億円）



【出典】：固定資産台帳

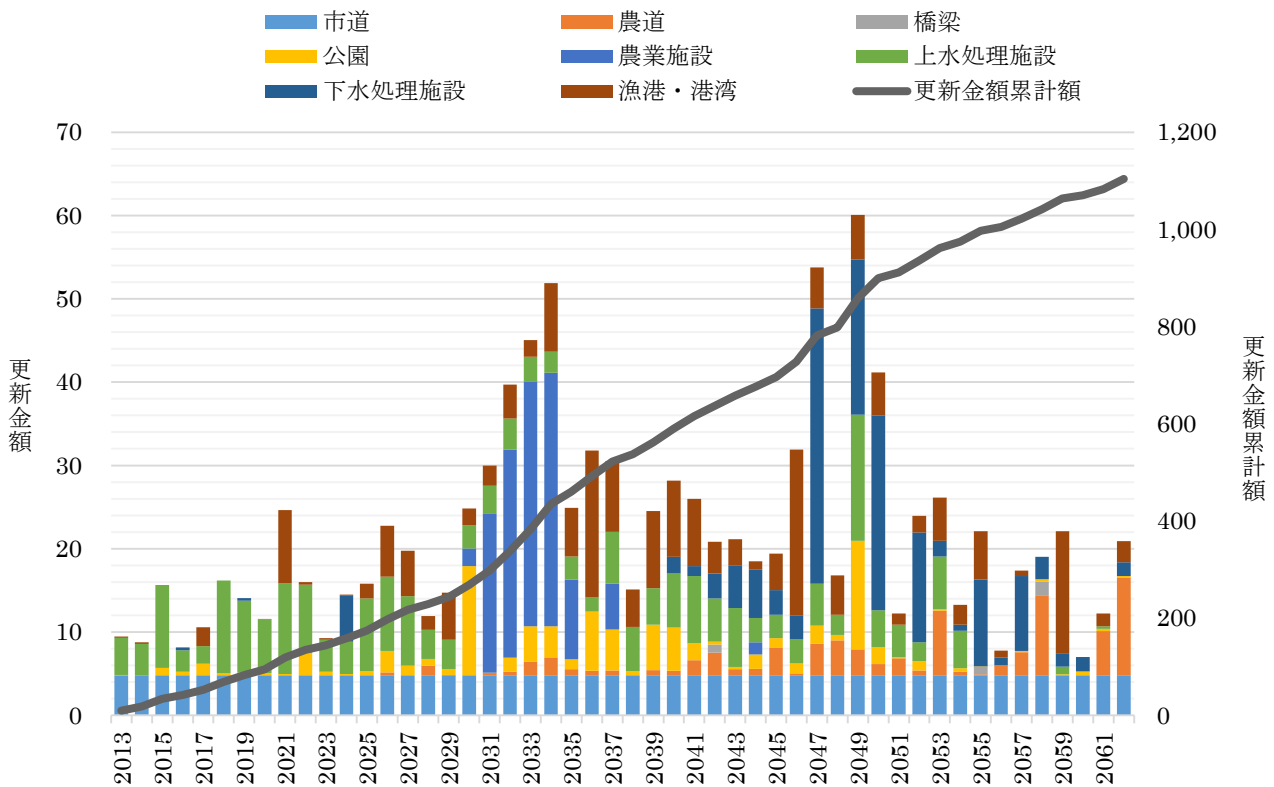
3. インフラ資産に係る更新投資の試算

インフラ施設の今後50年間の更新投資を試算すると下図のようになります。耐用年数に応じて施設の再整備替を想定すると**50年間で約1,103億円の更新投資が必要**になります。

50年間の平均年間必要更新投資額は、年間約22.1億円必要です。

今後10年間の平均で年間約13.5億円、今後20年間の平均で年間約16.9億円必要になります。今後30年間の平均で年間約21.2億円必要、今後40年間の平均で年間約23.4億円必要となります。今後20～30年の間が、更新投資が膨らむ時期となり、年々増加している状況です。

図表 インフラ資産の年度別更新金額（単位：億円）



【出典】：固定資産台帳

4. 公共施設（全体）に係る更新投資の試算

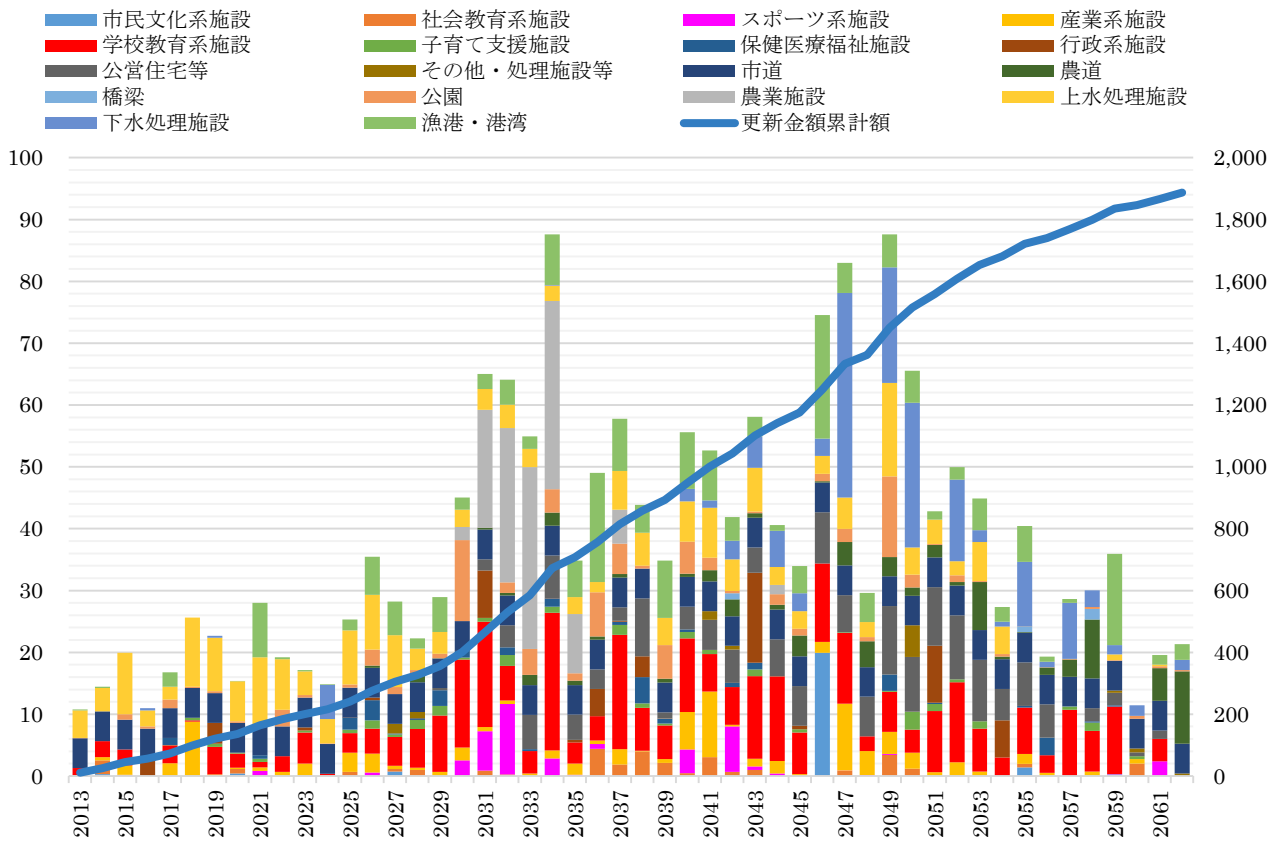
公共建築物、インフラ施設を含めた公共施設全体の今後50年間の更新投資を試算すると下図のようになります。**50年間で約1,887億円の更新投資が必要**になります。

50年間の平均年間必要更新投資額は、年間約37.7億円必要です。

今後10年間の平均で年間約18.4億円、今後20年間の平均で年間約26.5億円必要になります。今後30年間の平均で年間約34.8億円必要、今後40年間の平均で年間約40.2億円必要となります。これから40年間、更新投資が膨らむ時期となり、年々増加している状況です。

2013年度（平成25年度）の普通建設事業費は、年間約98億円です。今後も同様とすれば、耐用年数到来に合わせた施設の更新を実施することは財政的に厳しいと考えられます。

図表 公共建築物とインフラ資産の年度別更新金額（単位：億円）



【出典】：固定資産台帳

5. 財務シミュレーション

《財務シミュレーション前提条件》

1. 一般会計

- ・建設事業費について、新規資産はH33年度より50億円（インフラ25億円、事業用25億円）にて計上しています。また、更新資産はH33年度より耐用年数経過資産を再取得として金額を算出しています。建設事業費が70億を超過し過ぎないように新規取得を調整しています。
- ・維持補修費は、H32年度を基準として毎年5%ずつ増加させています。
- ・変動想定科目は、H32年度を基準としてH46年度までに各々増減させています。
- ・基金収支は、H33年度以降計上していません。
- ・地方債発行はH33年度以降30億円としています。また、償還については、H33～H37年度、H38～H42年度、H43年度以降、段階的に償還額を減額しています。
- ・その他収支及び支出は、H32年度以降同額にて計上しています。

2. 国民健康保険特別会計

- ・H26年度以降、国庫支出金により収入調整しています。
- ・一般会計からの繰入金は、H32年度を基準としてH46年度までに5%増加させ、支出について補助費等を同額増加させています。
- ・その他収支及び支出は、H32年度以降同額にて計上しています。

3. 港湾特別会計

- ・更新資産は、H33年度より耐用年数経過資産を再取得として金額を算出しています。（財源は全額地方債にて補填）
- ・償還額及び利払額はH32年度まで原課算出額にて計上しています。H33年度以降は取得年度の翌年度より1/30を償還額として加算し、地方債残高の1.5%として算出しています。
- ・その他収支及び支出は、H32年度以降同額にて計上しています。

4. 農漁業集落排水特別会計

- ・収支及び支出は、H32年度以降同額にて計上しています。

5. 下水道特別会計

- ・新規資産は、H33年度より1億円にて計上しています。
- ・更新資産は、H33年度より耐用年数経過資産を再取得として金額を算出しています。
- ・一般会計からの繰入金はH33年度より年間収支残0円とするために調整しています。
- ・その他収支及び支出は、H32年度以降同額にて計上しています。

6. 介護保険特別会計

- ・介護保険料は、H28年度以降、保険給付費の15%として計上しています。
- ・国庫支出金は、H28年度以降、保険給付費の30%として計上しています。

- ・一般会計からの繰入金は H32 年度を基準として H46 年度までに 5%増加させています。
- ・その他収支及び支出は、H32 年度以降同額にて計上しています。

7. 後期高齢者医療特別会計

- ・保険料収入は、H27 年度以降 2 億円（H25・H26 年度平均）にて計上しています。
- ・一般会計からの繰入金は H32 年度を基準として H46 年度までに 5%増加させています。また、支出については、補助費等を同額増加させ、H33 年度より年間収支残 0 円とするため調整しています。
- ・その他収入及び支出は、H32 年度以降同額にて計上しています。

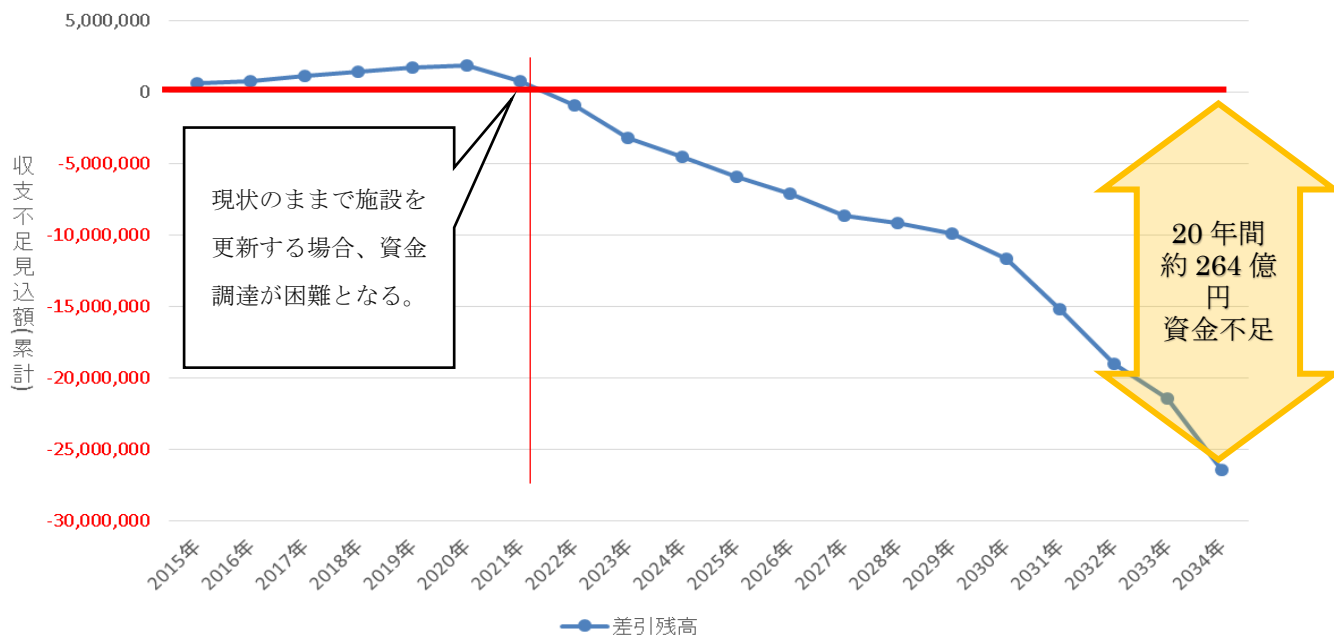
8. 水道事業会計

- ・更新資産は、H33 年度より耐用年数経過資産を再取得として金額を算出しています。
- ・上記、取得年度の翌年度より 1/30 を償還額として加算しています。
- ・利払金は、H33 年度より企業債残高の 2.2%として算出しています。
- ・その他収入及び支出は H32 年度と同額にて計上しています。

9. 財務シミュレーション実施結果

前述の設定に基づいてシミュレーションを行うと、耐用年数に合わせた更新を行った場合には、2022 年度（平成 34 年度）には、基金の繰入がなければ、資金収支不足となる状況になります。

図表 財務シミュレーション結果（単位：千円）



上記の財務シミュレーションを基に、すべての施設を現状通り維持していく上で、少なくとも今後 20 年（平成 46 年度）までは、基金からの繰入を想定しない場合、**20 年間で約 264 億円の資金が不足**します。現在の公共建築物の建設単価は、**約 358 千円/㎡**（H26 年度実績）なので、削減しなければならない建築物の面積は、**約 73,743 ㎡**となり、現在の公共建築物の面積を削減する必要があります。

第8章 課題の整理と基本的な方向性

1. 市勢概要等からみた課題

(1) 市の特徴を踏まえた公共施設のあり方

①現状

- 宮古島市は、周りを海で囲まれた離島で、島外（圏域）への渡航手段は、航空機となります。
- 宮古島内には、協栄バス・八千代バス・協和バスの3つのバス会社があります。八千代バスは池間島方面、協栄バスは宮古島内のそれ以外の方面、協和バスは旧伊良部町全域をカバーしていますが、共通のバスターミナルはなく、それぞれのバス会社のターミナルも市街地（西里通り）からは少し離れたところにあります。

②課題

- 主に地区住民が利用する施設と島民全体での利用が想定される施設と区分し、それぞれの特性に合わせた公共建築物の集約、統廃合の検討が必要です。
- 公共建築物の集約、統廃合を検討する際に地形的な条件を踏まえた利用者の利便性を考慮する必要があります。

(2) 少子高齢化と将来的な人口減少を踏まえた公共施設のあり方

①現状

- 宮古島市は、年々人口減少が続いており少子高齢化の傾向ですが、逆に世帯数は年々増加傾向にあります。このことから1世帯あたりの人員は減少傾向にあることが分かり、核家族化が進んでいる状態といえます。
- 人口動態では、過去10年間変動しながらも人口は減少している状況です。特に、社会動態において減少が大きい状況です。
- 宮古島市の人口は、経年的に減少傾向にあり、全国的にも人口減少が進むと予測されている中、宮古島市においても社人研推計では2060年（平成72年）の総人口は、33,700人まで減少することが予測されています。

②課題

- 人口の減少は、少子・高齢化が進み生産年齢人口が少なくなる状況を生み出し、税収減少など財政面への影響が懸念されます。
- 将来的に少子化に伴う学校施設の余剰発生や地域住民の高齢化に伴うコミュニティ活動の低下の可能性などが考えられ、人口構成の変化に伴う市民ニーズの変化に対応した公共施設サービスを検討する必要があります。
- 今後は社会減対策と自然減対策の2つの基本的方向に基づき、積極的な施策を展開していくことにより、人口の減少幅を抑制し、2040年（平成52年）における人口を概ね52,000人としていくことを目標とします。

(3) 厳しい財政を踏まえた公共施設のあり方

①現状

- 2011年度（平成23年度）より取組んでいる公会計（基準モデル：複式簿記）上では、資産の中の金融資産は増加の傾向がありますが割合としては、8.0%と全国平均の10%を下回っている状況です。つまり、手持ちの金融資産が少ない状況です。
- 地方債は少しずつではありますが減少しています。しかし、元々資金力がないため今後の固定資産更新や新規建設時の負担を地方債発行に頼るしかない状況にあります。
- また、財源調達に補助金等の割合が75%であり、国や県の補助金への依存度の高い財政運営になっています。
- 基礎的財政収支（プライマリーバランス）は毎年黒字で推移しています。これは、地方債に頼らない財政運営を示しており良い傾向と言えるでしょう。しかし、現在は普通交付税の合併算定替により、多く交付されている状況であるため、いずれ国・県からの交付金や補助金が減額になったら地方債発行額が増加し、手元資金を圧迫していくものと考えられます。

②課題

- 県や国の補助金に頼らない自己財源確保が将来的には大きな問題となります。また、基金等での積立に減価償却等の金額を積み立てる仕組み作りが必要です。それに伴い、公共施設の縮小化を進めていく必要があります。
- 現在、国庫補助金等で財源を確保し、建設等を進めている状況ですが、将来に大きな財政負担が発生することが明白であり、それに向けた公共施設に係るコスト縮減や合理化を進めておく必要があります。

2. 公共施設全体の状況からみた課題

(1) 公共建築物

①現状

- 宮古島市の公共建築物は、全体で約47.2万㎡となっています。
- 整備のピークとしては、1983年をピークに1990年代から2000年代前半、そして2010年以降となっています。最初のピーク時の施設は、築後30年ほど経っており建替えの検討に入るべき施設群です。
- 延床面積のうち34.5%が学校教育系施設、次いで公営住宅等が20.5%となり、3番目にスポーツ系施設が16.7%という構成となっています。

②課題

- 産業施設と小中学校の老朽化比率が高いので、今後早急に建て替え等の要望が出てくると思われます。
- 少子高齢化が進むため保健医療福祉施設は、今後も需要があることが想定されます。そのため、築後30年超の施設については劣化・老朽化等への対策を検討する必要があります。

(2) 道路

①現状

- 総延長は、市道：約93.5万m、農道：68.6万mとなり、全体で151.4万m程度になります。
- 市道整備に関しては1981年度（昭和56年度）から1983年度（昭和58年度）の3年間で846路線、約53.8万mとなっており、約半分以上がこの期間に集中しています。
- 農道整備に関しては2004年度（平成16年度）、2009年度（平成21年度）、2013年度（平成25年度）が多くなっています。

②課題

- 道路は、市民生活を支える基盤であり適切な維持管理が必要です。事後保全型の維持管理ではなく、利用需要に応じた路線別の優先順位を検討し、予防保全型の維持管理が必要です。

(3) 橋梁

①現状

○市が管理している橋梁は6本あります。1997年度（平成9年度）に、たいこ橋（旧伊良部町）といんた橋（旧伊良部町）が整備されたため、整備量が最も多くなっています。

②課題

○一番古い仲地橋でも老朽化比率は51.5%、他の4本は老朽化比率30%未満と比較的老朽化は低い状況ですが、経営基盤強化のための事業経営構築が必要です。

(4) 公園

①現状

○公園の総整備面積は11.4万㎡となっています。カママ嶺公園が整備された1989年度（平成1年度）が最も高くなっています。次に健康ふれあいランド公園・荷川取公園が整備された2008年度（平成20年度）となっています。

②課題

○1989年度（平成1年度）以降に整備された公園が多いです。カママ嶺公園等、整備金額の大きい公園は、計画的な更新の準備が必要です。

(5) 農業施設

①現状

○農業施設の整備に関しては1992年度（平成4年度）から1995年度（平成7年度）にかけて、畑かん施設が整備されたため、この4年間に集中しています。

②課題

○約4年間で集中的に畑かん施設が整備されているため、今後一定の期間内に更新が集中すると予測されます。更新・修繕等を計画的におこなっていく必要があります。

(6) 上水処理施設

①現状

○上水処理施設の整備のピークは、1980年代、1990年代後半にあります。今後、法定耐用年数が超過する管路が多くなるため、計画的な施設の更新計画が必要です。

②課題

○経営基盤強化のための事業経営構築が必要です。

(7) 下水処理施設

①現状

○下水処理施設の整備のピークは1990年代後半となっています。1996年度（平成8年度）に宮古島浄水管理センター整備がおこなわれています。

②課題

○池間地区漁業集落排水処理施設が老朽化比率80%以上、伊良部屎尿場し尿処理施設が老朽化比率60%以上と2施設は老朽化が高くなっています。早急に更新等の検討が必要です。

(8) 漁港・港湾

①現状

○整備のピークは、1970年度（昭和45年度）に平良港漲水地区物揚場・棚根漁港船揚場等、1978年度（昭和53年度）に平良港漲水地区物揚場・島尻漁港東防波堤等、1983年度（昭和58年度）にパイナガマ護岸（平良港漲水地区）・久松漁港船揚場等、1987年度（昭和62年度）に平良港漲水地区・浦底漁港防波堤等、1995年度（平成7年度）に高野漁港・保良漁港防波堤等、2008年度（平成20年度）に平良港下崎地区荷捌地等です。

②課題

○平良港漲水地区、保良漁港、棚根漁港が老朽化比率80%以上とかなり古い状況にありますので、早急に更新等の検討が必要です。

○久松漁港、真謝漁港、大神漁港、高野漁港、平良港トゥリバー地区、浦底漁港も老朽化比率60%以上となっており、更新等の検討が必要になります。

3. 施設用途別（建築物）にみた課題

（1）市民文化系施設

1-1. 文化施設

①現状

- 文化施設は、旧平良市に1施設あり、延床面積は4,355m²です。
- 1982年（昭和57年）以降の建築であり、新耐震基準には適合しており、バリアフリー対応については、「段差なし」や「案内設備・案内所」・「車いす用トイレ」・「オストメイト」や「ベビーシート」、「障害者用駐車場」を完備しています。

②課題

- 経営基盤強化のための事業経営構築が必要です。

(2) 社会教育系施設

2-1. 公民館・コミュニティセンター等

①現状

- 公民館・コミュニティセンター等の施設は、全体で27施設あります。旧平良市に11施設、旧城辺町に3施設、旧下地町に7施設、旧上野村に1施設、旧伊良部町に5施設があり、約4割の施設が旧平良市にあるという状況です。総延床面積は、17,188m²です。
- 1981年（昭和56年）以前の旧耐震基準の施設が5.9%と1982年（昭和57年）以後の新耐震基準の施設が94.1%となっています。
- 平均コストは15,376千円ですが、「宮古島市中央公民館」・「富名腰コミュニティセンター」・「腰原コミュニティセンター」・「七原コミュニティセンター」・「池間島離島振興総合センター」・「城辺農村環境改善センター（城辺公民館）」・「下地公民館」・「伊良部公民館」が平均コストより高い状況にあります。

②課題

- 旧耐震基準の施設である「下地公民館」・「上野農村環境改善センター（上野公民館）」は、築後30年以上経過しており、耐震基準も不適合なので、今後更なる老朽化と修繕費用の増大が予想されます。

2-2. 図書館・博物館

①現状

- 図書館は、全体で4施設あります。旧平良市に3施設、旧城辺町に1施設あります。総延床面積は3,161m²です。そのうち、「宮古島市立図書館」は、平良第二庁舎内なので、延床面積は算出していません。
- 「宮古島市総合博物館」・「宮古島市立城辺図書館」は、1989年度（平成元年度）に建築され、築後20年以上が経過しています。今後、建物の老朽化が課題となってくると考えられます。
- 「宮古島市総合博物館」は、年間約81,068千円、「宮古島市立城辺図書館」は、年間約37,552千円のコストがかかっており、両施設とも半分以上が人件費になっています。

②課題

- 「宮古島市総合博物館」・「宮古島市立城辺図書館」は、老朽化比率50%以下であり、比較的老朽化が低い施設になりますが、今後、計画的な修繕計画等が必要となってきます。

(3) スポーツ系施設

3-1. スポーツ施設

①現状

- スポーツ施設は、全体で12施設あります。旧平良市に5施設、旧城辺町に2施設、旧下地町に2施設、旧上野村に2施設、旧伊良部町に1施設あります。総延床面積は、79,295m²です。
- 1982年（昭和57年）以降の建築であり、耐震診断については、13施設全てが耐震基準に適合済みとなっています。
- 平均コストは25,867千円ですが、「宮古島市立総合体育館」・「宮古島市民球場」が平均コストより高い状況にあります。最もコストがかかっているのは「宮古島市立総合体育館」であり、年間約72,005千円のコストがかかっています。

②課題

- 「城辺トレーニングセンター」・「上野体育館」が老朽化比率60%以上あります。今後、統廃合を含めた更新等の検討が必要になります。

(4) 産業系施設

4-1. 産業施設

①現状

- 産業施設は、全体で34施設あります。旧平良市に6施設、旧城辺町に9施設、旧下地町に3施設、旧上野村に4施設、旧伊良部町に11施設、その他の地区に1施設あります。総延床面積は20,476m²です。
- 1981年(昭和56年)以前の旧耐震基準の施設が5.8%と1982年(昭和57年)以後の新耐震基準の施設が94.2%となっています。耐震診断については、34施設中約7割の25施設が耐震基準に適合済みとなっており、残りの9施設が不適合となっています。

②課題

- 「平良緑化育苗センター」・「育苗センター(城辺)」・「家畜計量所」・「ツマグロゼミ増殖施設」・「中間育成施設」・「育苗センター(伊良部)事務所」については老朽化比率80%以上になりますので、早急に更新等の検討が必要になります。

4-2. 観光施設

①現状

- 観光施設は、全体で27施設あります。旧平良市に7施設、旧城辺町に6施設、旧下地町に5施設、旧上野村に2施設、旧伊良部町に7施設あります。総延床面積は17,953m²です。
- 1981年(昭和56年)以前の旧耐震基準の施設が2.4%と1982年(昭和57年)以後の新耐震基準の施設が97.6%となっています。
- 平均コストは14,226千円ですが、「宮古島海中公園」・「うへのドイツ文化村」・「西海岸公園観光施設」が平均コストより高い状況にあります。「うへのドイツ文化村」は、施設規模が大きく建物が多いため、年間総額184,261千円の約半分90,349千円が減価償却費となっています。

②課題

- 「砂山トイレ及びシャワー室」・「宮古島市ふれあいの前浜海浜広場」は老朽化比率80%以上になりますので、早急に更新等の検討が必要になります。

(5) 学校教育系施設

5-1. 小学校

①現状

- 小学校は、全体で20施設あり、旧平良市に11校、旧城辺町に4校、旧下地町に2校、旧上野村に1校、旧伊良部町に2校あります。総延床面積は73,100m²です。
- 1981年（昭和56年）以前の旧耐震基準の施設が8.9%と1982年（昭和57年）以後の新耐震基準の施設が91.1%となっており、20施設中15施設が耐震基準に適合済みとなっており、残りの5施設が不適合となっています。
- 旧平良市の児童数は増加傾向にありますが、旧城辺町、旧下地町、旧上野村、旧伊良部町は、減少傾向にあります。

②課題

- 老朽化の状況は、老朽化比率80%以上が6施設あります。「西城小学校」・「福嶺小学校」は早急に更新等の検討が必要です。

5-2. 中学校

①現状

- 中学校は、全体で14施設あります。旧平良市に6校、旧城辺町に4校、旧下地町に1校、旧上野村に1校、旧伊良部町に2校あります。総延床面積は58,625m²です。
- 1981年（昭和56年）以前の旧耐震基準の施設が2.6%と1982年（昭和57年）以後の新耐震基準の施設が97.4%となっており、耐震診断については、14施設全てが耐震基準に適合済みとなっています。

②課題

- 生徒数が近年減少傾向にあるので、統廃合を含めた更新等の検討が必要になります。
- 「西辺中学校」・「西城中学校」・「上野中学校」・「伊良部中学校」は老朽化比率80%以上になるので、早急に更新等の検討が必要になります。

5-3. その他教育施設

①現状

- その他教育施設は、全体で7施設あります。旧平良市に1施設、旧城辺町に1施設、旧下地町に1施設、旧上野村に1施設、旧伊良部町に3施設あります。総延床面積は3,350m²です。
- 全ての施設が1982年（昭和57年）以後の新耐震基準となっています。

②課題

- 「宮古島市立城辺学校給食共同調理場」が築後30年以上経過しており、老朽化比率80%を迎えようとしているので早急に更新等の検討が必要です。

(6) 子育て支援施設

6-1. 保育所

①現状

- 保育所は、全体で10施設あります。旧平良市に3施設、旧城辺町に3施設、旧下地町に1施設、旧上野村に1施設、旧伊良部町に2施設あります。総延床面積は6,424m²です。
- 「馬場保育所」・「北保育所」・「砂川保育所」・「福里保育所」は委託運営ですが、その他の施設は市の直営で運営しています。
- 耐震診断については、8施設中6施設が耐震基準に適合済みとなっており、残りの2施設「馬場保育所」・「砂川保育所」が不適合となっています。
- 「馬場保育所」の年間コストが他の保育所より低いのは、委託運営により人件費等がかかっていないことや、施設が古いため減価償却費が低くなっているためと考えられます。

②課題

- 「馬場保育所」・「砂川保育所」が築後30年以上経過しており、老朽化比率が60%を超えているので更新等の検討が必要です。

6-2. 幼稚園

①現状

- 幼稚園は、全体で19施設あります。旧平良市に11施設、旧城辺町に4施設、旧下地町に1施設、旧上野村に1施設、旧伊良部町に2施設あります。総延床面積は6,579m²です。
- 耐震診断については、19施設中15施設が耐震基準に適合済みとなっており、残りの4施設が不適合となっています。
- 園児数の低下に伴い、2016年度（平成28年度）から、宮島幼稚園、池間幼稚園、福嶺幼稚園が休園となる見込みです。

②課題

- 老朽化の状況は、19施設中、老朽化比率60%以上が8施設あり、休園の見込みの幼稚園の方向性と共に統廃合の検討が必要になります。

6-3. 児童館・児童センター

①現状

- 児童館・児童センターは、全体で5施設あります。旧平良市に1施設、旧下地町に1施設、旧上野村に1施設、旧伊良部町に2施設あります。総延床面積は1,370m²です。
- 耐震診断については、5施設中4施設が耐震基準に適合済みとなっており、「平良児童センター」が不適合となっています。

②課題

- 老朽化の状況は、「平良児童センター」が老朽化比率60%以上になるので、更新等の検討が必要です。

(7) 保健医療福祉系施設

7-1. 保健医療福祉施設

①現状

- 保健医療福祉施設は、全体で25施設あります。旧平良市に8施設、旧城辺町に4施設、旧下地町に2施設、旧上野村に3施設、旧伊良部町に8施設あります。総延床面積は12,232m²です。
- 耐震診断については、25施設中20施設が耐震基準に適合済みとなっており、「勤労青年ホーム」が不適合となっています。また、「平良老人福祉センター」・「伊良部地域密着型介護事業所和みの里」・「母子健康センター」・「憩いの家いずみ(宮古島市佐良浜地域密着型介護事業所)」は耐震診断が未実施となっています。

②課題

- 老朽化の状況は、25施設中、老朽化比率60%以上が10施設ありますので、更新等の検討が必要です。

(8) 行政系施設

8-1. 庁舎等

①現状

- 庁舎等は、全体で7施設あります。旧平良市に2施設、旧城辺町に1施設、旧下地町に1施設、旧上野村に1施設、旧伊良部町に2施設あります。総延床面積は23,648㎡です。
- 耐震診断については、7施設中5施設が耐震基準に適合済みとなっており、「市役所庁舎（平良第二庁舎）」・「伊良部庁舎（旧伊良部議会庁舎）」が不適合となっています。

②課題

- 老朽化の状況は、7施設中、「市役所庁舎(平良庁舎)」と「伊良部庁舎(旧伊良部議会庁舎)」の2施設が老朽化比率60%以上、「市役所庁舎(平良第二庁舎)」が老朽化比率80%以上となっており、更新等の検討が必要です。

8-2. 消防施設

①現状

- 消防施設は、全体で10施設あります。旧平良市に4施設、旧城辺町に1施設、旧下地町に2施設、旧上野村に1施設、旧伊良部町に2施設あります。総延床面積は3,583㎡です。
- 全ての施設で、耐震基準に適合済みとなっています。

②課題

- 「宮古島市消防本部訓練棟」・「消防来間島ポンプ小屋」の2施設が、老朽化比率60%以上となっており、更新等の検討が必要になります。

(9) 公営住宅等

9-1. 公営住宅等

①現状

- 公営住宅等は、全体で77施設あります。旧平良市に11施設、旧城辺町に22施設、旧下地町に20施設、旧上野村に18施設、旧伊良部町に6施設あります。総延床面積は96,774m²です。
- 耐震診断については、77施設中74施設が耐震基準に適合済みとなっており、「平良上原市営住宅」の4棟・「城辺西城市営住宅」の3棟・「城辺福嶺市営住宅」の1棟が不適合となっています。

②課題

- 老朽化の状況は、77施設中、「平良上原市営住宅」・「平良松原市営住宅」・「城辺西城市営住宅」・「城辺福嶺市営住宅」・「城辺砂川市営住宅」・「上野第2市営住宅」が老朽化比率60%以上となっていますので、更新等の検討が必要になります。

(10) その他・処理施設等

10-1. 処理施設

①現状

- 処理施設は、全体で6施設あります。旧平良市に3施設、旧下地町に1施設、旧上野村に1施設、旧伊良部町に1施設あります。
- 耐震診断については、6施設中5施設が耐震基準に適合済みとなっており、「クリーンセンター」の5棟が不適合となっています。

②課題

- 老朽化の状況は、「クリーンセンター」が築後35年以上経過しており、老朽化比率60%以上となっていますので、更新等の検討が必要です。

10-2. その他施設

①現状

- その他施設は、旧平良市に1施設、旧伊良部町に1施設あります。総延床面積は1,758m²です。
- 耐震診断については、2施設とも耐震基準に適合済みとなっています。

②課題

- 老朽化の状況は、「白鳥苑火葬場」が老朽化比率60%以上となっており、更新等の検討が必要です。

4. 更新投資（財務シミュレーション）からみた課題

（1）更新投資額

①現状

- 公共建築物は今後50年間で約784億円の更新投資が必要になり、50年間の平均年間必要更新投資額は年間約15.7億円必要です。
- インフラ資産の今後50年間で約1,103億円の更新投資が必要になります。50年間の平均年間必要更新投資額は年間約22.1億円必要です。
- 公共建築物、インフラ資産を含めた公共施設全体の今後50年間で約1,887億円の更新投資が必要になります。50年間の平均年間必要更新投資額は年間約37.7億円必要です。

②課題

- 公共建築物、インフラ資産を含めた公共施設全体の今後50年間で約1,887億円の更新投資が必要になります。50年間の平均年間必要更新投資額は年間約37.7億円必要です。

（2）財務シミュレーション

①現状

- 前述の設定に基づいてシミュレーションを行うと、耐用年数に合わせた更新を行った場合には、2022年度（平成34年度）には、市の財政において、資金が不足する結果になります。

②課題

- 財政を健全に維持していくためには、公共施設を削減し公共施設の更新投資や大規模修繕費用を抑えることが必要です。
- 公共施設のうちインフラ施設を削減することは、困難であるため公共建築物の新規建設費を抑制し、財政の健全性を維持していく必要があります。
- 財政シミュレーションを基に、少なくとも今後20年（平成46年度）までは、財政を健全に維持していくためには20年間で264億円削減する必要があります。
- 現在の公共建築物の建設単価は、約358千円/㎡なので、削減しなければならない公共建築物の面積は、73,743㎡となり、新規建設を抑えていく必要があります。

第9章 公共施設マネジメントの取組の基本原則

次の世代に大きな負担を残さないために、長期的な視点から計画的、効率的に公共施設マネジメントを推進していく必要があります。

そこで、公共建築物とインフラ資産それぞれに対し、以下の基本原則を設定します。

1. 公共建築物マネジメントの基本原則

(1) 新規整備は原則として新規サービス事業のみ行う

長寿命化、維持補修計画などを適正に行い、既存施設の有効活用を図り、新規整備は原則行わない。仮に、新設が必要な場合は、施設保有量の範囲内で、費用対効果を考慮し実施を検討する。

(2) 複合施設を前提に更新を行う

統合、整理や遊休施設の活用、複合化等によって、機能維持を考慮しながら、市民生活の利便性を損なうことがないように施設保有量を縮減する。

また、複合施設の管理・運営は一元化・効率化する。さらに、複合化後の空いた土地は、活用、処分を促進する。

(3) 施設総量（総床面積）を縮減する

用途重複の施設は、統合・整理を検討する。また、稼働率の低い施設は運営改善を徹底することとし、それでも稼働率が低い場合は、統合・整理を検討するものとする。

(4) 施設コストの維持管理、運営コストを縮減する

PPP/PFIなどの民間を活用し、機能を維持・向上させつつ、改修・更新コスト及び管理運営コストを縮減する。

(5) ゾーニング手法による見直し

個性ある発展と一体性の確保をまちづくりの課題とし、ゾーニング手法によって、公共施設の数、規模、機能、位置、アクセス状況等、総合的に検討する。

(6) 民間移譲の推進

公共施設の担う市民サービスを維持・向上させるため、専門的なサービスを行う施設や利用者がある程度限定できる施設については、民間への移譲を推進する。

2. インフラ資産の原則

(1) 費用対効果を十分に踏まえた整備を行う

現状の投資額（一般財源）を予算総額の範囲内で、費用対効果や経済波及効果を考慮し、新設及び改修・更新を実施する。

また、優先順位の設定等により、予算総額の縮減に合わせた投資額を設定する。

(2) ライフサイクルコストを縮減する

長寿命化を可能な限り図るとともに、計画的、効率的な改修・更新を推進、ライフサイクルコストを縮減する。また、民間活用を視野に入れ、機能を維持・向上させつつ、改修・更新コスト及び管理運営コストを縮減する。

道路、橋梁、水路等のインフラ資産については、市民の生活を支える地域に密着した施設であり、一度布設したものを廃止することは現実的ではありません。これまで整備してきたものを、長寿命化計画等に基づき、計画的に点検、修繕、更新を行います。

また、未整備施設については、費用対効果を十分に考慮して計画的に実施します。

3. 計画期間

本計画は、公共施設の耐用年数（寿命）等を鑑み、中長期的な視点が不可欠であることから2017年から2036年までの将来予測推計に基づき、今後20年間の方向性を策定しました。

4. 数値目標

(1) 公共建築物

質・量両面から公共施設マネジメントを進めていくにあたり、取組の実効性を確保し、成果や進捗状況の把握、市民等と課題意識を共有していくため、施設保有量の縮減に関して、数値目標を設定することとします。数値目標については、第7章の財政シミュレーションを考慮し、以下のとおり設定します。

施設保有量（延床面積）を20年間で16%縮減することを目標とします。

※これは市の財政から鑑み、今後の市の財政を円滑に回していくために必要な数字です。

これをより具体的に方向性を示した内容を第11章に掲載します。

(2) インフラ資産

市民の生活を支えるライフラインであり、施設の再編や廃止に適さない施設もあることから、施設保有量の縮減に関して、具体的な数値目標は設定しないこととします。

ただし、維持管理費用を縮減するとともに、費用対効果を十分に踏まえた整備を行うことを徹底します。

第10章 公共施設等の維持管理に関する基本的な考え方

1. 点検・診断等の実施方針

- 公共建築物は、法定点検だけでなく劣化状況や利用状況等の把握をしながら、必要に応じて専門業者による劣化診断等を実施して詳細な状況把握を行っていきます。また、定期的な安全点検等により状況を随時確認し、関係者で情報共有を図りながら適正な管理を行います。
- インフラ資産は、インフラ長寿命化計画（個別施設計画）など国土交通省から示される技術基準等に準拠しつつ、適正に点検・診断等を実施します。

2. 安全確保の実施方針

- 公共施設に求められている最低限の機能は安全性の確保です。施設管理者の定期的な巡回点検や建築基準法の定期報告など各種法令に基づく点検などを適正に実施します。また、指定管理者制度を採用している施設では適正な施設管理の徹底を指定管理者と協働で実施します。

3. 長寿命化の実施方針

- 点検の強化及び早期の管理・修繕により更新コストの削減を目指すため、長寿命化計画の策定及びこれに基づく予防管理、長寿命化に資する改善を推進していきます。

4. 民間活用（PFI/PPP等）活用の考え方

- 施設の維持管理・運営コストを抑制しつつサービスの質を向上するため、指定管理者制度などを活用していきます。

5. 維持管理・修繕・更新等の実施方針

- 限られた財源を効果的に活用するため効率的な維持管理等を実施していきます。
- インフラ資産は、劣化状況等を把握しながら効率的な維持管理・修繕・更新等に努めていきます。

6. 耐震化の実施方針

- 昭和56年に建築基準法が改正され、現在の新耐震基準が施行されました。新耐震基準は昭和56年6月1日以降に建築確認を受けた建物に適用されていることから、改正前の旧耐震基準により設計・建築された建物は耐震性のない建物となるため、耐震化の必要な施設については、経過年数や危険度等を勘案し適切に対応していきます。

7. 統合や廃止の推進方針

- 社会情勢や経済状況が大きく変化する中で、設置の目的や意義が薄れ、利用率が低下している施設や設置目的が重複している施設は統合・廃止に努めていきます。

第11章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

1. 公共建築物

基本方針	
市民文化系施設	
文化施設	<ul style="list-style-type: none"> 耐震、外装調査等の結果により、長寿命化計画を進めていきます。 今後の時代のニーズに合わせて舞台機構設備の改修や他機能との複合化も検討していきます。
社会教育系施設	
公民館・コミュニティセンター等	<ul style="list-style-type: none"> 公民館は長寿命化を含めた計画的な維持管理を進めていきます。 一部の公民館は、自治会への移管・譲渡、他施設への集約・複合を進めていきますが、各地区・離島に関しては地区公民館として運用していきます。
図書館・博物館	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化が進んだ施設については他施設への複合化を模索していきます。 新設が必要な際は複合化施設を前提に進めていきます。
スポーツ系施設	
スポーツ施設	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化のタイミングを見計らい、各地に点在する類似施設の統廃合を視野に入れ、更新を検討していきます。 一部の施設は廃止の方向で検討し、従来の利用者には小中学校の利用を促します。
産業系施設	
産業施設	<ul style="list-style-type: none"> 産業施設の多くの施設は地域活性化及び、地域産業振興のため継続的な更新が必要であるが、観光客等の利用の優先順位を整理し整備を図っていきます。 利用状況を把握し機能集約・複合化を進めていきます。 休止施設は早急に廃止除却できるよう進めていきます。
観光施設	<ul style="list-style-type: none"> 観光施設は観光客が多く訪れることから随時更新、もしくは必要に応じて民間への移管を目指していきます。 利用状況を把握し機能集約・複合化を進めていきます。 休止施設は早急に廃止除却できるよう進めていきます。
学校教育系施設	
小学校 中学校	<ul style="list-style-type: none"> 長寿命化を図り計画的な維持管理を進めていきます。 今後の利用状況を考慮し、統廃合についても検討していきます。
その他教育施設	<ul style="list-style-type: none"> 城辺、上野、下地地区の共同調理場は平成32年度の統合を目指します。 民間活用を図り、維持コストの削減を図っていきます。

基本方針	
子育て支援施設	
保育所 幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> 「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、計画的な維持管理を図っていきます。 学校教育系施設の統廃合に合わせて、認定こども園等として必要に応じて機能を集約していきます。
児童館 児童センター	<ul style="list-style-type: none"> 「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、計画的な維持管理を図っていきます。
保健医療福祉施設	
保健医療福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> 利用状況に応じて統廃合（民間譲渡）の検討が必要です。一方で、地域交流活動の拠点ともなることから、住民の理解を得る必要があります。 維持管理の適正化など、ライフサイクルコストの縮減を図るとともに、民間活用等の運営方法等についても検討する。
行政系施設	
庁舎等	<ul style="list-style-type: none"> 各庁舎は、総合庁舎新設に併せて統廃合を目指していきます。 庁舎新設の際には、他機能との複合化を検討します。
消防施設	<ul style="list-style-type: none"> 消防施設は老朽化の進行具合を適宜把握し長寿命化を図るとともに、非常時の機能役割を維持しつつ、他機能の複合化を模索していきます。
公営住宅等	
公営住宅等	<ul style="list-style-type: none"> 「宮古島市公営住宅等長寿命化計画」及び「市営住宅ストック総合活用計画」に基づき適宜更新を行っていくと同時に、時代のニーズに合わせて民間活用を図っていきます。 社会情勢に応じて、著しく利用が減少した場合は廃止・統廃合も検討していきます。 棟数・団地・地域を含めて検討していきます。
その他・処理施設	
処理施設	<ul style="list-style-type: none"> 長寿命化を図り、計画的な維持管理を進めていきます。 廃止の際には、地下水調査や埋立に8年ほどの期間を要する為、代替施設の検討が必要です。 各施設の利用状況に応じて集約・複合化を検討していきます。
その他施設	<ul style="list-style-type: none"> 長寿命化を図り、計画的な維持管理を進めていきます。 機能の集約を図りつつ、民間活用等による維持コストの削減を目指します。

2. インフラ資産

区分	基本方針
道路	<ul style="list-style-type: none"> 道路の機能や必要性などを十分に検討し、客観的な観点から整備を進めていきます。 予防保全等の効率的な補修方法について継続的に検討し、将来的には舗装維持管理費用の縮減を目指していきます。
橋梁	<ul style="list-style-type: none"> 「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、維持管理体制の構築、計画的な補修・架替等を実施し、橋梁・函渠を長寿命化させることで、道路ネットワークの安全性・信頼性の確保と維持管理費用の縮減、平準化を図っていきます。 事後保全型管理から予防保全型の管理へ移行し、橋梁の健全度を回復していきます。
公園	<ul style="list-style-type: none"> 「宮古島市公園施設長寿命化計画」に基づき、ライフサイクルコストの縮減に努めます。 毎月の点検、遊具メンテナンスなどの定期点検を実施し、安全に遊具を利用できるように管理し、予防保全型の維持管理に努めます。
農業施設	<ul style="list-style-type: none"> 農業用施設（農道除く）は、更新・修繕等を計画的に行い、維持管理を図っていきます。
上水処理施設	<ul style="list-style-type: none"> 将来にわたって良質かつ安心な水を安く提供するため、老朽管の更新や耐震化に適合する管路・継ぎ手の更新や施設改良を行っていきます。 将来人口に見合った需要水量の施設整備を図り、効率的な水道事業の運営を行っていきます。 施設毎の優先度を定め、耐震補強を行っていき、計画的な施設管理を行うため、予防保全型の管理徹底に努めていきます。
下水処理施設	<ul style="list-style-type: none"> 下水道の有すべき機能を維持するため、耐震診断を行い、現況施設の状況に応じた耐震対策を実施していきます。 計画的な点検、清掃、補修による施設の長寿命化を図り、資産を有効に活用しながら、予防保全型の維持管理に努めていきます。 既存施設の中でも、中継ポンプ施設は重要であることから、腐食・損耗・運転状況を勘案し、優先順位をつけながら計画的に維持修繕に努めていきます。
漁港・港湾	<ul style="list-style-type: none"> 「機能保全計画」に基づき計画的に補修・改修を行っていきます。 防波堤などの危険箇所には、看板設置等を行い、安全対策を講じていきます。

第12章 計画の推進にあたって

1. 全庁的な取組体制の構築方針

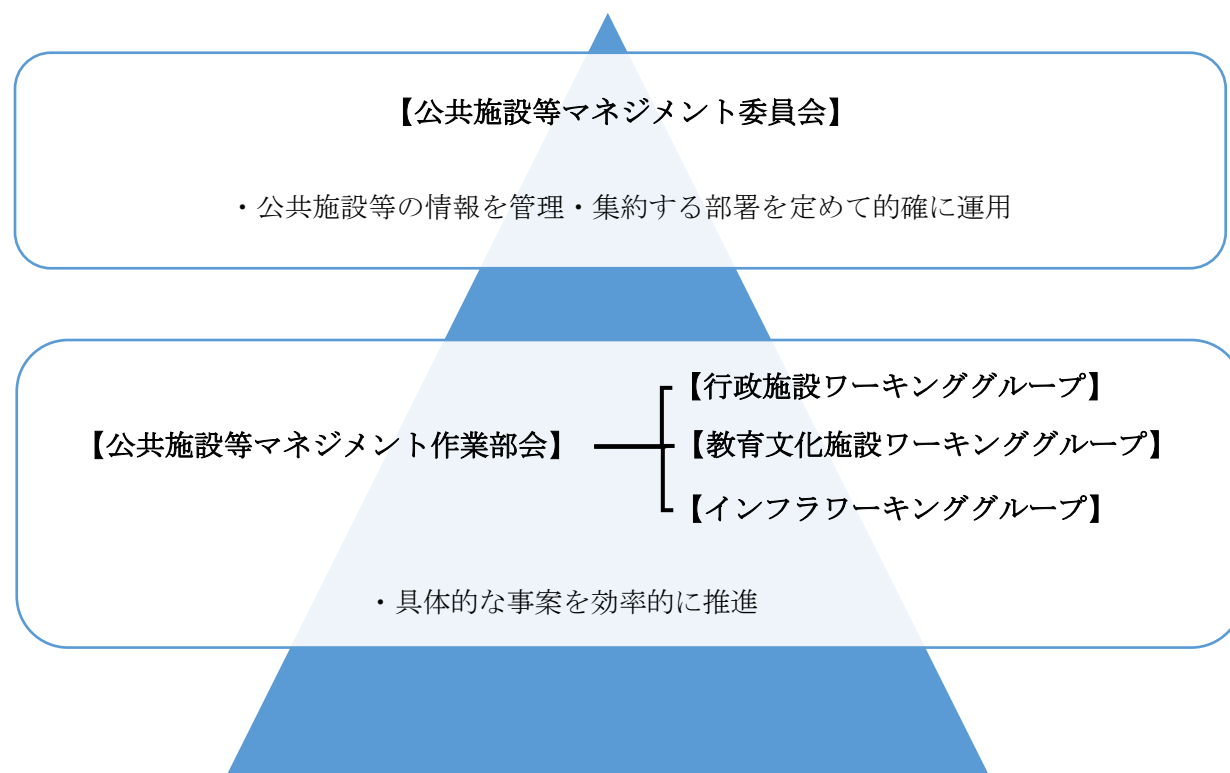
(1) 庁内推進体制

公共施設の総合的な管理を推進していくにあたり、財政課が中心となって、相互に連携しつつ全庁横断的な連携・調整機能を発揮できる庁内推進体制を構築します。

庁内推進体制としては、「公共施設等マネジメント委員会」と位置づけ、公共施設等の情報を管理・集約する部署を定めて的確に運用していきます。また、「公共施設等マネジメント委員会」の下部組織として、「公共施設等マネジメント作業部会（全体会）」にて「行政施設ワーキンググループ」、「教育文化施設ワーキンググループ」、「インフラワーキンググループ」、を設置し、具体的な事案を効率的に推進していきます。

なお、財政課が担当する公会計と連動した公共施設マネジメントを実施していくため、毎年度の決算や定期的な管理会計と連携可能な管理手法を構築します。

庁内推進体制



公共施設等マネジメント組織図



(2) 市職員の啓発・意識付け

公共施設の総合的な管理を推進していくためには、公共施設に係るコスト、将来を含めた宮古島市の財政状況、公共施設の適正管理のあり方などを各職員が十分理解し、意識を持つ必要があります。

そのため、社会経済情勢の変化、財政状況、人口減少・少子高齢化に伴う市民ニーズの変化等をふまえた適切な公共施設の管理を実施できるよう、研修や勉強会等を適宜実施することなどにより、公共施設の総合的な管理に対する市職員の理解の促進、意識の醸成を図ります。

2. フォローアップの実施方針

(1) 個別施設ごとの推進計画・アクションプラン等の策定

本計画に示す公共施設の総合的な管理に対する基本的な考え方や取組の方向性にに基づき、今後は個別施設ごとに、長寿命化計画や施設再配置計画等といった、具体的な取組を実践していくための推進計画・アクションプランの策定を進めていきます。なお、個別施設ごとの推進計画・アクションプラン等の策定にあたっては、「公共施設等マネジメント委員会」を中心とした全庁横断的な連携・調整機能を発揮し、的確な計画策定に留意します。

(2) 計画の進行管理

本計画の進捗管理については、「公共施設等マネジメント委員会」を中心として、計画の進捗状況や達成度等について検討・協議し、的確に管理を行います。

計画の見直しについては、各個別計画の策定や見直しを実施した場合、本市のまちづくりの動向や社会経済情勢等に大きな変化が生じた場合などにも、必要に応じて適宜見直し、検討を行うこととします。

3. 情報管理及び共有方策

(1) 公共施設等に関する情報の一元管理

公共施設の総合的な管理にあたっては、本計画の策定に際してブラッシュアップした固定資産台帳データをベースとした公会計システムを含め、継続的に運用していき情報の一元管理と共有化を図っていきます。

今後は、本計画に基づき、財政課において毎年度データベースの更新を行い、市全体の情報をとりまとめて、公共施設等の情報を一元管理していきます。

(2) 市民等との情報共有・相互理解の醸成

公共施設の総合的な管理にあたっては、市民との相互理解を深め、各段階で関係する各主体との合意形成を醸成することが不可欠になります。

そのため、本計画に基づき、本市の公共施設の総合的な管理に対する考え方や目指す姿、施設の有効利用や効率的な管理運営に向けた取組の方向性などを広く情報発信し、周知・啓発を図っていきます。特に、市民生活と密接なかわりを持つ公共施設については、市民の意見・提案を把握し検討に反映するなど、公共施設の管理に対して市民の主体的な参画を促し、協働による取組を推進していきます。